

上越市
若者世代・子育て世代の
市民アンケート
調査報告書

令和6年9月

上越市

目次

1 調査の全体概要.....	1
1-1 調査目的.....	2
1-2 調査概要.....	2
※参考(前回の調査概要).....	3
2 調査結果.....	4
2-1～2-13 【属性】自身の現在の状況など.....	5
2-14 【問1】結婚したいと考えているか.....	17
2-15 【問2】結婚していない理由.....	19
2-16 【問3】結婚生活を送るとした場合に不安に思うこと.....	23
2-17 【問4】交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきたか.....	24
2-18 【問5】交際相手との出会いを求めるときに、新たに行いたいと思うこと.....	25
2-19 【問6】結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいか.....	26
2-20 【問7】配偶者との出会いのきっかけ.....	27
2-21 【問8】結婚を決めたきっかけ.....	28
2-22 【問9】身近な状況について.....	29
2-23 【問10】現在の生活実態・生活実感として、出産や子育てがしやすいと思うか.....	32
2-24 【問11】理想とする子どもの数.....	33
2-25 【問12】実際に予定している子どもの数.....	34
2-26 【問13】理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じていること.....	35
2-27 【問14】妊産婦の医療費無料化について.....	38
2-28 【問15】不妊治療費や不育治療費に対しての助成について.....	40
2-29 【問16】行政や民間団体等による妊娠・出産支援について.....	41
2-30 【問17】子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること.....	42
2-31 【問18】仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること.....	43
2-32 【問19】男性の出産・育児に関する休暇の取得状況について.....	44
2-33 【問20】男性の出産・育児に関する休暇の取得期間について.....	45
2-34 【問21】男性が出産・育児を取得しなかった理由について.....	46

2-35 【問22】どうすれば、男性が出産・育児に関する休暇を取得できると思うか	48
2-36 【問23】男性の出産・育児に関する休暇の取得意向について	49
2-37 【問24】小学校就学前及び高校卒業相当までの医療費の助成について	50
2-38 【問25】保育料及び給食費の軽減の取組について	52
2-39 【問26】放課後児童クラブの開設について	54
2-40 【問27】妊娠・出産・子育て支援の取組について	56
2-41 【問28】子育て環境の充実のために、取組を強化してほしいと感じていること	57
2-42 【問29】現在の生活実態・生活実感として、働く場が整っていると思うか	59
2-43 【問30】最も希望する就労の形態	60
2-44 【問31】現在の職種と最も希望する職種	61
2-45 【問32】「しごと」を選ぶ上で重視する条件	66
2-46 【問33】最も希望する職種に就けているか	68
2-47 【問34】現在の「しごと」について、全体的に見て満足しているか	69
2-48 【問35】問34の理由	70
2-49 【問36】最も希望する職種に就けていない理由	72
2-50 【問37】「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望むか	73
2-51 【問38】インターネットを利用したサービスの利用頻度について	74
2-52 【問39】どのような分野でデジタル化がもっと進んだ方がよいと思うか	79
2-53 【問40】デジタル化の進展により、上越市はどのようになっていくと思うか	80
2-54 【問41】現在のの上越市での生活を「暮らしやすい」と思っているか	83
2-55 【問42】今後も上越市に住み続けたいと思うか	84
2-56 【問43】これからのまちづくりについて(自由記述)	85
2-57 【問44】自分は幸せだと思うか	90
2-58 【問45】自分には良いところがあると思うか	91
2-59 【問46】自分に自信があるか	92
2-60 【問47】心が休まる場所はどこか。	93
3 資料(アンケート調査票)	94

1 調査の全体概要

1-1 調査目的

若者世代や子育て世代の「結婚」「出産」「子育て」「しごと」の現状や希望、課題を把握・分析するため、アンケートを実施。

1-2 調査概要

(1) 調査地域

上越市全域

(2) 調査対象

上越市内に在住する満 18 歳以上 40 歳未満の男女 3,000 人

(3) 抽出方法

令和 6 年 4 月 9 日現在の住民基本台帳から、28 の地域自治区及び年齢階層別の人口割合に応じて無作為抽出。

(4) 調査方法

郵送による配布・郵送又はウェブサイトによる回収

(5) 調査期間

発送・・・令和 6 年 4 月 17 日

回収・・・令和 6 年 4 月 17 日～令和 6 年 5 月 8 日

(6) 発送数

3,000

(7) 回収数

769

(8) 回収率

25.6%

※調査結果の数値について

- ・調査結果の数値を割合「%」で表示した場合の母数を図表では「n」と表示している。「n」の表示がない場合の母数は、本調査の有効回答数 769 である。
- ・「%」の値は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、少数点以下第 1 位までを表示している。したがって、比率の合計は必ずしも 100%ではない場合(99.9%、100.1%など)がある。

※参考(前回の調査概要)

(1) 調査地域

上越市全域

(2) 調査対象

上越市内に在住する満20歳以上40歳未満の男女3,000人

(3) 抽出方法

平成31年4月9日現在の住民基本台帳から、28の地域自治区及び年齢階層別(5歳区分)の人口割合に応じて無作為抽出。

(4) 調査方法

郵送による配布・回収

(5) 調査期間

発送・・・平成31年4月19日

回収・・・平成31年4月19日～令和元年5月10日

(6) 発送数

3,000

(7) 回収数

809

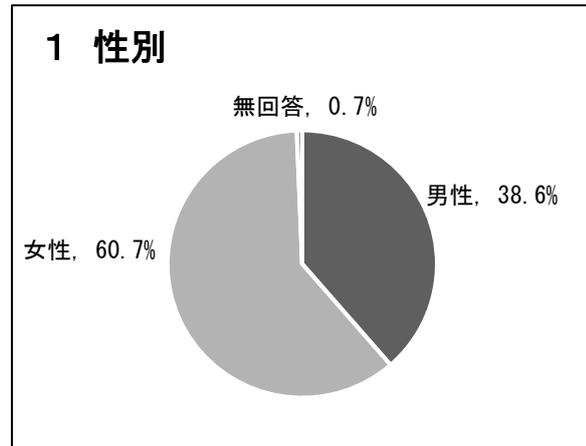
(8) 回収率

27.0%

2 調査結果

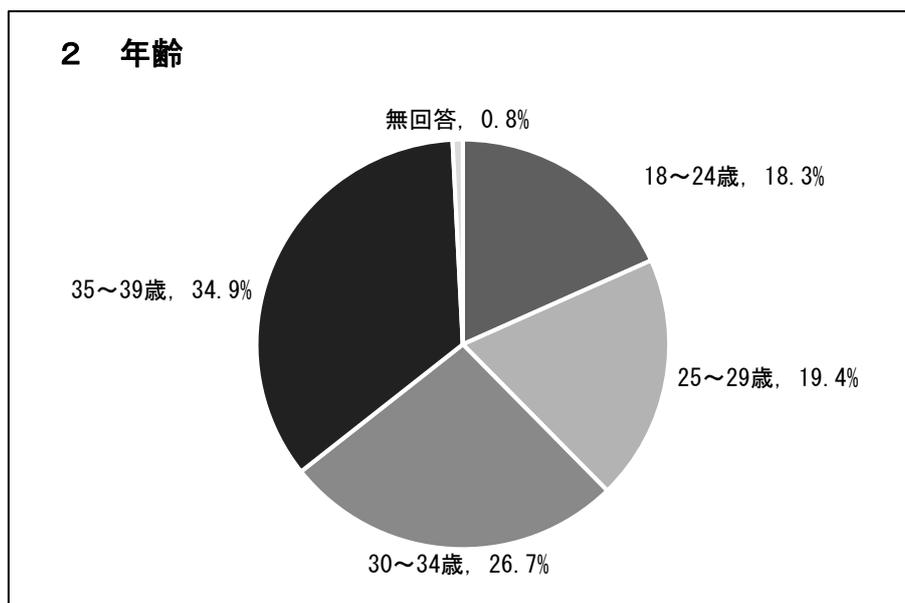
2-1 【属性】(1)性別

選択項目	回答数	構成比
男性	297	38.6%
女性	467	60.7%
無回答	5	0.7%
合計	769	100.0%



2-2 【属性】(2)年齢

選択項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～24歳	141	18.3%	59	19.9%	82	17.6%
25～29歳	149	19.4%	65	21.9%	84	18.0%
30～34歳	205	26.7%	81	27.3%	123	26.3%
35～39歳	268	34.9%	90	30.3%	177	37.9%
無回答	6	0.8%	2	0.7%	1	0.2%
合計	769	100.0%	297	100.0%	467	100.0%

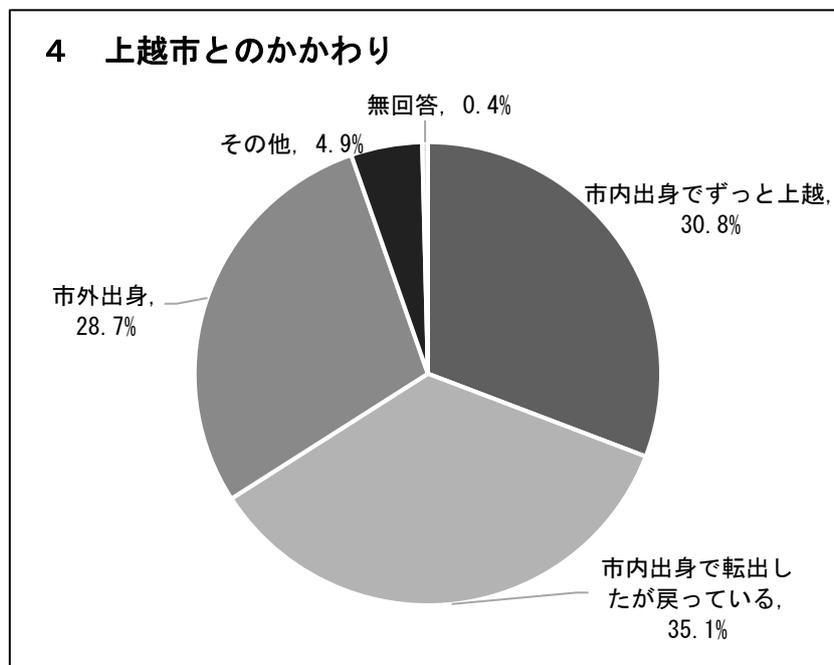


2-3 【属性】(3)お住まいの地区(地域自治区)

選択項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
高田区	178	23.1%	64	21.5%	114	24.4%
直江津区	119	15.5%	52	17.5%	67	14.3%
春日区	129	16.8%	50	16.8%	79	16.9%
新道区	17	2.2%	8	2.7%	9	1.9%
金谷区	15	2.0%	6	2.0%	9	1.9%
諏訪区	2	0.3%	0	0.0%	2	0.4%
和田区	27	3.5%	7	2.4%	20	4.3%
津有区	14	1.8%	5	1.7%	9	1.9%
三郷区	4	0.5%	1	0.3%	3	0.6%
高土区	3	0.4%	1	0.3%	2	0.4%
有田区	47	6.1%	14	4.7%	33	7.1%
八千浦区	11	1.4%	6	2.0%	5	1.1%
保倉区	4	0.5%	3	1.0%	1	0.2%
北諏訪区	2	0.3%	1	0.3%	1	0.2%
谷浜・桑取区	2	0.3%	2	0.7%	0	0.0%
安塚区	3	0.4%	1	0.3%	2	0.4%
浦川原区	8	1.0%	2	0.7%	6	1.3%
大島区	3	0.4%	2	0.7%	1	0.2%
牧区	2	0.3%	1	0.3%	1	0.2%
柿崎区	38	4.9%	17	5.7%	21	4.5%
大潟区	37	4.8%	14	4.7%	23	4.9%
頸城区	30	3.9%	9	3.0%	21	4.5%
吉川区	9	1.2%	4	1.3%	5	1.1%
中郷区	10	1.3%	6	2.0%	4	0.9%
板倉区	18	2.3%	6	2.0%	11	2.4%
清里区	7	0.9%	5	1.7%	2	0.4%
三和区	14	1.8%	6	2.0%	7	1.5%
名立区	4	0.5%	2	0.7%	2	0.4%
無回答	12	1.6%	2	0.7%	7	1.5%
合計	769	100.0%	297	100.0%	467	100.0%

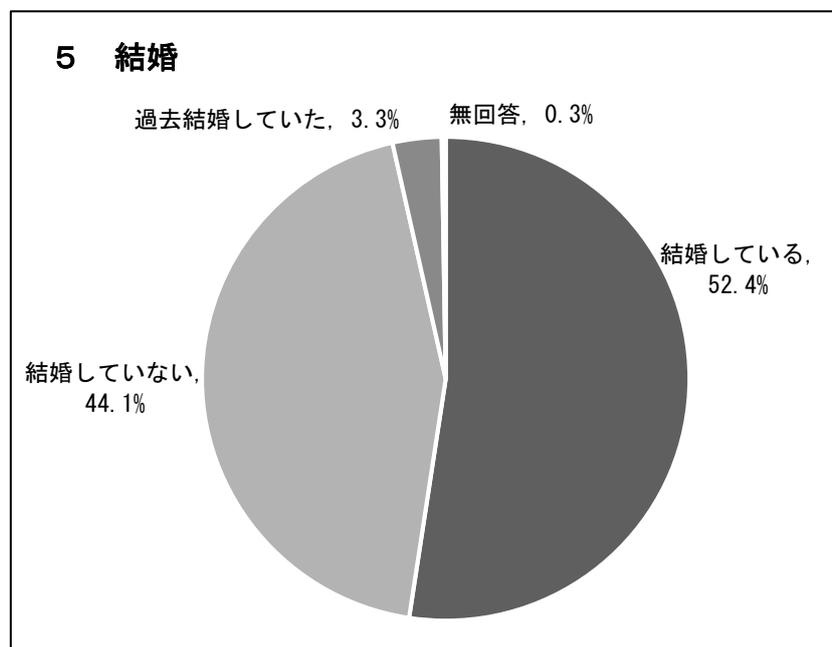
2-4 【属性】(4)上越市とのかかわり

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
市内出身でずっと上越	30.8%	0.6%	36.7%	4.5%	26.8%	▲2.2%
市内出身で転出したが 戻っている	35.1%	▲1.1%	31.0%	0.3%	38.1%	▲1.5%
市外出身	28.7%	1.1%	26.6%	▲2.8%	30.4%	3.8%
その他	4.9%	▲0.8%	5.4%	▲2.0%	4.7%	0.1%
無回答	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	▲0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



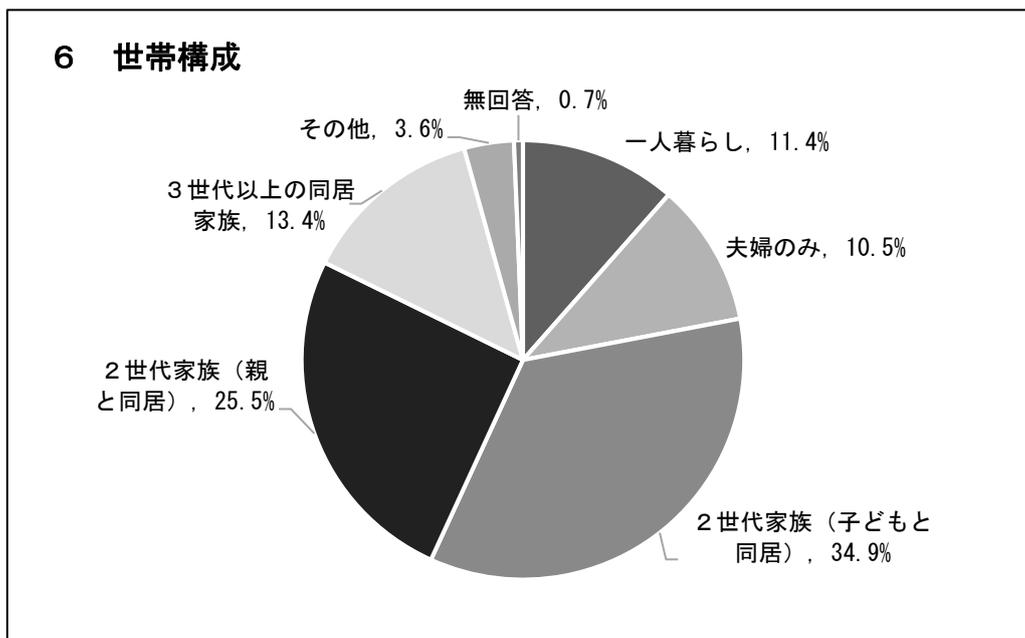
2-5 【属性】(5)結婚

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
結婚している	52.4%	▲7.4%	44.4%	▲6.1%	58.0%	▲8.2%
結婚していない	44.1%	8.0%	55.2%	7.8%	36.8%	8.2%
過去結婚していた	3.3%	▲0.7%	0.3%	▲1.9%	5.1%	▲0.1%
無回答	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	—	100.0%	—	100.0%	—



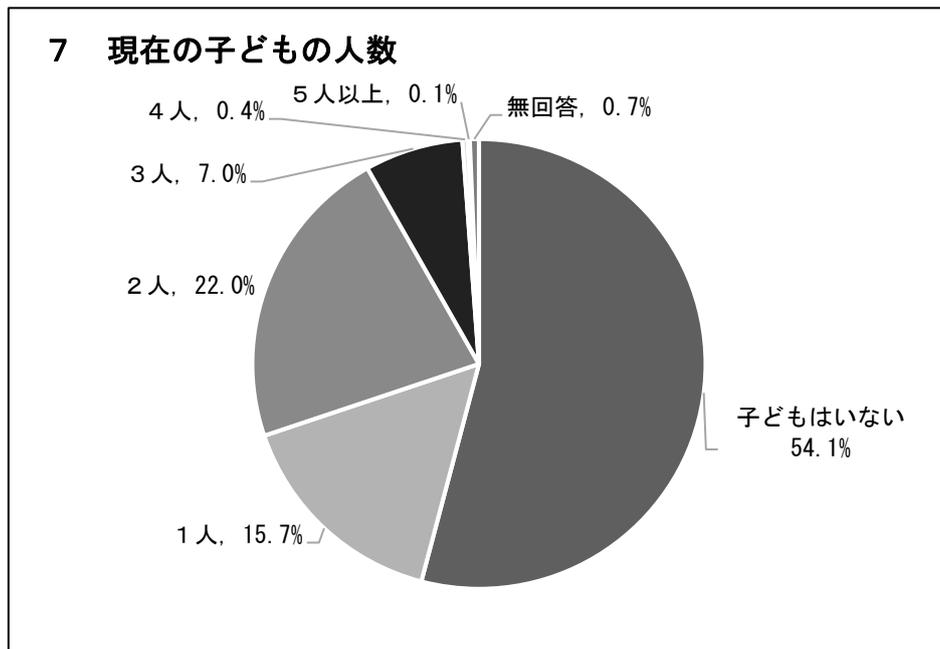
2-6 【属性】(6)世帯構成

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
一人暮らし	11.4%	2.9%	15.8%	2.2%	8.8%	3.6%
夫婦のみ	10.5%	1.0%	11.4%	1.5%	10.1%	0.8%
2世代家族（子どもと同居）	34.9%	▲1.6%	27.9%	1.3%	39.6%	▲3.3%
2世代家族（親と同居）	25.5%	5.8%	27.9%	3.1%	23.6%	7.4%
3世代以上の同居家族	13.4%	▲9.7%	12.1%	▲9.9%	14.3%	▲9.8%
その他	3.6%	1.5%	4.0%	1.5%	3.4%	1.5%
無回答	0.7%	0.1%	0.7%	0.1%	0.2%	▲0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



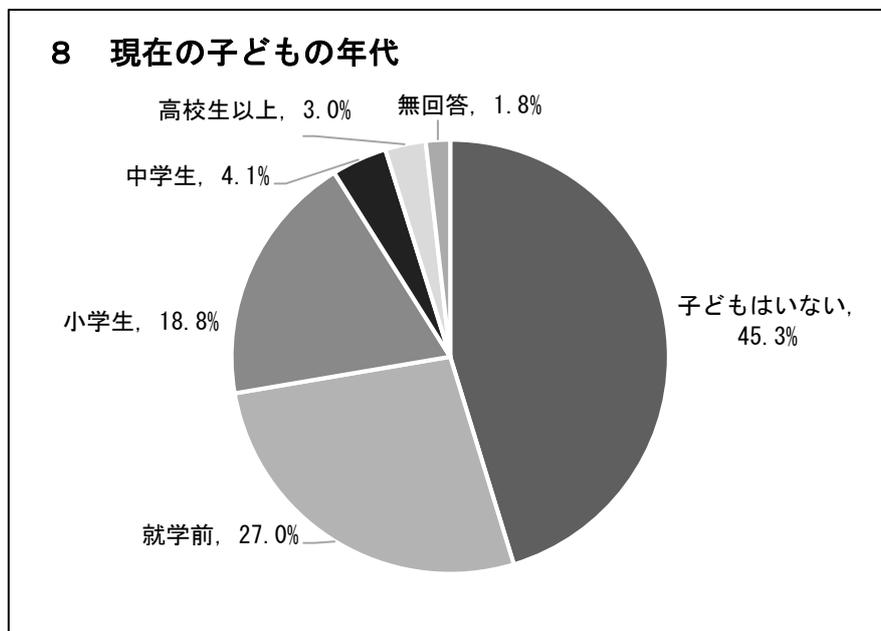
2-7 【属性】(7)現在の子どもの数

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはいない	54.1%	6.9%	64.0%	4.2%	48.0%	9.0%
1人	15.7%	▲5.8%	12.5%	▲7.0%	17.8%	▲4.8%
2人	22.0%	▲2.1%	15.8%	▲1.2%	26.1%	▲2.9%
3人	7.0%	0.9%	6.7%	3.0%	7.3%	▲0.4%
4人	0.4%	▲0.1%	0.7%	0.7%	0.2%	▲0.6%
5人以上	0.1%	▲0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	▲0.2%
無回答	0.7%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



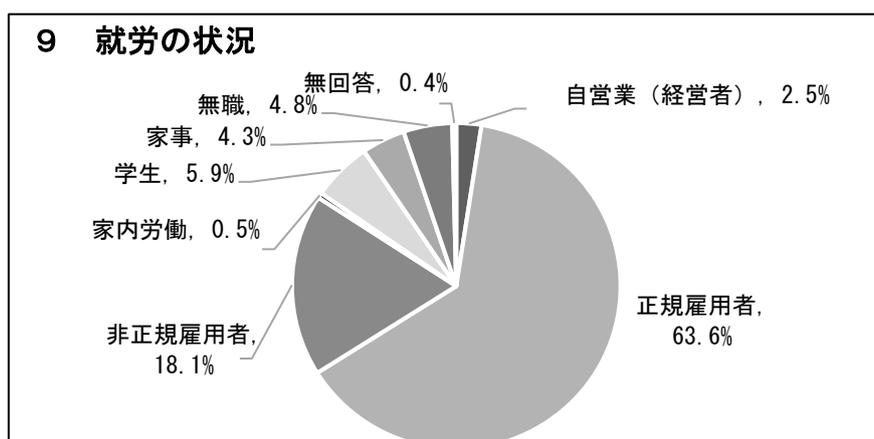
2-8 【属性】(8) 現在の子どもの年代

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはいない	45.3%	7.0%	55.1%	4.3%	39.4%	8.7%
就学前	27.0%	▲7.4%	24.4%	▲2.9%	28.8%	▲9.9%
小学生	18.8%	0.3%	14.3%	0.2%	21.8%	0.6%
中学生	4.1%	0.0%	1.8%	▲1.5%	5.4%	0.8%
高校生以上	3.0%	0.9%	2.1%	0.4%	3.6%	1.2%
無回答	1.8%	▲0.8%	2.4%	▲0.4%	1.1%	▲1.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



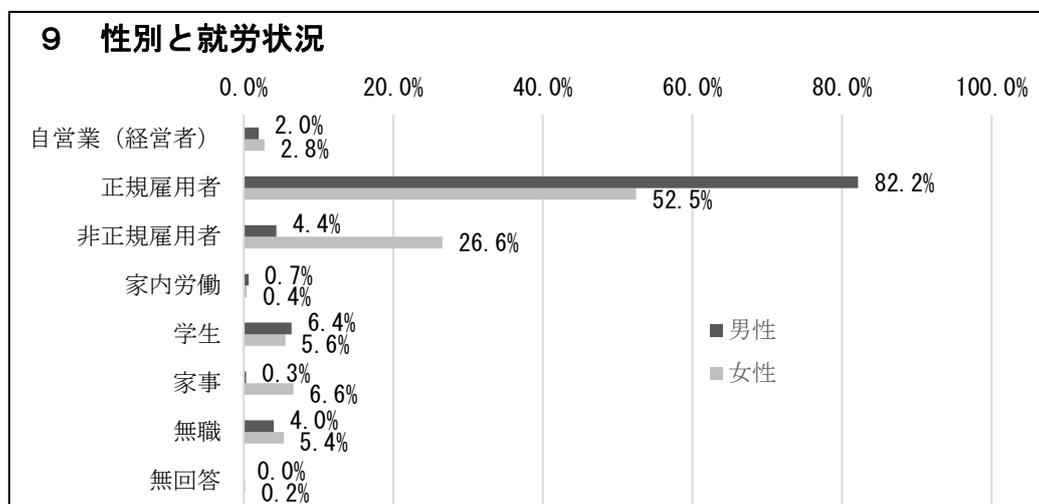
2-9 【属性】(9)就労の状況

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
自営業（経営者）	2.5%	0.0%	2.0%	▲0.2%	2.8%	0.1%
正規雇用者	63.6%	0.4%	82.2%	0.8%	52.5%	1.7%
非正規雇用者	18.1%	0.3%	4.4%	▲0.9%	26.6%	0.3%
家内労働	0.5%	▲0.1%	0.7%	0.4%	0.4%	▲0.4%
学生	5.9%	1.6%	6.4%	▲0.1%	5.6%	2.7%
家事	4.3%	▲1.4%	0.3%	0.3%	6.6%	▲2.9%
無職	4.8%	0.7%	4.0%	0.6%	5.4%	0.8%
無回答	0.4%	▲1.2%	0.0%	▲0.9%	0.2%	▲1.7%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



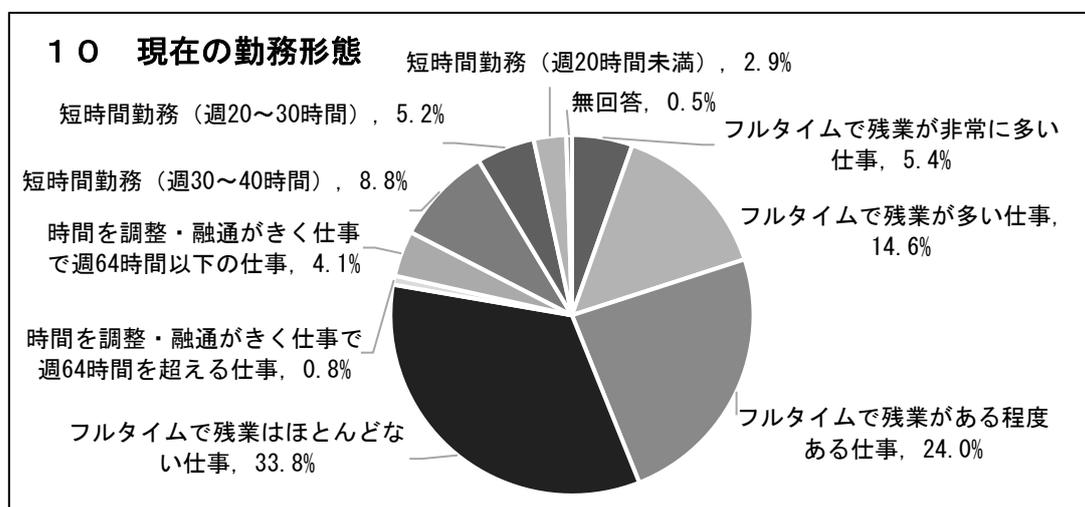
クロス集計【性別×就労状況】

女性の就労状況において、「非正規雇用」と「家事」の割合が男性に比べて高い。



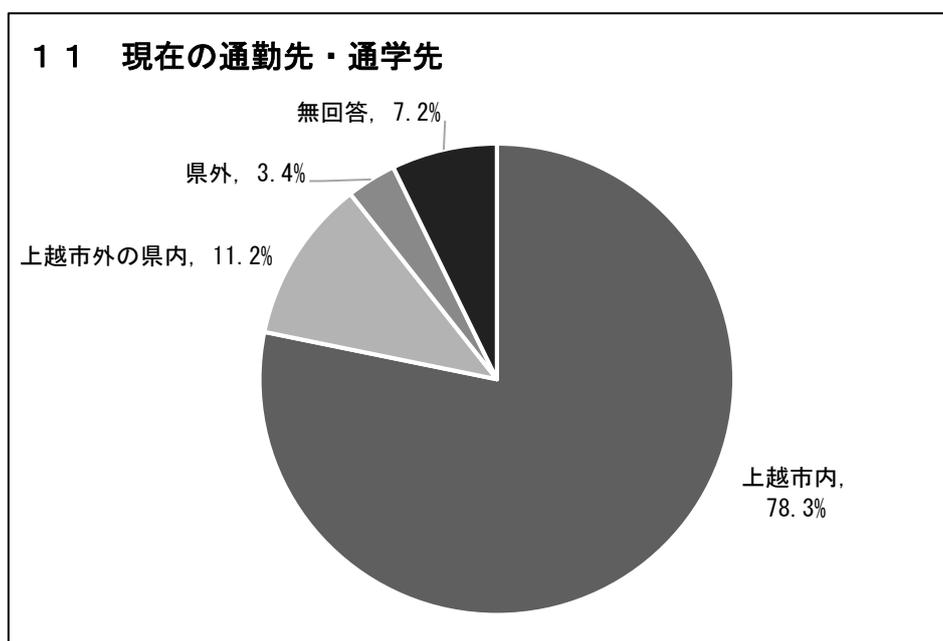
2-10 【属性】(10)現在の勤務形態

選択項目	全体 n=651		男性 n=265		女性 n=384	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
フルタイムで残業が非常に多い (月 46 時間以上残業) 仕事	5.4%		6.8%		4.4%	
フルタイムで残業が多い (月 25 時間～45 時間残業) 仕事	14.6%		23.4%		8.6%	
フルタイムで残業がある程度ある (月 10 時間～24 時間残業) 仕事	24.0%		34.0%		16.9%	
フルタイムで残業はほとんどない (月 9 時間以下残業) 仕事	33.8%		30.2%		36.2%	
時間を調整・融通がきく (裁量労働、 フレックスタイム、自営業、 アルバイトなど) 仕事で週 64 時 間を超える仕事	0.8%	-	0.8%	-	0.8%	-
時間を調整・融通がきく (裁量労働、 フレックスタイム、自営業、 アルバイトなど) 仕事で週 64 時 間以下の仕事	4.1%		1.9%		5.7%	
短時間勤務 (週 30 時間以上 40 時 間未満)	8.8%		1.1%		14.1%	
短時間勤務 (週 20 時間以上 30 時 間未満)	5.2%		0.8%		8.3%	
短時間勤務 (週 20 時間未満)	2.9%		0.4%		4.7%	
無回答	0.5%		0.8%		0.3%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-11 【属性】(11)現在の通勤先・通学先

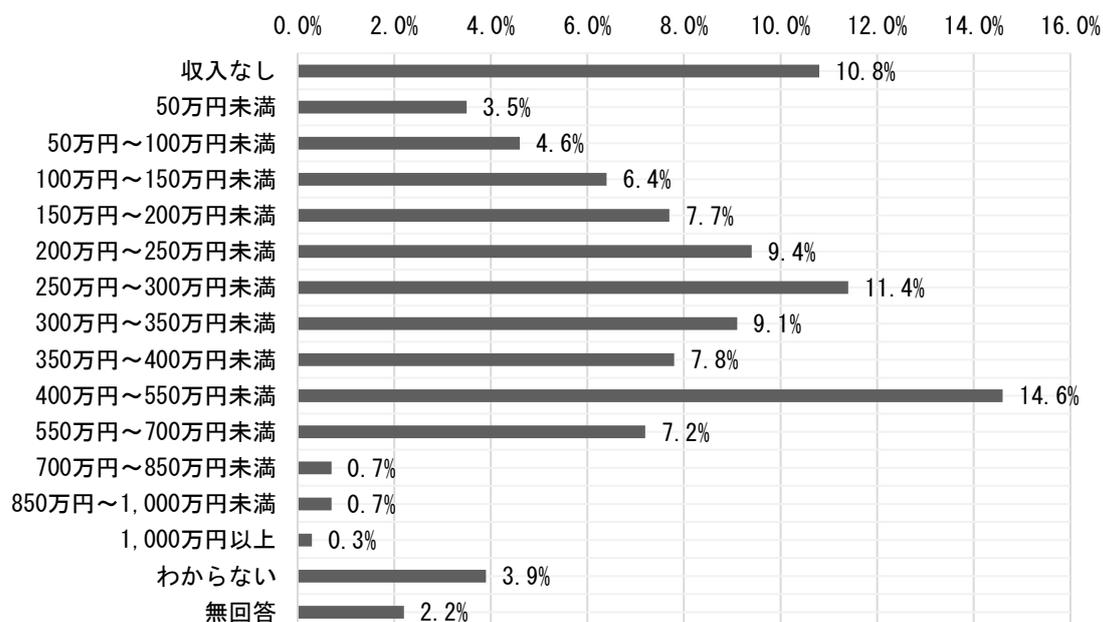
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
上越市内	78.3%	2.0%	81.5%	4.1%	76.9%	1.4%
上越市外の県内	11.2%	0.7%	11.8%	▲2.1%	10.7%	2.4%
県外	3.4%	▲0.3%	4.4%	▲0.6%	2.8%	▲0.1%
無回答	7.2%	▲2.3%	2.4%	▲1.3%	9.6%	▲3.7%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-12 【属性】(12)あなたの年収(税込)

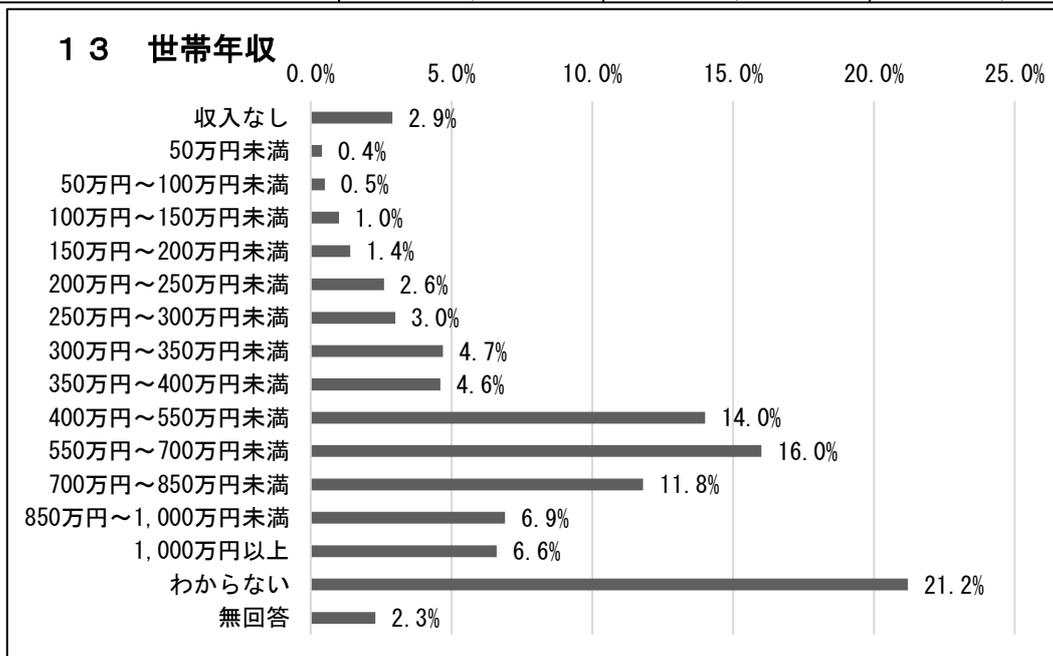
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
収入なし	10.8%	▲1.3%	7.4%	▲0.6%	12.8%	▲2.1%
50万円未満	3.5%	0.9%	1.7%	▲0.2%	4.7%	1.6%
50万円～100万円未満	4.6%	▲2.3%	1.7%	▲0.5%	6.4%	▲3.8%
100万円～150万円未満	6.4%	▲1.0%	2.0%	0.1%	9.2%	▲1.8%
150万円～200万円未満	7.7%	▲1.3%	1.3%	▲2.4%	11.6%	▲1.1%
200万円～250万円未満	9.4%	2.2%	5.1%	▲2.3%	12.2%	5.1%
250万円～300万円未満	11.4%	▲0.3%	11.8%	▲0.9%	11.3%	0.1%
300万円～350万円未満	9.1%	1.3%	9.4%	0.1%	9.0%	2.2%
350万円～400万円未満	7.8%	▲4.6%	11.4%	▲5.6%	5.6%	▲3.7%
400万円～550万円未満	14.6%	2.7%	25.3%	5.5%	7.9%	1.5%
550万円～700万円未満	7.2%	2.0%	14.8%	3.7%	2.4%	1.4%
700万円～850万円未満	0.7%	0.2%	1.7%	0.5%	0.0%	0.0%
850万円～1,000万円未満	0.7%	0.6%	1.7%	1.7%	0.0%	▲0.2%
1,000万円以上	0.3%	▲0.2%	0.7%	▲0.5%	0.0%	0.0%
わからない	3.9%	1.7%	3.4%	2.2%	4.1%	1.2%
無回答	2.2%	▲0.3%	0.7%	▲0.5%	2.8%	▲0.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

12 あなたの年収



2-13 【属性】(13)あなたの世帯の令和5年中の世帯全員の収入の合計額

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
収入なし	2.9%	1.4%	3.0%	0.5%	2.8%	2.0%
50万円未満	0.4%	0.0%	0.3%	▲0.6%	0.4%	0.4%
50万円～100万円未満	0.5%	0.0%	0.0%	▲0.3%	0.9%	0.3%
100万円～150万円未満	1.0%	0.5%	1.0%	0.7%	1.1%	0.5%
150万円～200万円未満	1.4%	▲0.7%	0.7%	▲1.2%	1.9%	▲0.4%
200万円～250万円未満	2.6%	0.7%	2.0%	0.5%	3.0%	0.9%
250万円～300万円未満	3.0%	0.0%	4.4%	0.7%	2.1%	▲0.4%
300万円～350万円未満	4.7%	0.7%	4.4%	0.1%	4.9%	1.2%
350万円～400万円未満	4.6%	▲2.7%	5.1%	▲3.3%	4.3%	▲2.3%
400万円～550万円未満	14.0%	▲1.9%	13.5%	▲1.1%	14.6%	▲2.4%
550万円～700万円未満	16.0%	▲2.5%	20.2%	1.6%	13.3%	▲5.2%
700万円～850万円未満	11.8%	0.8%	11.4%	1.2%	12.2%	0.8%
850万円～1,000万円未満	6.9%	1.0%	6.4%	1.8%	7.3%	0.5%
1,000万円以上	6.6%	0.4%	8.8%	1.7%	5.4%	0.0%
わからない	21.2%	1.8%	17.8%	▲2.0%	23.1%	3.8%
無回答	2.3%	0.3%	1.0%	▲0.2%	2.8%	0.5%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

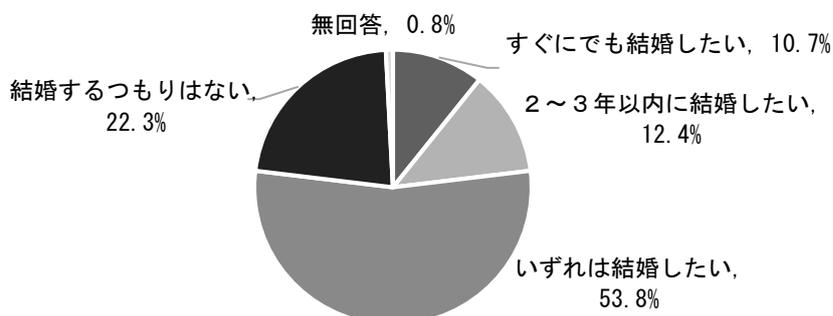


2-14 【問1】将来結婚したいと考えていますか。

現在結婚していない人のうち、結婚したいと答えている人は約77%で、「いずれは結婚したい」が53.8%で最も高く、次いで、「結婚するつもりはない」が22.3%、「2～3年以内に結婚したい」が12.4%、「すぐにでも結婚したい」が10.7%という結果となった。

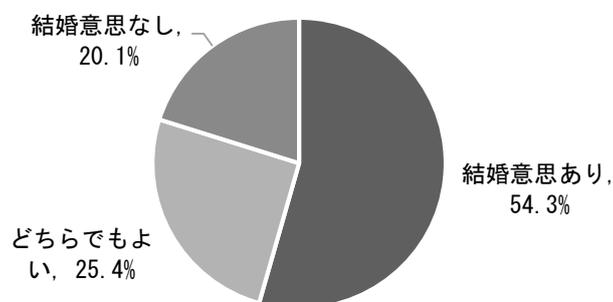
選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
すぐにでも結婚したい	10.7%	▲0.7%	10.3%	▲0.3%	11.2%	▲1.1%
2～3年以内に結婚したい	12.4%	▲11.1%	14.5%	▲9.9%	10.7%	▲12.0%
いずれは結婚したい	53.8%	6.0%	55.8%	7.7%	52.6%	5.4%
結婚するつもりはない	22.3%	6.3%	19.4%	3.1%	24.0%	8.0%
無回答	0.8%	▲0.4%	0.0%	▲0.6%	1.5%	▲0.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問1 将来結婚したいと考えていますか。



【全国の状況】※参考

20～30代の独身（離婚・死別含む）



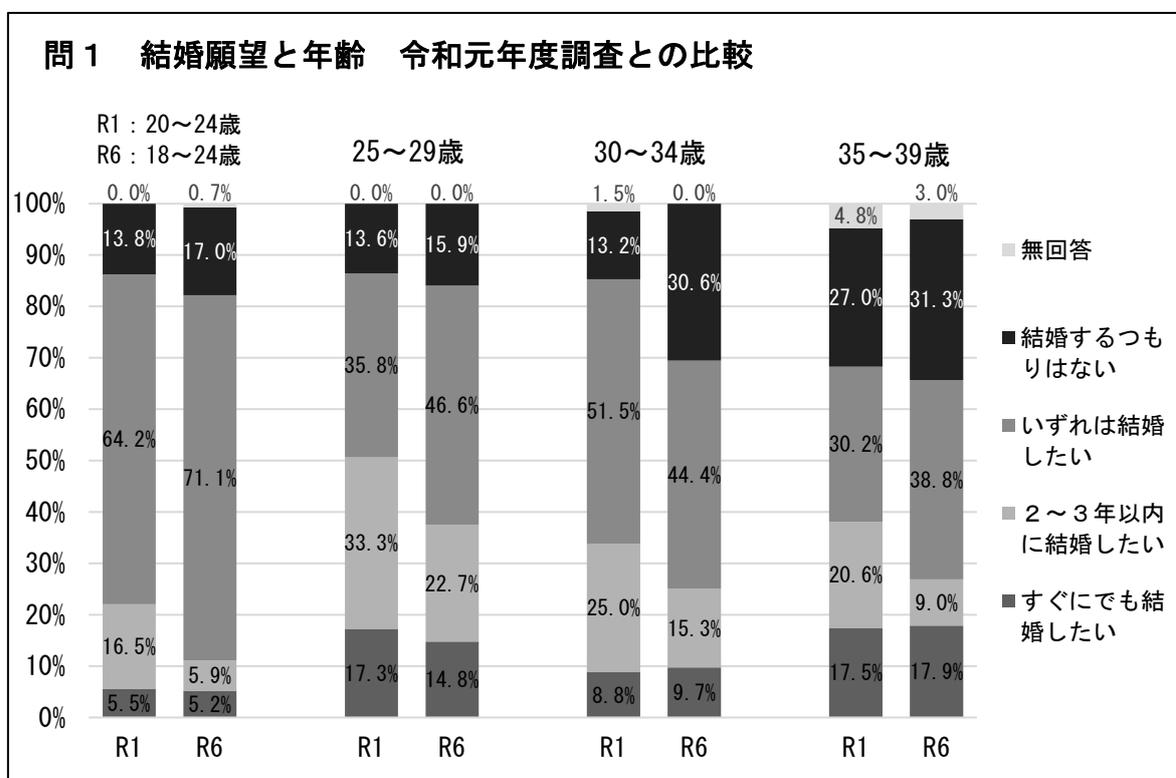
※出典：「令和3年度 人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査報告書」（令和3年度内閣府委託調査）より作成

クロス集計【年齢×将来結婚したいと考えていますか】

将来の結婚への意欲を年代別に令和元年度調査と比較すると、「2～3年以内には結婚したい」人の割合は全年代で減少している。

「結婚するつもりはない」人の割合は全年代で増加しており、特に30代前半では約17%増加している。

選択項目	18～24歳 n=135 ※R1：20～24歳		25～29歳 n=88		30～34歳 n=72		35～39歳 n=67	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
すぐにでも結婚したい	5.2%	▲ 0.3%	14.8%	▲ 2.5%	9.7%	0.9%	17.9%	0.5%
2～3年以内には結婚したい	5.9%	▲ 10.6%	22.7%	▲ 10.6%	15.3%	▲ 9.7%	9.0%	▲ 11.7%
いずれは結婚したい	71.1%	6.9%	46.6%	10.8%	44.4%	▲ 7.0%	38.8%	8.6%
結婚するつもりはない	17.0%	3.3%	15.9%	2.3%	30.6%	17.3%	31.3%	4.4%
無回答	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	▲ 1.5%	3.0%	▲ 1.8%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

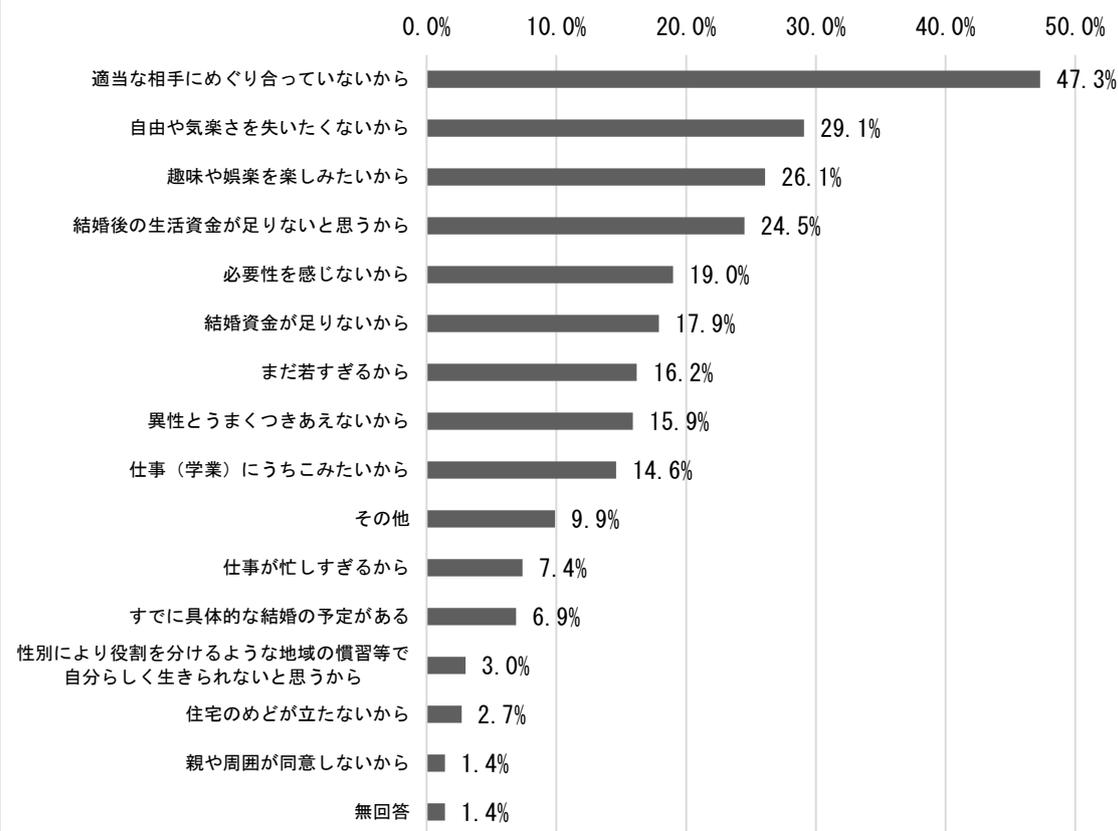


2-15 【問2】現在、結婚していない理由は何ですか。(複数回答)

「適当な相手にめぐり合っていないから」が47.3%で最も高く、次いで、「自由や気楽さを失いたくないから」が29.1%、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が26.1%で続いた。

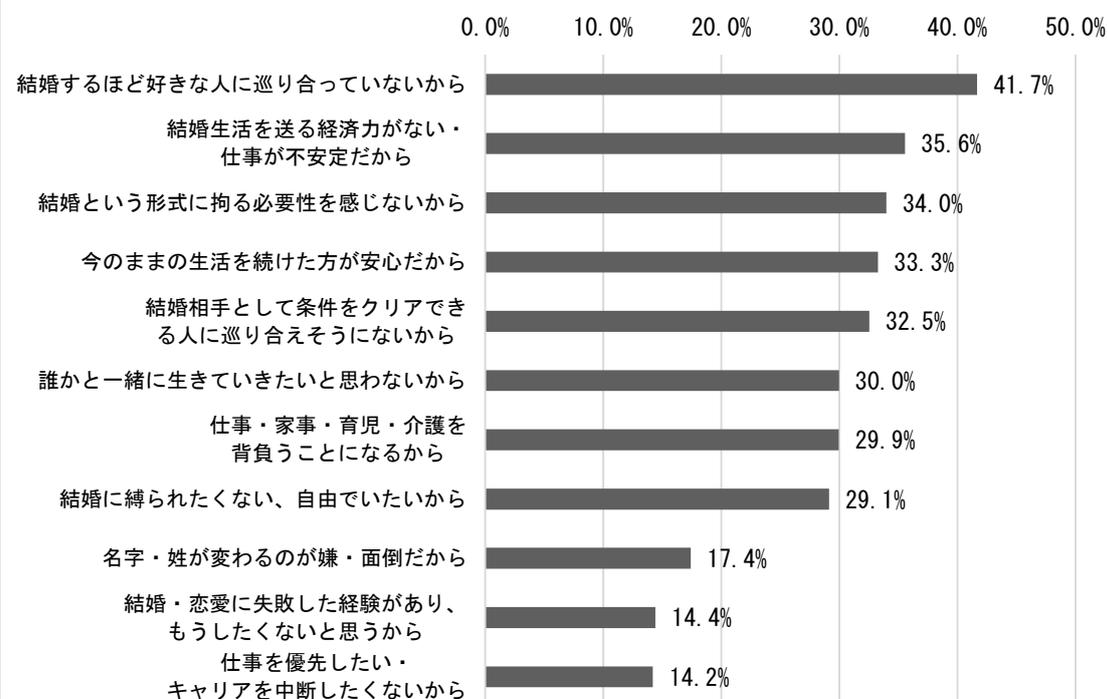
選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
すでに具体的な結婚の予定がある	6.9%	▲1.1%	5.5%	▲2.0%	8.2%	▲0.4%
適当な相手にめぐり合っていないから	47.3%	▲1.5%	53.9%	7.6%	41.8%	▲9.7%
自由や気楽さを失いたくないから	29.1%	▲0.5%	31.5%	▲0.4%	27.6%	0.0%
結婚資金が足りないから	17.9%	1.9%	24.2%	3.6%	12.8%	1.1%
結婚後の生活資金が足りないと思うから	24.5%	1.4%	30.3%	▲1.6%	19.9%	5.8%
必要性を感じないから	19.0%	0.8%	17.6%	0.1%	19.9%	0.9%
趣味や娯楽を楽しみたいから	26.1%	2.6%	23.6%	▲2.7%	28.6%	7.7%
仕事(学業)にうちこみみたいから	14.6%	0.4%	13.3%	0.8%	15.8%	▲0.2%
異性とうまくつきあえないから	15.9%	▲3.2%	23.6%	▲1.4%	9.7%	▲3.8%
まだ若すぎるから	16.2%	4.8%	15.2%	2.1%	17.3%	7.5%
仕事が忙しすぎるから	7.4%	▲5.3%	9.7%	▲5.9%	5.6%	▲4.2%
住宅のめどが立たないから	2.7%	▲1.3%	3.6%	▲2.7%	1.5%	▲0.3%
親や周囲が同意しないから	1.4%	▲1.1%	1.2%	1.2%	1.5%	▲3.4%
「男は仕事、女は家庭」「家事や育児は主に女性が担う」など、性別により役割を分けるような地域の慣習等で自分らしく生きられないと思うから	3.0%	-	1.2%	-	4.6%	-
その他	9.9%	2.8%	4.8%	▲0.8%	14.3%	5.7%
無回答	1.4%	▲0.5%	0.0%	▲1.3%	2.6%	0.1%

問2 現在、結婚していない理由は何ですか。（複数回答）



【全国の状況】※参考

20~30代の独身（離婚・死別含む）



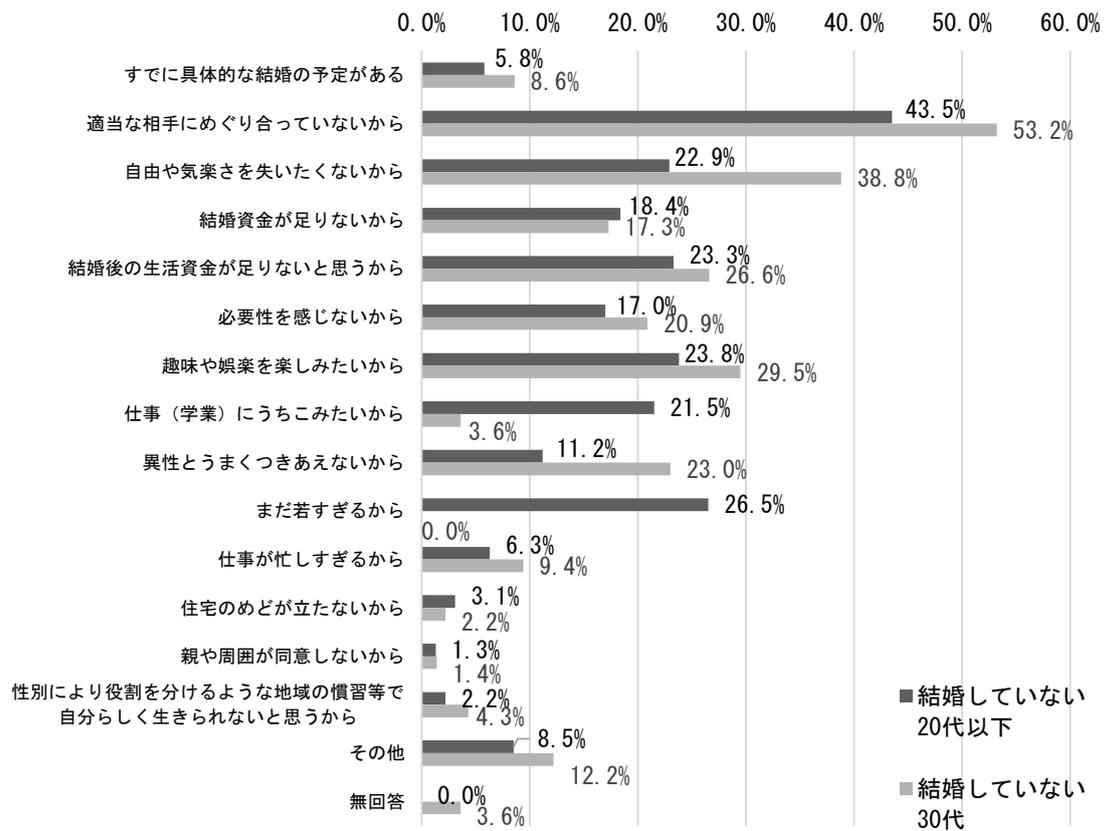
※出典：「令和3年度 人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査報告書」（令和3年度内閣府委託調査）より作成

クロス集計【年齢×結婚していない理由】

「結婚していない20代以下」と「結婚していない30代」の回答を比較すると、20代以下では「まだ若すぎるから」（26.5%）、30代では「自由や気楽さを失いたくないから」（38.8%）という回答が多く、次いで「趣味や娯楽を楽しみたいから」（20代以下：23.8%、30代：29.5%）という回答が、いずれの年代でも多い。

選択項目	結婚していない 20代以下 n=223		結婚していない 30代 n=139	
	回答数	構成比	回答数	構成比
すでに具体的な結婚の予定がある	13	5.8%	12	8.6%
適当な相手にめぐり合っていないから	97	43.5%	74	53.2%
自由や気楽さを失いたくないから	51	22.9%	54	38.8%
結婚資金が足りないから	41	18.4%	24	17.3%
結婚後の生活資金が足りないと思うから	52	23.3%	37	26.6%
必要性を感じないから	38	17.0%	29	20.9%
趣味や娯楽を楽しみたいから	53	23.8%	41	29.5%
仕事（学業）にうちこみたいから	48	21.5%	5	3.6%
異性とうまくつきあえないから	25	11.2%	32	23.0%
まだ若すぎるから	59	26.5%	0	0.0%
仕事が忙しすぎるから	14	6.3%	13	9.4%
住宅のめどが立たないから	7	3.1%	3	2.2%
親や周囲が同意しないから	3	1.3%	2	1.4%
「男は仕事、女は家庭」「家事や育児は主に女性が担う」など、性別により役割を分けるような地域の慣習等で自分らしく生きられないと思うから	5	2.2%	6	4.3%
その他	19	8.5%	17	12.2%
無回答	0	0.0%	5	3.6%
合計	525	-	354	-

問2 年齢と結婚していない理由

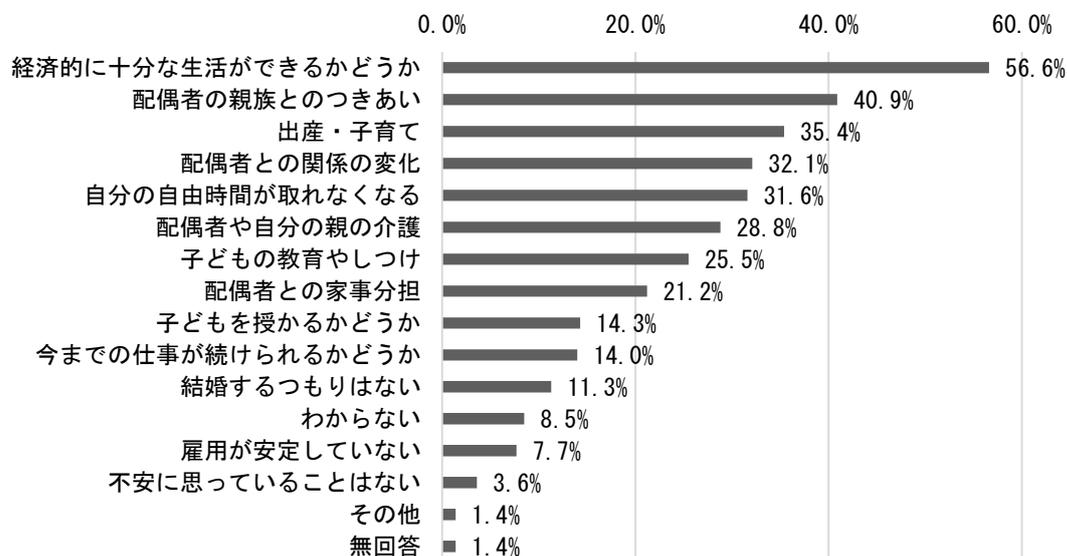


2-16 【問3】将来、結婚生活を送るとした場合に不安に思うことは何ですか。(複数回答)

「経済的に十分な生活ができるかどうか」が56.6%で最も高く、次いで、「配偶者の親族とのつきあい」が40.9%、「出産・子育て」が35.4%で続いた。

選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
配偶者との関係の変化	32.1%	0.0%	33.3%	7.0%	31.6%	▲6.4%
配偶者との家事分担	21.2%	1.8%	15.8%	▲0.5%	26.0%	3.3%
配偶者の親族とのつきあい	40.9%	0.8%	30.9%	▲1.0%	49.5%	1.0%
配偶者や自分の親の介護	28.8%	▲4.5%	27.3%	1.0%	30.1%	▲10.4%
経済的に十分な生活ができるかどうか	56.6%	1.0%	60.0%	0.0%	54.6%	3.7%
今までの仕事が続けられるかどうか	14.0%	1.0%	11.5%	5.2%	16.3%	▲3.3%
雇用が安定していない	7.7%	▲4.0%	9.1%	▲5.3%	6.1%	▲3.1%
自分の自由時間が取れなくなる	31.6%	3.8%	27.9%	0.4%	35.2%	7.0%
出産・子育て	35.4%	2.4%	31.5%	4.0%	39.3%	0.6%
子どもの教育やしつけ	25.5%	▲2.0%	27.3%	▲1.5%	24.5%	▲1.9%
子どもを授かるかどうか	14.3%	▲1.7%	10.3%	2.2%	17.9%	▲6.0%
不安に思っていることはない	3.6%	▲0.4%	4.2%	0.4%	3.1%	▲1.2%
わからない	8.5%	2.9%	7.9%	1.0%	9.2%	4.9%
結婚するつもりはない	11.3%	2.7%	10.3%	0.3%	11.7%	4.3%
その他	1.4%	0.8%	0.6%	0.0%	2.0%	1.4%
無回答	1.4%	0.5%	0.0%	0.0%	2.6%	0.8%

問3 将来結婚生活を送るとした場合に、不安に思うことは何ですか。(複数回答)

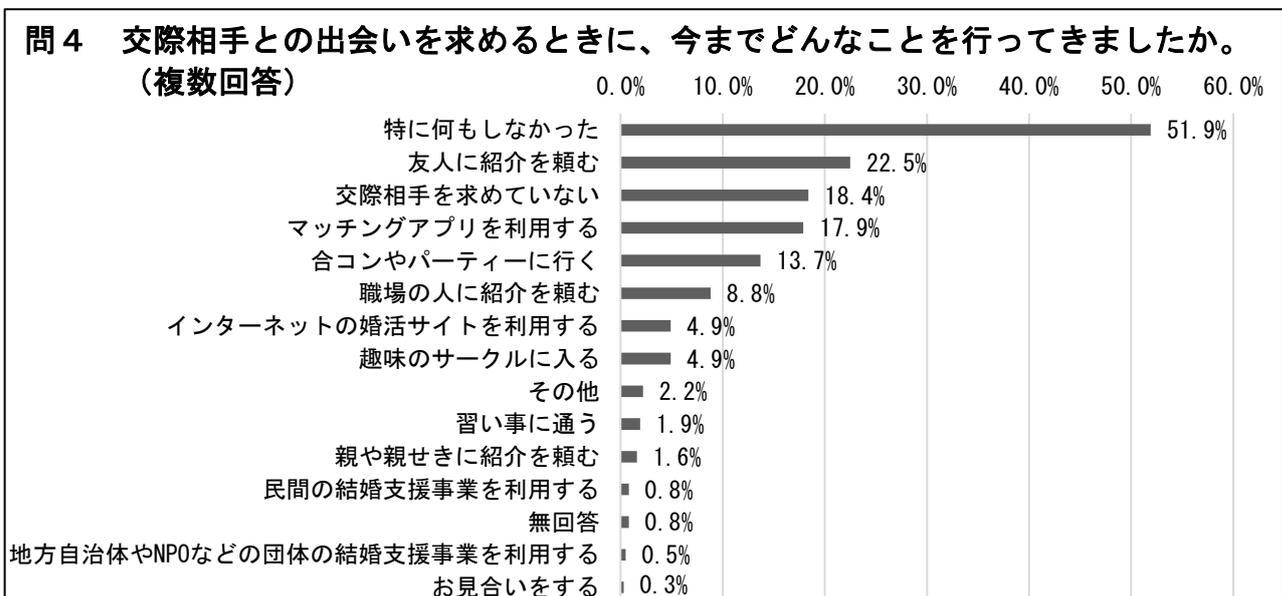


2-17 【問4】交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきましたか。(複数回答)

「特に何もしなかった」が51.9%で最も高く、次いで、「友人に紹介を頼む」が22.5%、「交際相手を求めている」が18.4%で続いた。

「マッチングアプリを利用する」が令和元年度調査と比較して約9%増加した。

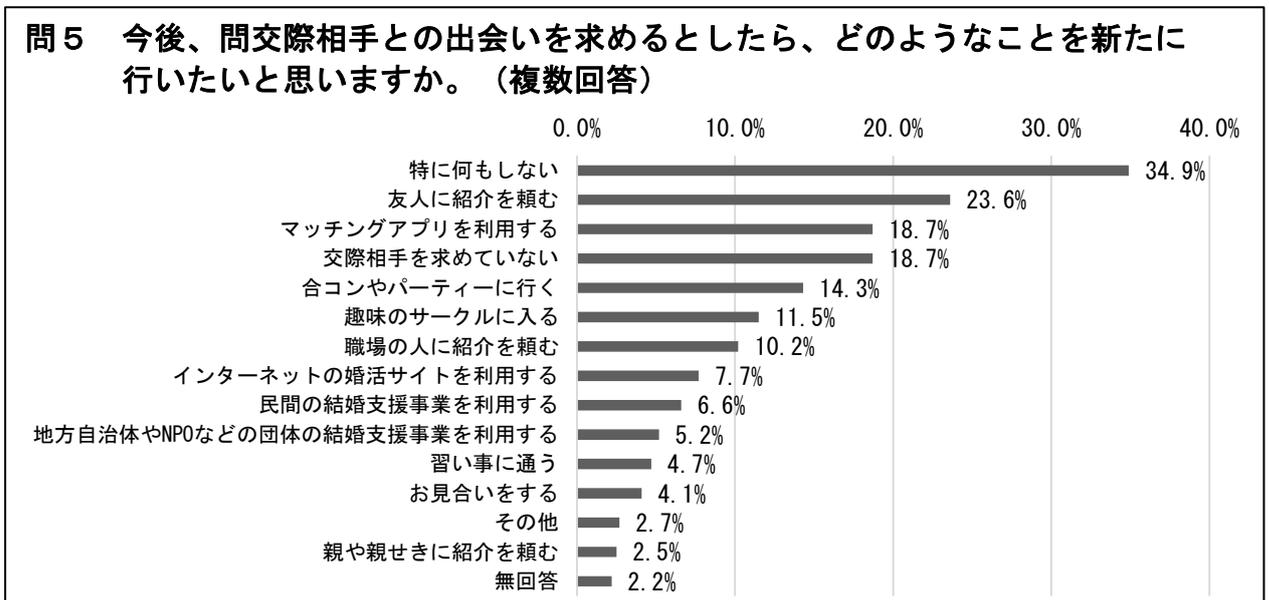
選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人に紹介を頼む	22.5%	▲7.4%	25.5%	▲0.8%	20.4%	▲13.3%
職場の人に紹介を頼む	8.8%	▲3.9%	9.1%	▲3.4%	8.7%	▲4.2%
合コンやパーティーに行く	13.7%	▲13.2%	15.2%	▲11.7%	12.8%	▲14.2%
インターネットの婚活サイトを利用する	4.9%	▲1.0%	6.7%	▲2.1%	3.6%	0.5%
趣味のサークルに入る	4.9%	▲1.3%	7.9%	▲2.1%	2.6%	0.1%
習い事に通う	1.9%	▲0.3%	2.4%	0.5%	1.5%	▲1.0%
親や親せきに紹介を頼む	1.6%	▲0.9%	2.4%	▲0.7%	1.0%	▲0.8%
マッチングアプリを利用する	17.9%	9.3%	19.4%	8.1%	16.8%	10.7%
お見合いをする	0.3%	▲2.2%	0.6%	▲0.7%	0.0%	▲3.7%
民間の結婚支援事業を利用する	0.8%	▲2.3%	0.6%	▲1.9%	1.0%	▲2.7%
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	0.5%	▲0.4%	0.0%	0.0%	1.0%	▲0.8%
特に何もしなかった	51.9%	5.9%	49.1%	6.6%	54.1%	5.0%
交際相手を求めている	18.4%	7.0%	18.2%	5.1%	17.9%	8.1%
その他	2.2%	0.7%	3.0%	1.1%	1.5%	0.3%
無回答	0.8%	▲0.1%	0.0%	0.0%	1.5%	▲0.3%



2-18 【問5】今後、交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを新たに行いたいと思いますか。(複数回答)

「特に何もしない」が34.9%で最も高く、次いで、「友人に紹介を頼む」が23.6%、「マッチングアプリを利用する」と「交際相手を求めている」が18.7%で続いた。また、「マッチングアプリを利用する」が令和元年度調査と比較して11%増加している。

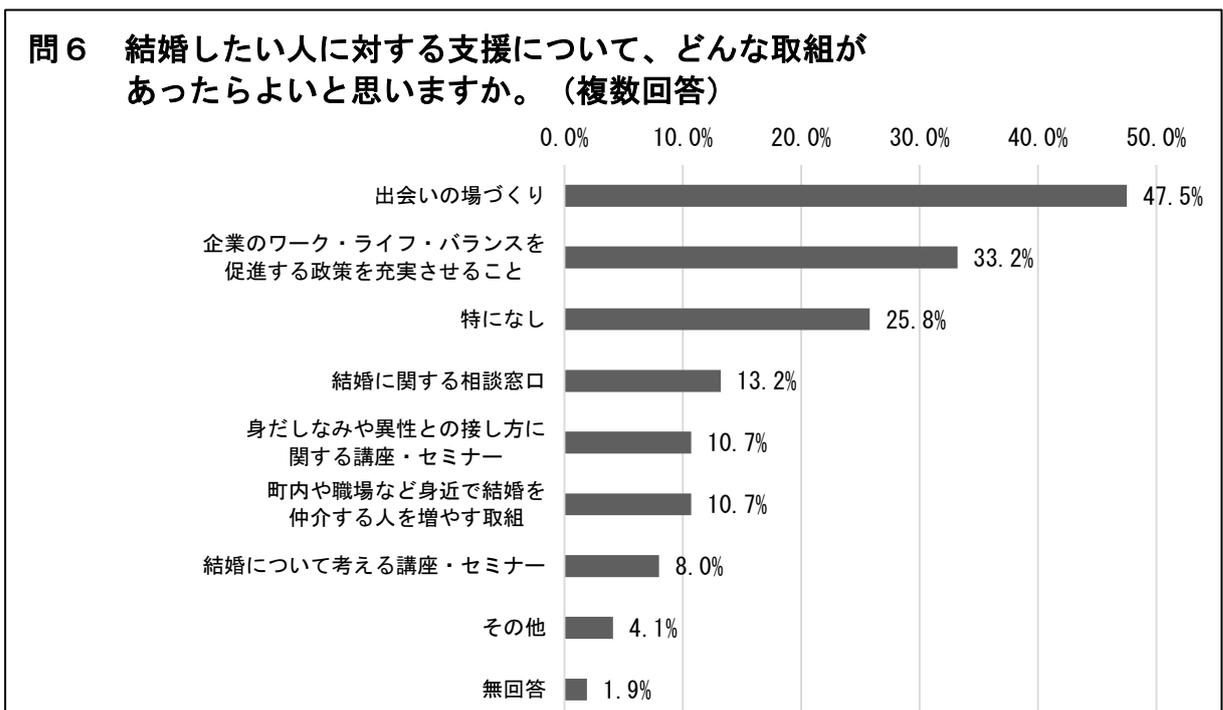
選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人に紹介を頼む	23.6%	▲5.1%	23.6%	▲3.9%	23.5%	▲6.6%
職場の人に紹介を頼む	10.2%	▲0.6%	11.5%	0.9%	8.7%	▲2.3%
合コンやパーティーに行く	14.3%	▲7.9%	20.0%	▲5.6%	9.7%	▲9.3%
インターネットの婚活サイトを利用する	7.7%	▲1.6%	10.9%	1.5%	5.1%	▲4.1%
趣味のサークルに入る	11.5%	0.4%	13.3%	0.8%	10.2%	0.4%
習い事に通う	4.7%	▲1.2%	3.6%	▲0.2%	5.6%	▲2.4%
親や親せきに紹介を頼む	2.5%	▲1.2%	3.0%	▲0.1%	2.0%	▲2.3%
マッチングアプリを利用する	18.7%	11.0%	26.1%	18.6%	12.8%	4.8%
お見合いをする	4.1%	▲3.6%	3.6%	▲5.2%	4.6%	▲2.1%
民間の結婚支援事業を利用する	6.6%	▲0.5%	8.5%	1.6%	5.1%	▲2.3%
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	5.2%	0.6%	8.5%	5.4%	2.6%	▲3.5%
特に何もしない	34.9%	3.1%	27.9%	▲3.4%	40.8%	8.9%
交際相手を求めている	18.7%	3.6%	17.6%	1.3%	18.9%	4.8%
その他	2.7%	1.5%	3.0%	1.7%	2.6%	1.4%
無回答	2.2%	▲0.6%	1.2%	▲1.9%	3.1%	0.6%



2-19 【問6】結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいと思いますか。(複数回答)

「出会いの場づくり」が47.5%で最も高く、次いで、「企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること」が33.2%、「特になし」が25.8%で続いた。

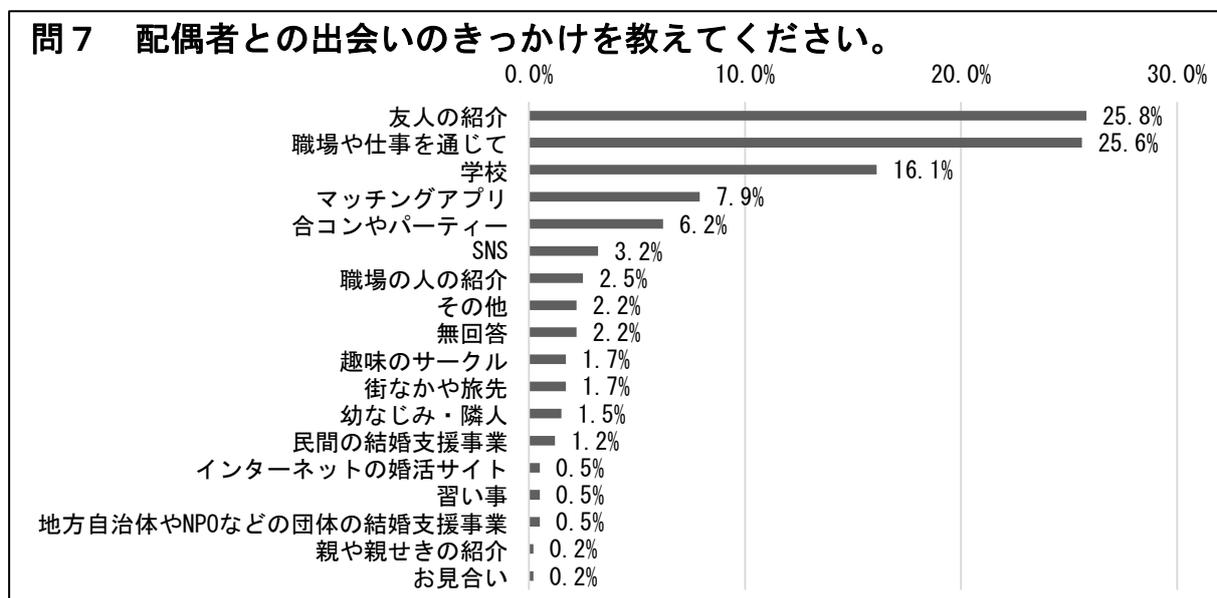
選択項目	全体 n=364		男性 n=165		女性 n=196	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
出会いの場づくり	47.5%	▲10.5%	58.8%	▲2.5%	38.3%	▲16.3%
結婚に関する相談窓口	13.2%	▲1.6%	16.4%	0.1%	10.7%	▲2.8%
身だしなみや異性との接し方に関する講座・セミナー	10.7%	0.8%	11.5%	▲0.4%	9.7%	1.7%
結婚について考える講座・セミナー	8.0%	▲1.0%	9.7%	3.4%	6.1%	▲5.6%
町内や職場など身近で結婚を仲介する人を増やす取組	10.7%	▲4.1%	12.1%	▲2.3%	9.7%	▲5.6%
企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること	33.2%	-	29.1%	-	37.2%	-
特になし	25.8%	1.1%	21.8%	▲0.7%	29.1%	2.1%
その他	4.1%	0.4%	4.2%	0.4%	4.1%	0.4%
無回答	1.9%	▲0.3%	0.6%	▲0.7%	3.1%	0.0%



2-20 【問7】配偶者との出会いのきっかけを教えてください。

「友人の紹介」が25.8%で最も高く、次いで、「職場や仕事を通じて」が25.6%、「学校」が16.1%で続いた。

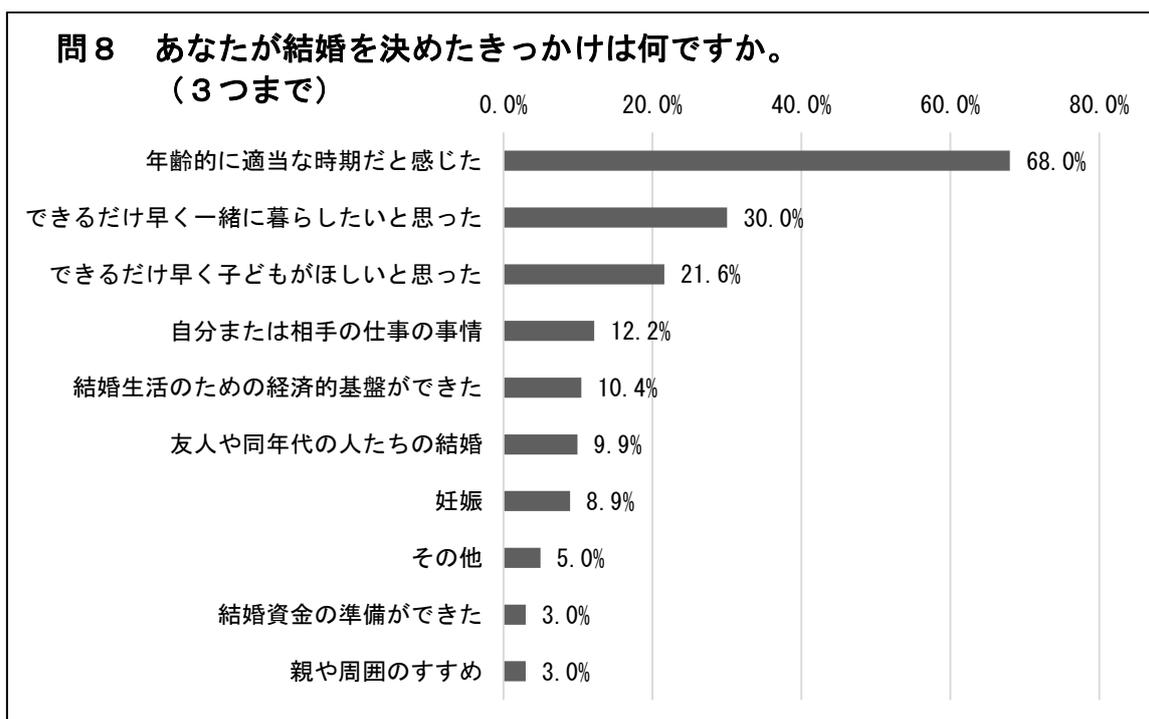
選択項目	全体 n=403		男性 n=132		女性 n=271	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
友人の紹介	25.8%	▲1.5%	25.0%	▲3.8%	26.2%	▲0.1%
職場の人の紹介	2.5%	▲1.4%	3.0%	▲3.7%	2.2%	▲0.3%
職場や仕事を通じて	25.6%	2.7%	22.0%	▲1.9%	27.3%	4.7%
合コンやパーティー	6.2%	▲0.8%	9.8%	3.7%	4.4%	▲3.1%
インターネットの婚活サイト	0.5%	▲0.1%	0.0%	▲0.6%	0.7%	0.1%
趣味のサークル	1.7%	▲0.2%	2.3%	2.3%	1.5%	▲1.3%
習い事	0.5%	0.3%	0.8%	0.8%	0.4%	0.1%
親や親せきの紹介	0.2%	▲1.0%	0.0%	▲1.2%	0.4%	▲0.9%
マッチングアプリ	7.9%	7.3%	6.1%	4.9%	8.9%	8.6%
お見合い	0.2%	▲0.4%	0.8%	0.2%	0.0%	▲0.6%
民間の結婚支援事業	1.2%	0.8%	0.8%	0.2%	1.5%	1.2%
地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業	0.5%	0.5%	0.8%	0.8%	0.4%	0.4%
学校	16.1%	▲0.8%	19.7%	1.3%	14.4%	▲1.6%
街なかや旅先	1.7%	▲1.0%	1.5%	0.3%	1.8%	▲1.6%
幼なじみ・隣人	1.5%	0.5%	0.0%	▲0.6%	2.2%	0.9%
SNS	3.2%	▲0.7%	3.8%	0.7%	3.0%	▲1.4%
その他	2.2%	▲0.5%	2.3%	▲0.8%	2.2%	▲0.3%
無回答	2.2%	▲3.8%	1.5%	▲2.2%	2.6%	▲4.6%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-21 【問8】あなたが結婚を決めたきっかけは何ですか。(3つまで)

「年齢的に適当な時期だと感じた」が68.0%で最も高く、次いで、「できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った」が30.0%、「できるだけ早く子どもがほしいと思った」が21.6%で続いた。

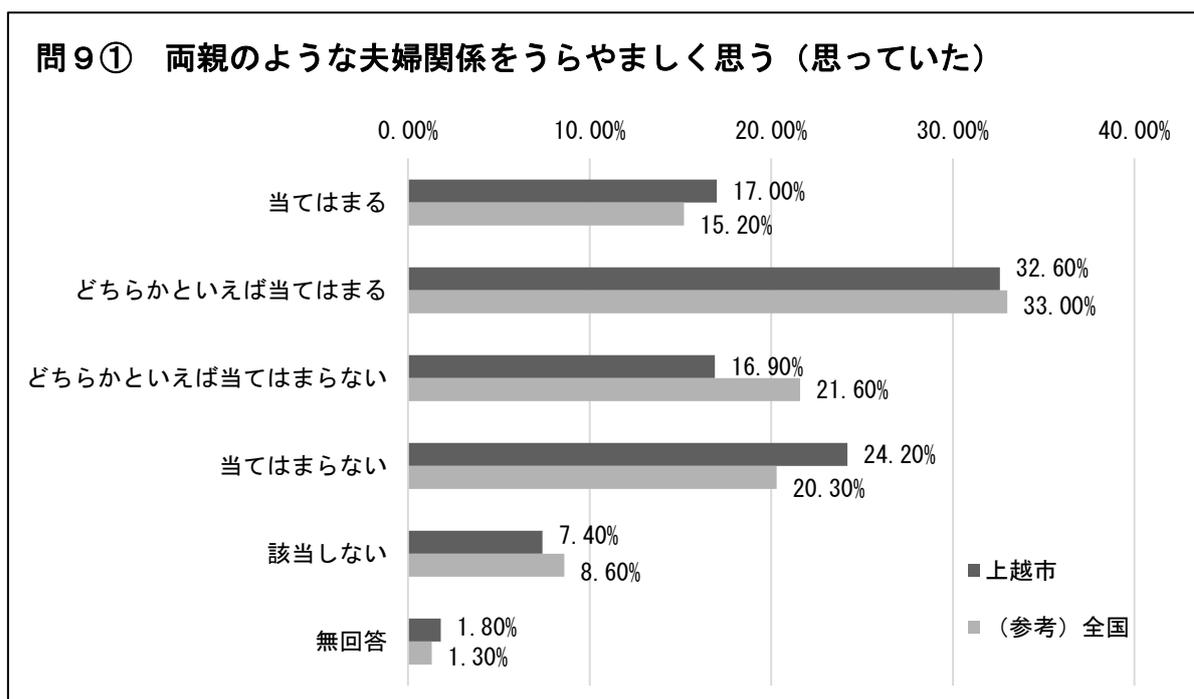
選択項目	全体 n=403		男性 n=132		女性 n=271	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
結婚資金の準備ができた	3.0%	1.1%	4.5%	2.7%	2.2%	0.3%
結婚生活のための経済的基盤ができた	10.4%	1.5%	12.9%	2.5%	9.2%	1.0%
自分または相手の仕事の事情	12.2%	1.7%	6.8%	▲1.2%	14.8%	2.9%
できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った	30.0%	▲1.4%	37.1%	6.4%	26.6%	▲5.1%
年齢的に適当な時期だと感じた	68.0%	6.2%	68.9%	2.0%	67.5%	8.6%
できるだけ早く子どもがほしいと思った	21.6%	3.0%	17.4%	5.7%	23.6%	1.7%
妊娠	8.9%	▲4.9%	5.3%	▲5.1%	10.7%	▲5.0%
友人や同年代の人たちの結婚	9.9%	▲1.5%	9.1%	1.7%	10.3%	▲3.2%
親や周囲のすすめ	3.0%	▲1.3%	1.5%	▲2.2%	3.7%	▲1.0%
その他	5.0%	▲0.2%	1.5%	▲4.0%	6.6%	1.6%
無回答	2.7%	▲3.1%	2.3%	▲2.0%	3.0%	▲3.6%



2-22 【問9】身近な状況（結婚している人は、結婚前までの身近な状況） について

① 両親のような夫婦関係をうらやましく思う（思っていた）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国
当てはまる	17.0%	15.2%	15.2%	14.5%	18.2%	16.0%
どちらかといえば当てはまる	32.6%	33.0%	35.7%	33.9%	30.8%	32.0%
どちらかといえば当てはまらない	16.9%	21.6%	18.9%	23.1%	15.6%	20.1%
当てはまらない	24.2%	20.3%	20.5%	19.4%	26.8%	21.2%
該当しない	7.4%	8.6%	8.4%	7.5%	6.6%	9.6%
無回答	1.8%	1.3%	1.3%	1.5%	1.9%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

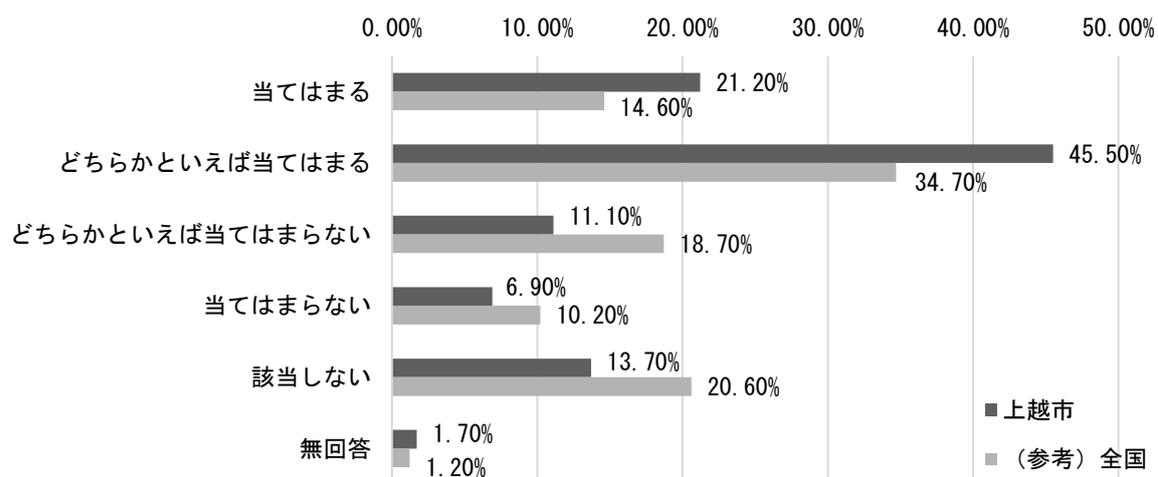


※全国データ出典：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」
(令和3年)

② 結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだと思う（思っていた）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国
当てはまる	21.2%	14.6%	19.9%	13.6%	22.3%	15.6%
どちらかといえば当てはまる	45.5%	34.7%	44.8%	33.3%	45.8%	36.0%
どちらかといえば当てはまらない	11.1%	18.7%	10.4%	19.7%	11.6%	17.7%
当てはまらない	6.9%	10.2%	9.4%	12.0%	5.4%	8.4%
該当しない	13.7%	20.6%	14.1%	20.1%	13.3%	21.1%
無回答	1.7%	1.2%	1.3%	1.2%	1.7%	1.1%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

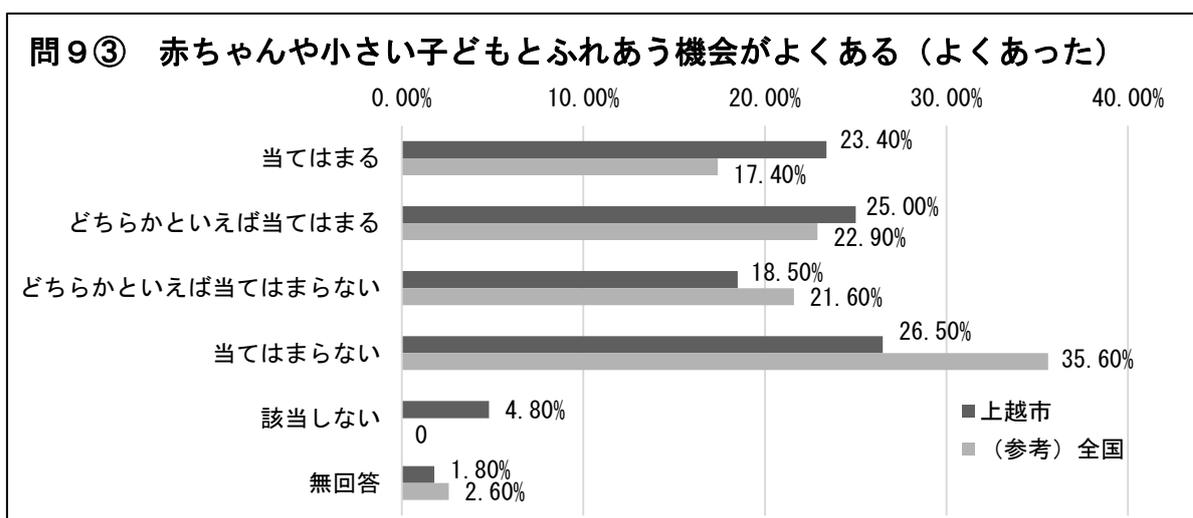
問9② 結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだと思う（思っていた）



※全国データ出典：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」
(令和3年)

③ 赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくある（よくあった）

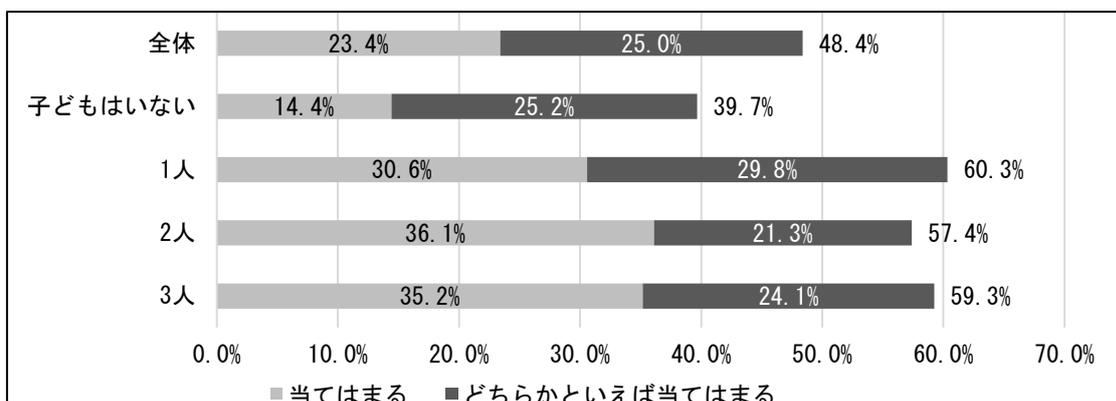
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国	構成比	(参考) 全国
当てはまる	23.4%	17.4%	10.1%	13.6%	31.7%	21.2%
どちらかといえば当てはまる	25.0%	22.9%	28.6%	22.4%	22.9%	23.4%
どちらかといえば当てはまらない	18.5%	21.6%	19.9%	22.6%	17.8%	20.6%
当てはまらない	26.5%	35.6%	31.6%	38.5%	23.1%	32.5%
該当しない	4.8%	—	7.4%	—	3.2%	—
無回答	1.8%	2.6%	2.4%	2.9%	1.3%	2.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



※全国データ出典：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」（令和3年）

クロス集計【赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会×現在の子どもの数】

子どもがいる人のほうが、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」割合が高い。

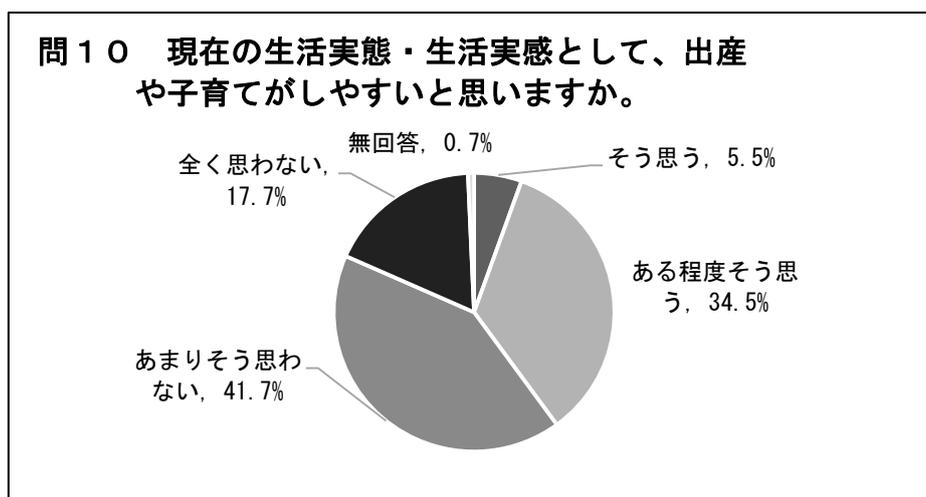


2-23 【問10】現在の生活実態・生活実感として、出産や子育てがしやすいと思いますか。

出産や子育てがしやすいと思う割合は約40%で、令和元年度調査と比較して約30%減少している。

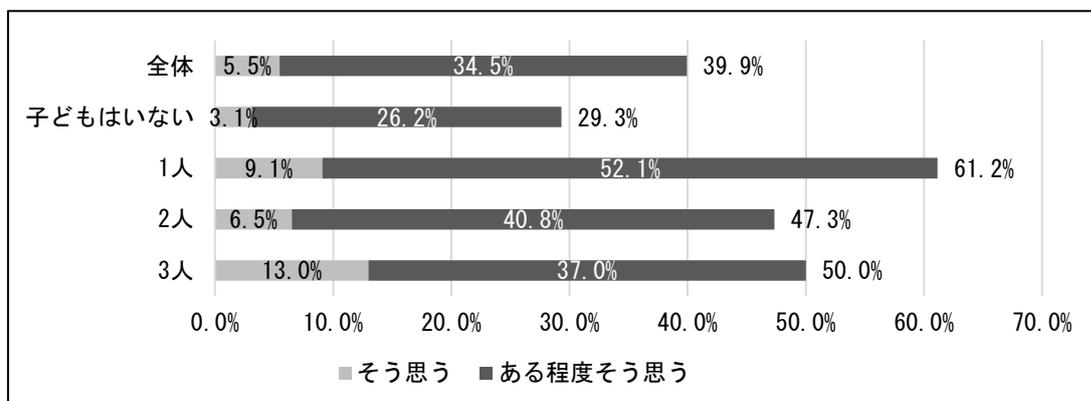
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
そう思う	5.5%	▲5.1%	5.7%	▲2.3%	5.4%	▲7.4%
ある程度そう思う	34.5%	▲24.8%	31.3%	▲25.0%	36.6%	▲25.1%
あまりそう思わない	41.7%	17.7%	42.1%	14.4%	41.8%	20.3%
全く思わない	17.7%	12.8%	20.2%	13.1%	15.8%	12.4%
無回答	0.7%	▲0.4%	0.7%	▲0.2%	0.4%	▲0.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

※前回は、「人口減少に関する市民アンケート」で調査



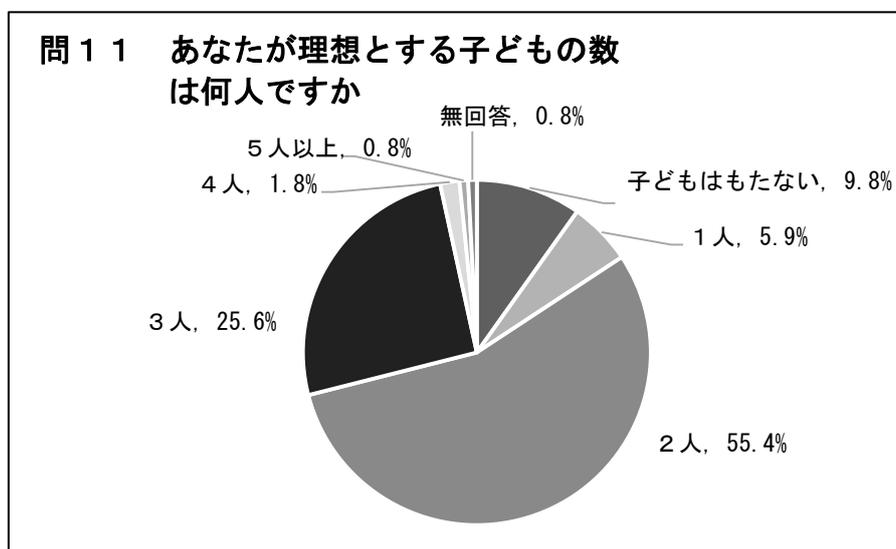
クロス集計【出産や子育てがしやすい×現在の子ども数】

子どもがいる人のほうが、「そう思う」「ある程度そう思う」割合が高い。



2-24 【問11】あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはもたない	9.8%	4.0%	9.1%	3.8%	9.9%	3.7%
1人	5.9%	0.8%	6.4%	1.8%	5.6%	0.2%
2人	55.4%	2.9%	56.9%	0.9%	54.4%	4.2%
3人	25.6%	▲6.8%	23.6%	▲7.4%	27.2%	▲6.0%
4人	1.8%	▲0.4%	2.0%	1.1%	1.7%	▲1.4%
5人以上	0.8%	▲0.3%	1.0%	0.1%	0.6%	▲0.6%
無回答	0.8%	▲0.1%	1.0%	▲0.2%	0.6%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



●理想とする子どもの数の平均は **2.07** 人（令和元年度調査では **2.24** 人）

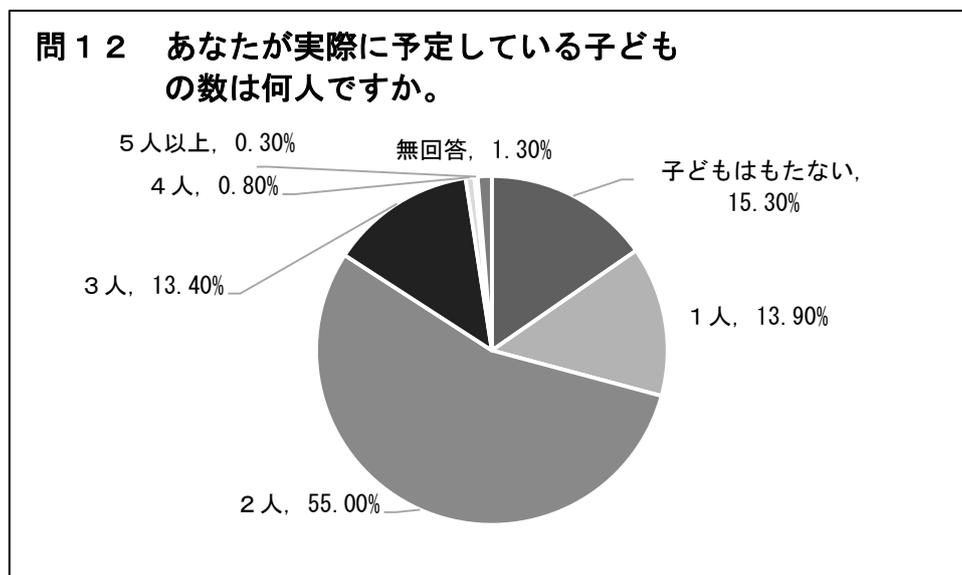
※無回答を除き、「5人以上」は5人として計算

〔各種調査による理想とする子どもの数〕

調査	全体	男性		女性		備考
		未婚	既婚	未婚	既婚	
上越市 (上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート(令和6年4月～令和6年5月))	2.07	1.81	2.36	1.69	2.35	・「5人以上」の回答は「5人」として計算
全国 (国立社会保障・人口問題研究所 第16回出生動向基本調査(令和3年))	—	1.82	2.25	1.79	2.25	・未婚の男女の値は35歳未満を対象 ・既婚の男女の値は50歳未満の夫婦を対象としており、男女で同一の値
全国 (「令和3年度 人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査報告書」(令和3年度内閣府委託調査)より作成)	1.26	1.17	1.20	1.36	1.34	・「5人以上」の回答は「5人」として計算 ・子どもがいない20代・30代の回答を基に計算。

2-25 【問12】あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもはもたない	15.3%	5.3%	15.5%	4.4%	14.8%	5.5%
1人	13.9%	1.3%	11.4%	▲1.6%	15.4%	3.0%
2人	55.0%	▲1.1%	54.5%	▲2.5%	55.7%	0.3%
3人	13.4%	▲3.5%	14.8%	▲0.7%	12.6%	▲5.2%
4人	0.8%	▲0.3%	1.3%	1.0%	0.4%	▲1.3%
5人以上	0.3%	▲0.2%	0.3%	0.3%	0.2%	▲0.6%
無回答	1.3%	▲1.3%	2.0%	▲1.1%	0.9%	▲1.4%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



● 予定している子どもの数の平均は 1.71人 (令和元年度調査では 1.87人)

※ 無回答を除き、「5人以上」は5人として計算

〔各種調査による予定している子どもの数〕

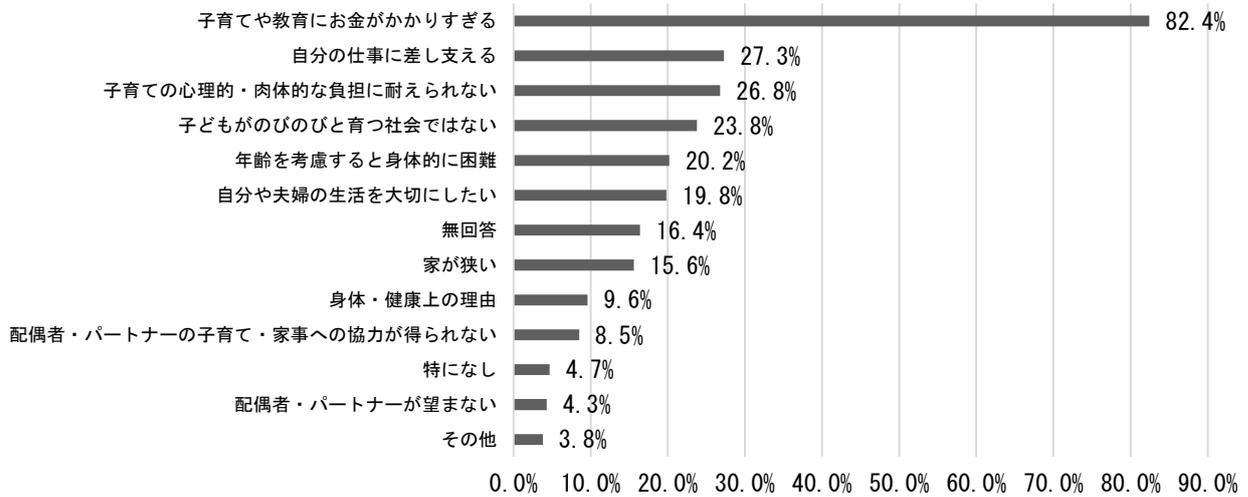
調査	全体	既婚
上越市 (上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート(令和6年4月～令和6年5月))	1.71	2.02
全国 (国立社会保障・人口問題研究所 第16回出生動向基本調査(令和3年))	-	2.01

2-26 【問13】あなたが理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じている(感じていた)ことは何ですか。(複数回答)

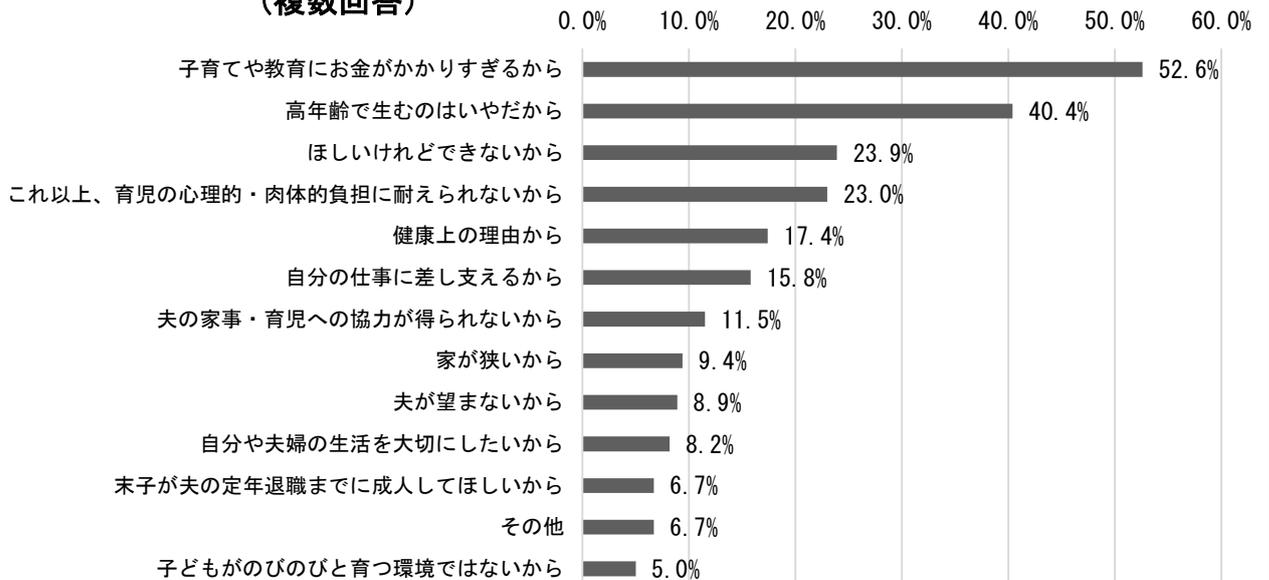
「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が82.4%と最も高く、国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査(令和3年)」においても、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が52.6%と、最も高い。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子育てや教育にお金がかかりすぎる	82.4%	2.5%	83.5%	5.2%	82.0%	1.1%
家が狭い	15.6%	0.3%	15.2%	1.3%	15.6%	▲0.8%
自分の仕事に差し支える	27.3%	3.7%	19.5%	5.9%	32.5%	2.2%
子どもがのびのびと育つ社会ではない	23.8%	7.1%	25.3%	6.7%	22.7%	7.3%
自分や夫婦の生活を大切にしたい	19.8%	4.2%	22.6%	7.4%	18.0%	2.2%
年齢を考慮すると身体的に困難	20.2%	1.2%	16.2%	4.4%	22.9%	▲1.2%
子育ての心理的・肉体的な負担に耐えられない	26.8%	5.5%	19.2%	5.6%	31.9%	5.6%
身体・健康上の理由	9.6%	0.3%	6.1%	▲0.7%	12.0%	1.0%
配偶者・パートナーの子育て・家事への協力が得られない	8.5%	0.3%	2.7%	0.2%	12.2%	0.2%
配偶者・パートナーが望まない	4.3%	1.0%	4.0%	0.9%	4.5%	1.2%
その他	3.8%	▲0.4%	3.7%	▲2.2%	3.9%	0.8%
特になし	4.7%	▲0.2%	4.4%	▲2.4%	4.7%	1.0%
無回答	16.4%	5.5%	20.9%	5.4%	13.5%	6.0%

問 1 3 あなたが理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じている（感じていた）ことは何ですか。（複数回答）



【全国の状況】理想の数の子どもを持たない理由（複数回答）

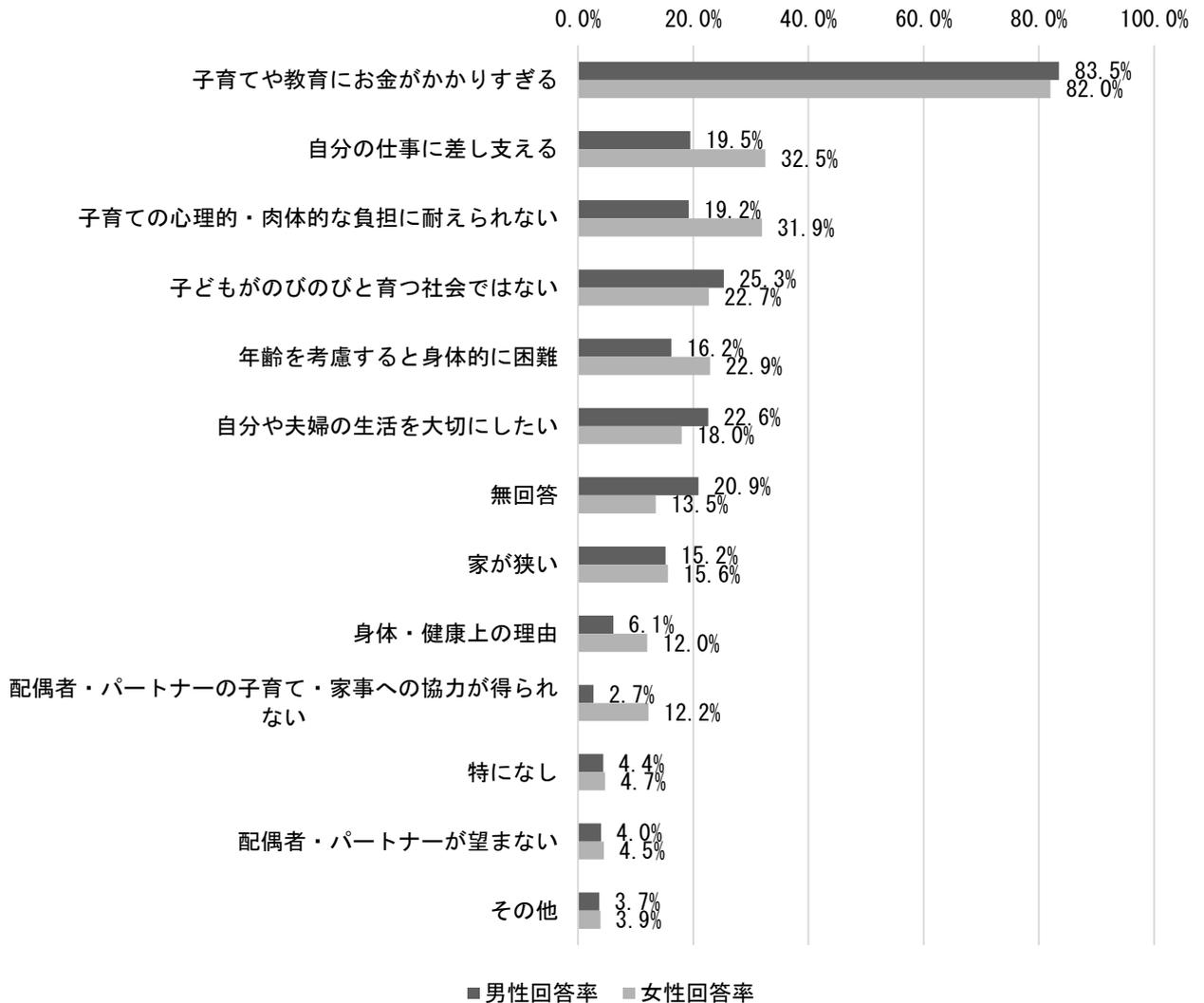


※出典：国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」（令和3年）

クロス集計【性別×問題になると感じていること】

男女別にみると、女性の方が「自分の仕事に差し支える」（32.5%）や「子育ての心理的・肉体的な負担に耐えられない」（31.9%）、「年齢を考慮すると身体的に困難」（22.9%）と回答した人が多い。

問13 性別と理想とする数の子どもを持つ上で問題になると感じている（感じていた）こと。（複数回答）



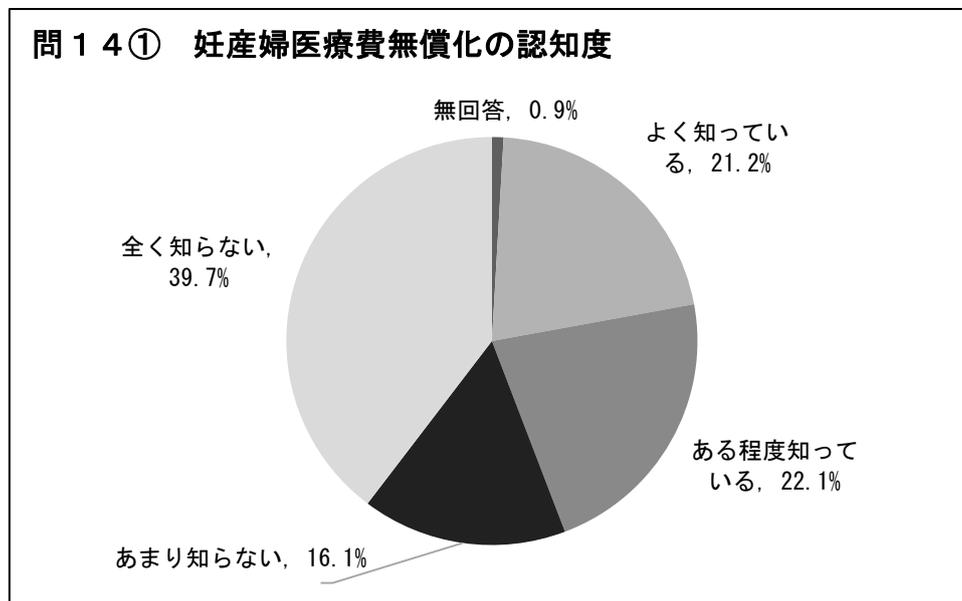
2-27 【問14】上越市では、妊産婦の医療費が所得金額にかかわらず全ての妊産婦を対象として、通院費・入院費ともに無料になります。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、妊産婦の医療費が無料になることに対し、どの程度評価していますか。

① 妊産婦医療費無償化の認知度

「全く知らない」が39.7%で最も高く、次いで、「ある程度知っている」が22.1%という結果となった。

令和元年度調査との比較では、「よく知っている」が約14%増加している。

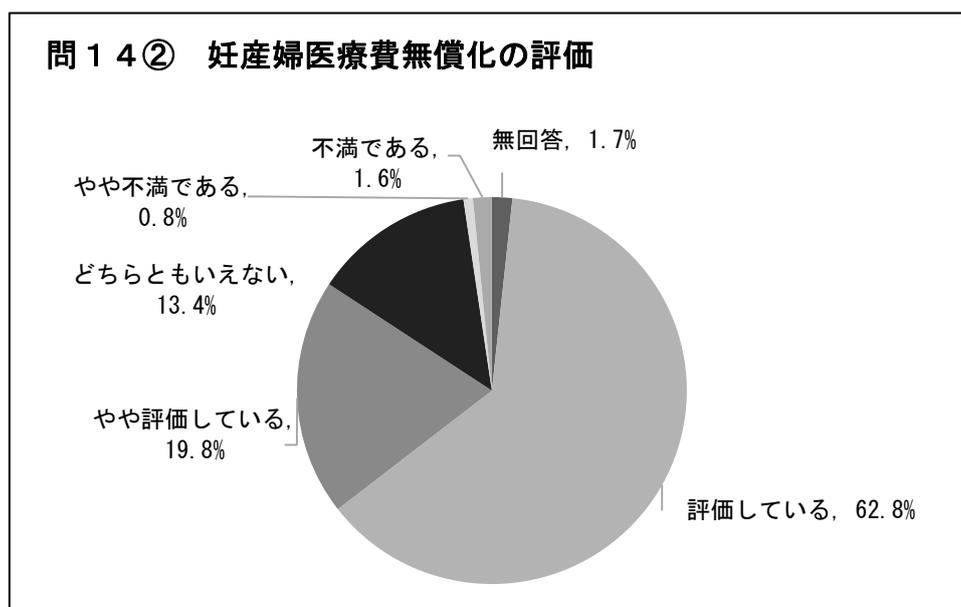
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	21.2%	14.3%	14.8%	9.5%	25.3%	17.2%
ある程度知っている	22.1%	▲5.6%	16.8%	▲3.9%	25.7%	▲6.7%
あまり知らない	16.1%	▲1.8%	16.8%	▲2.7%	15.4%	▲1.2%
全く知らない	39.7%	▲6.9%	50.5%	▲2.8%	32.8%	▲9.5%
無回答	0.9%	0.0%	1.0%	▲0.2%	0.9%	0.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



② 妊産婦医療費無償化の評価

「評価している」が62.8%で最も高く、次いで、「やや評価している」が19.8%、「どちらともいえない」が13.4%という結果となった。

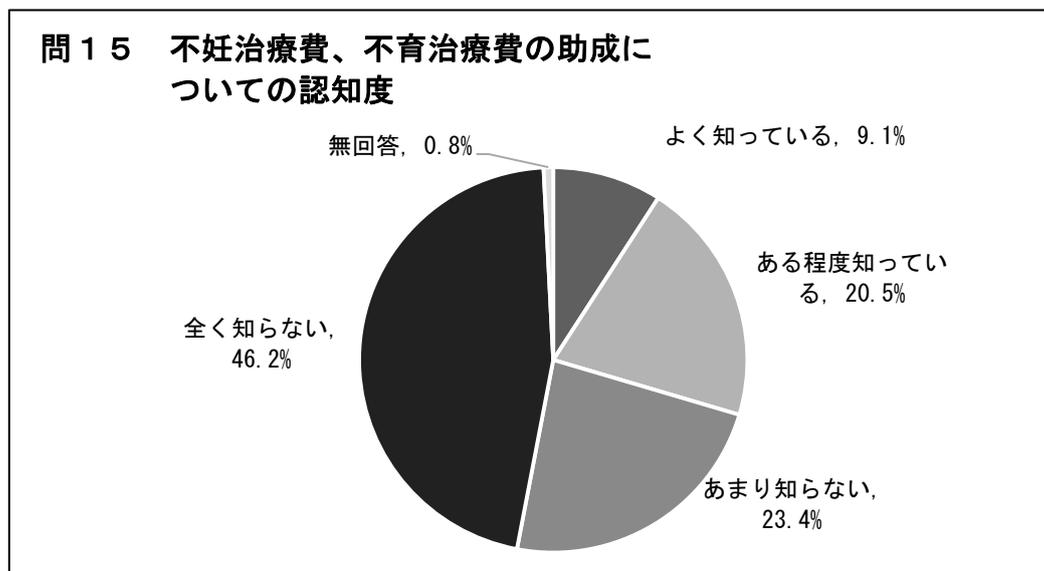
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	62.8%	▲0.1%	56.6%	▲2.8%	67.0%	1.4%
やや評価している	19.8%	1.3%	21.2%	▲0.5%	18.8%	2.4%
どちらともいえない	13.4%	0.9%	17.5%	3.6%	10.7%	▲0.5%
やや不満である	0.8%	▲1.1%	1.3%	0.1%	0.4%	▲1.9%
不満である	1.6%	▲1.5%	1.7%	▲0.8%	1.5%	▲2.0%
無回答	1.7%	0.6%	1.7%	0.5%	1.5%	0.5%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-28 【問15】上越市では、不妊治療費や不育治療費に対して助成があることをご存知でしたか。

「全く知らない」が46.2%で最も高く、次いで、「あまり知らない」が23.4%、「ある程度知っている」が20.5%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	9.1%	0.9%	7.4%	3.4%	10.3%	▲0.7%
ある程度知っている	20.5%	▲4.0%	13.8%	▲0.8%	25.1%	▲6.0%
あまり知らない	23.4%	0.8%	21.9%	▲1.0%	24.2%	1.8%
全く知らない	46.2%	2.7%	55.9%	▲1.1%	39.8%	5.4%
無回答	0.8%	▲0.3%	1.0%	▲0.5%	0.6%	▲0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

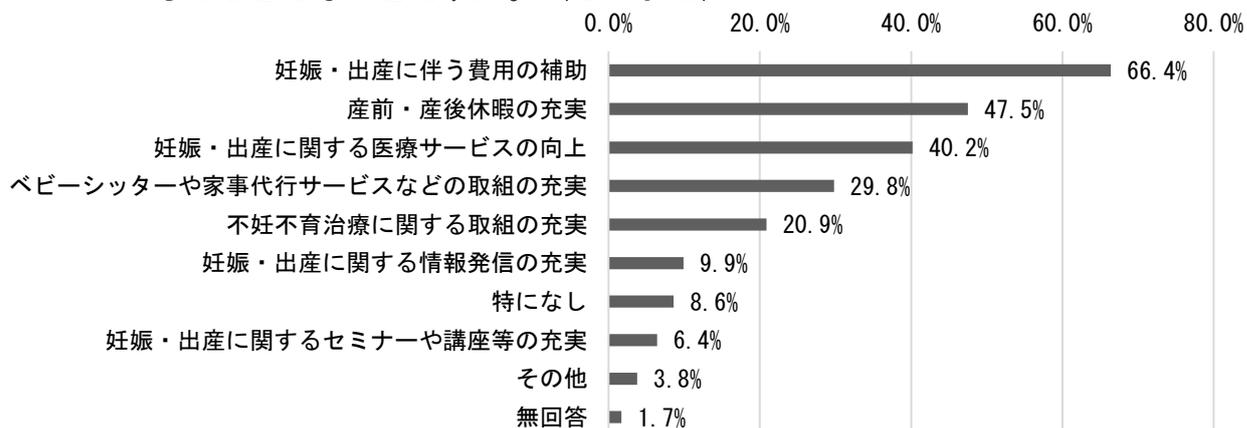


2-29 【問16】行政や民間団体等による妊娠・出産支援について、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）

「妊娠・出産に伴う費用の補助」が66.4%で最も高く、次いで「産前・産後休暇の充実」が47.5%、「妊娠・出産に関する医療サービスの向上」が40.2%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
妊娠・出産に伴う費用の補助	66.4%	3.4%	69.0%	2.7%	64.9%	4.1%
妊娠・出産に関する医療サービスの向上	40.2%	1.4%	41.8%	0.3%	39.2%	2.1%
妊娠・出産に関するセミナーや講座等の充実	6.4%	▲1.6%	8.1%	▲1.2%	5.4%	▲1.9%
妊娠・出産に関する情報発信の充実	9.9%	▲3.9%	11.1%	▲5.0%	9.2%	▲3.2%
不妊不育治療に関する取組の充実	20.9%	▲5.9%	17.5%	▲2.6%	23.3%	▲8.0%
ベビーシッターや家事代行サービスなどの取組の充実	29.8%	6.7%	23.9%	6.6%	33.8%	6.8%
産前・産後休暇の充実	47.5%	1.4%	44.8%	2.1%	49.0%	0.7%
特になし	8.6%	2.4%	11.4%	3.7%	6.6%	1.4%
その他	3.8%	▲0.2%	3.0%	▲1.0%	4.3%	0.4%
無回答	1.7%	▲0.9%	1.0%	▲1.8%	1.9%	▲0.6%

問16 行政や民間団体等による妊娠・出産支援について、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）

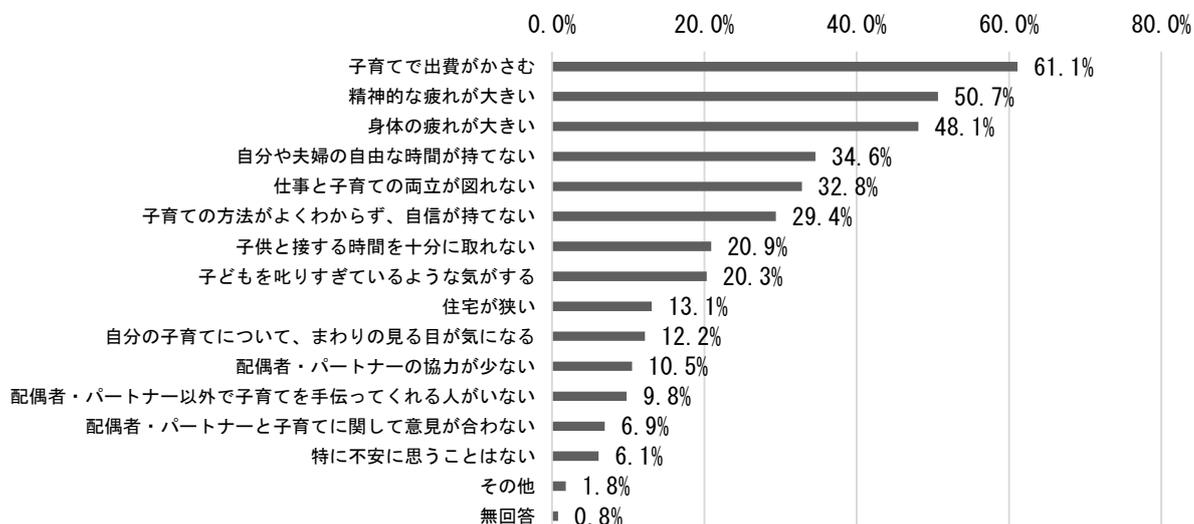


2-30 【問17】子育てをする上で、現在、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。（複数回答）

「子育てで出費がかさむ」が61.1%で最も高く、次いで、「精神的な疲れが大きい」が50.7%、「身体の疲れが大きい」が48.1%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
身体の疲れが大きい	48.1%	▲2.6%	41.4%	▲4.6%	52.2%	▲0.7%
精神的な疲れが大きい	50.7%	▲3.9%	48.5%	▲6.7%	52.2%	▲1.8%
子育ての方法がよくわからず、自信が持てない	29.4%	▲1.1%	33.0%	▲1.1%	27.2%	▲1.0%
子どもを叱りすぎているような気がする	20.3%	▲5.3%	16.2%	▲2.7%	22.7%	▲7.4%
自分の子育てについて、まわりの見目が気になる	12.2%	▲1.9%	7.7%	▲2.5%	15.2%	▲1.6%
子供と接する時間を十分に取れない	20.9%	▲7.2%	22.2%	▲6.6%	20.1%	▲7.3%
自分や夫婦の自由な時間が持てない	34.6%	▲2.6%	38.0%	▲9.2%	32.5%	▲1.5%
配偶者・パートナーの協力が少ない	10.5%	▲0.2%	3.0%	▲0.4%	15.4%	▲0.5%
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない	6.9%	▲0.3%	6.7%	▲0.8%	7.1%	▲1.0%
配偶者・パートナー以外で子育てを手伝ってくれる人がいない	9.8%	▲0.5%	6.4%	▲1.3%	12.0%	▲1.6%
子育てで出費がかさむ	61.1%	▲0.0%	62.0%	▲1.3%	60.6%	▲1.0%
住宅が狭い	13.1%	▲1.6%	12.5%	▲0.8%	13.3%	▲2.5%
仕事と子育ての両立が図れない	32.8%	▲0.0%	24.6%	▲1.7%	38.1%	▲1.0%
特に不安に思うことはない	6.1%	▲1.5%	7.4%	▲1.5%	5.1%	▲1.4%
その他	1.8%	▲1.7%	1.7%	▲1.7%	1.9%	▲1.6%
無回答	0.8%	▲0.4%	1.3%	▲0.4%	0.4%	▲0.4%

問17 子育てをする上で、現在、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。（複数回答）

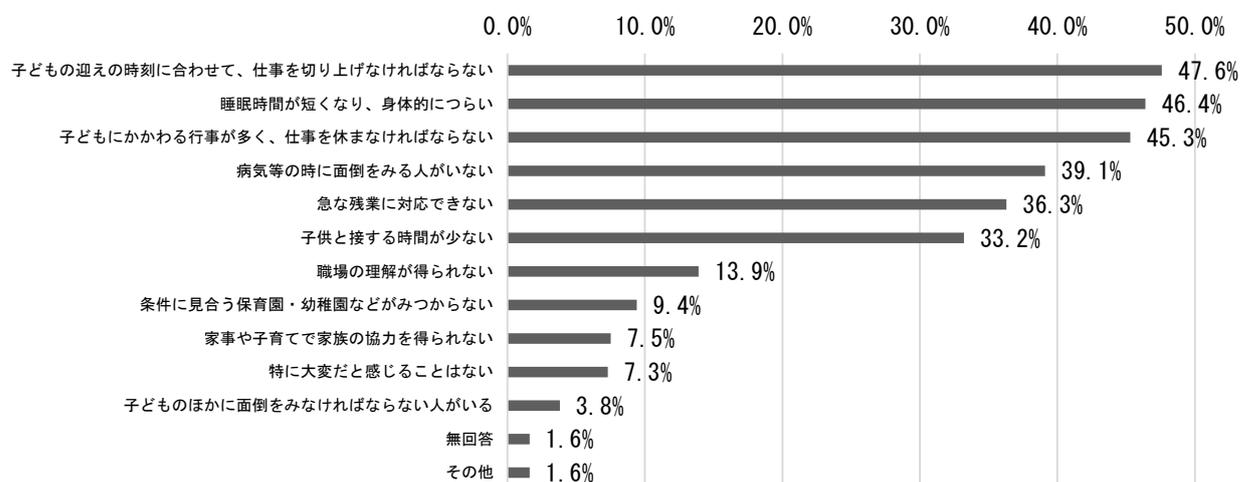


2-31 【問18】仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(複数回答)

「子どもの迎えの時刻に合わせて、仕事を切り上げなければならない」が47.6%で最も高く、次いで、「睡眠時間が短くなり、身体的につらい」が46.4%、「子どもにかかわる行事が多く、仕事を休まなければならない」が45.3%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子どもの迎えの時刻に合わせて、仕事を切り上げなければならない	47.6%	▲2.1%	39.1%	2.9%	53.1%	▲5.4%
子どもにかかわる行事が多く、仕事を休まなければならない	45.3%	▲4.0%	36.0%	▲6.7%	51.0%	▲3.1%
急な残業に対応できない	36.3%	▲3.1%	35.4%	▲0.2%	36.8%	▲5.3%
子供と接する時間が少ない	33.2%	▲9.2%	32.0%	▲4.8%	33.8%	▲12.5%
病気等の時に面倒をみる人がいない	39.1%	1.3%	33.3%	1.4%	43.0%	1.3%
睡眠時間が短くなり、身体的につらい	46.4%	9.7%	45.8%	14.5%	47.1%	6.6%
職場の理解が得られない	13.9%	▲3.2%	12.8%	▲2.4%	14.6%	▲3.9%
家事や子育てで家族の協力を得られない	7.5%	▲2.4%	3.4%	▲2.8%	10.3%	▲2.1%
子どものほかに面倒をみななければならない人がいる	3.8%	▲2.1%	3.4%	▲2.5%	4.1%	▲1.9%
条件に見合う保育園・幼稚園などがみつからない	9.4%	▲1.6%	7.7%	▲4.4%	10.5%	0.3%
特に大変だと感じることはない	7.3%	0.6%	10.1%	0.2%	5.4%	0.8%
その他	1.6%	▲1.2%	1.7%	▲0.5%	1.5%	▲1.8%
無回答	1.6%	0.9%	2.4%	0.9%	1.1%	0.9%

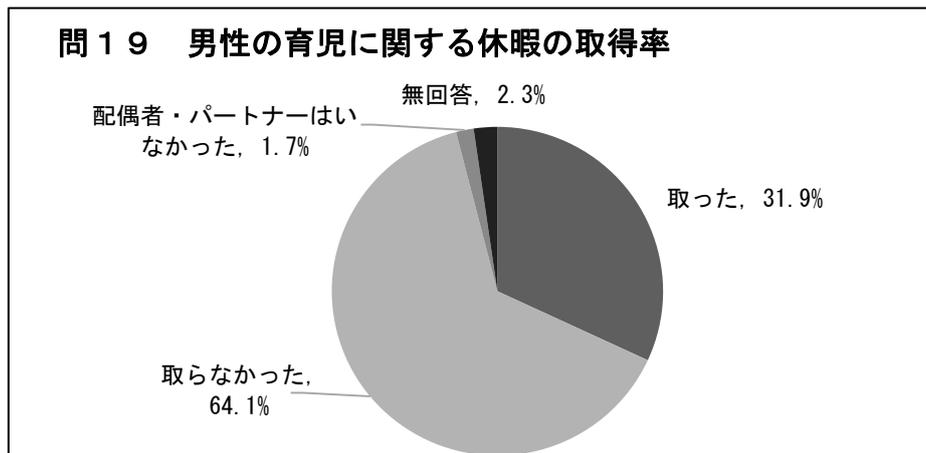
問18 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(複数回答)



2-32 【問19】一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。
(男性に)あなたは出産・育児に関する休暇を取りましたか。
(女性に)あなたの配偶者・パートナーは出産・育児に関する休暇を取りましたか。

「取らなかった」が64.1%、「取った」が31.9%で、新潟県内の民間事業所の取得割合(33.7%)を下回る結果となった。

選択項目	全体 n=348		男性 n=106		女性 n=241	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
取った	31.9%		43.4%		27.0%	
取らなかった	64.1%		51.9%		69.7%	
配偶者・パートナーはいなかった	1.7%	-	1.9%	-	1.2%	-
無回答	2.3%		2.8%		2.1%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



[各種調査による男性の育児休暇の取得率]

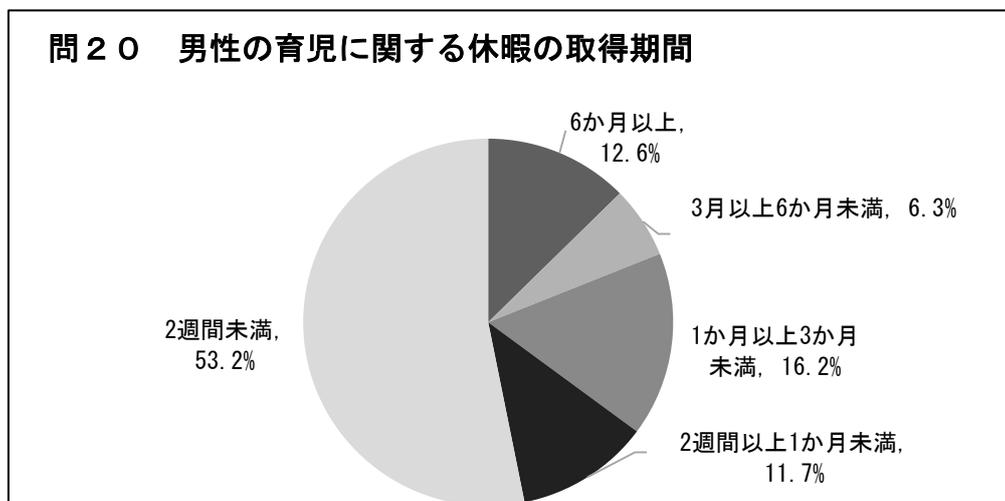
調査	取得率	備考
上越市 (上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート (令和6年4月～令和6年5月))	31.9	
新潟県 (令和5年度 新潟県賃金労働時間等実態調査)	33.7	・令和4年7月から令和5年6月末までの1年間 ・中小企業(常用労働者300人以下):33.5% ・大企業(中小企業以外):34.0%
全国 (厚生労働省 令和5年度男性の育児休業等取得率の公表状況調査)	46.2	・前事業年度に配偶者が出産した男性のうち、前事業年度に育児休業等を開始した男性の割合 ・全国の従業員1,000人超の企業・団体

2-33 【問20】問19で「取った」と回答した方に

(男性に)どのくらいの期間、出産・育児に関する休暇を取りましたか。(女性に)どのくらいの期間、あなたの配偶者・パートナーは出産・育児に関する休暇を取りましたか。

「2週間未満」が53.2%で最も高く、次いで、「1か月以上3か月未満」が16.2%、「6か月以上」が12.6%という結果となった。

選択項目	全体 n=111		男性 n=46		女性 n=65	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
2週間未満	53.2%		71.7%		40.0%	
2週間以上1か月未満	11.7%		10.9%		12.3%	
1か月以上3か月未満	16.2%		10.9%		20.0%	
3か月以上6か月未満	6.3%	-	4.3%	-	7.7%	-
6か月以上	12.6%		2.2%		20.0%	
無回答	0.0%		0.0%		0.0%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-34 【問21】(男性に)出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。(女性に)あなたの配偶者・パートナーが出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。(複数回答)

「業務が繁忙で休むことが難しかったから」が44.4%で最も高く、次いで、「休むことによる、減収が懸念されたから」が28.3%、「出産・育児に関する休暇制度がなかったから」が27.8%という結果となった。

選択項目	全体 n=223	男性 n=55	女性 n=168
	構成比	構成比	構成比
出産・育児に関する休暇制度がなかったから	27.8%	25.5%	28.6%
出産・育児に関する休暇制度は存在したが、対象外だったから	4.9%	3.6%	5.4%
出産・育児に関する休暇制度があると知らなかったから	6.3%	7.3%	6.0%
有給休暇など、別の休暇で対応できたから	14.3%	14.5%	14.3%
業務が繁忙で休むことが難しかったから	44.4%	54.5%	41.1%
上司・同僚の理解が得られなかったから	18.8%	16.4%	19.6%
昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから	12.1%	20.0%	9.5%
休むことによる、減収が懸念されたから	28.3%	38.2%	25.0%
自宅での仕事（在宅勤務も含む）が多かったから	0.4%	0.0%	0.6%
配偶者・パートナーからの要望がなかった、または反対されたから	7.2%	9.1%	6.5%
休む必要を感じなかったから（親や兄弟姉妹が付き添ってくれた等）	22.4%	10.9%	26.2%
出産・育児は女性の役割だと思っていたから	8.5%	1.8%	10.7%
その他	5.8%	1.8%	7.1%
無回答	1.3%	3.6%	0.6%

問 2 1 男性が育児に関する休暇を取得しなかった理由（複数選択）

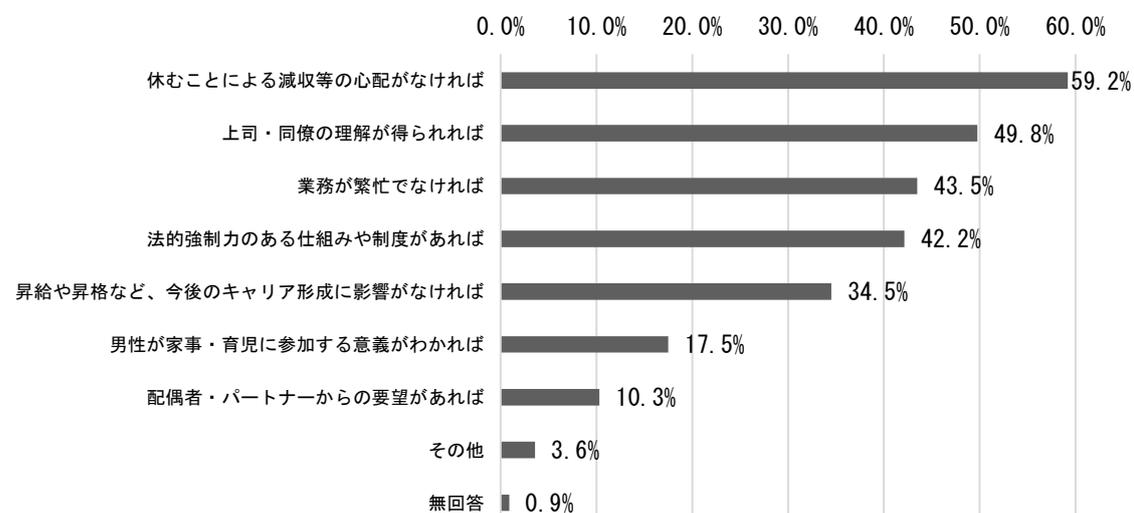


2-35 【問22】(男性に)出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。(女性に)あなたの配偶者・パートナーは、出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。(複数選択)

「休むことによる減収等の心配がなければ」が59.2%で最も高く、次いで、「上司・同僚の理解が得られれば」が49.8%、「業務が繁忙でなければ」が43.5%という結果となった。

選択項目	全体 n=223	男性 n=55	女性 n=168
	構成比	構成比	構成比
業務が繁忙でなければ	43.5%	58.2%	38.7%
上司・同僚の理解が得られれば	49.8%	40.0%	53.0%
昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ	34.5%	41.8%	32.1%
休むことによる減収等の心配がなければ	59.2%	58.2%	59.5%
配偶者・パートナーからの要望があれば	10.3%	9.1%	10.7%
男性が家事・育児に参加する意義がわかれば	17.5%	7.3%	20.8%
法的強制力のある仕組みや制度があれば	42.2%	47.3%	40.5%
その他	3.6%	3.6%	3.6%
無回答	0.9%	0.0%	1.2%

問22 どうすれば男性が育児に関する休暇を取得できると思うか (複数選択)

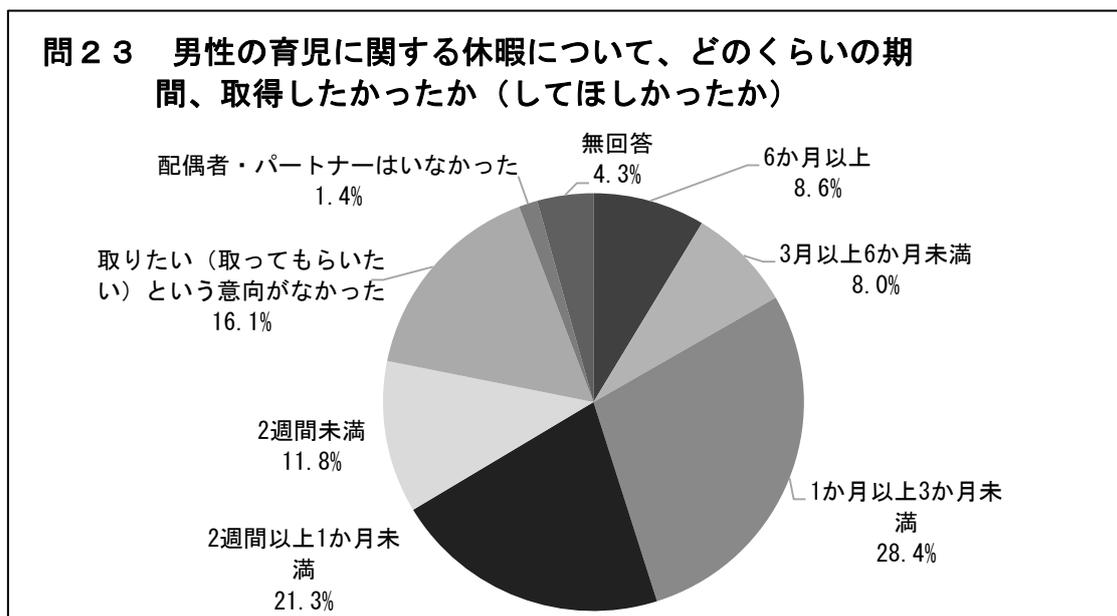


2-36 【問23】一番下のお子さんが生まれたときの、出産・育児に関する休暇の取得意向について教えてください。

(男性に) 出産・育児に関する休暇を取りたかったと思っていた場合、どのくらいの期間、取りたかったですか。(女性に) あなたの配偶者・パートナーに出産・育児に関する休暇を取ってもらいたかったと思っていた場合、どのくらいの期間、取ってもらいたかったですか。

「1か月以上3か月未満」が28.4%で最も高く、次いで、「2週間以上1か月未満」が21.3%、「取りたい(取ってもらいたい)という意向がなかった」が16.1%で続いた。

選択項目	全体 n=348	男性 n=106	女性 n=241
	構成比	構成比	構成比
2週間未満	11.8%	20.8%	7.9%
2週間以上1か月未満	21.3%	21.7%	21.2%
1か月以上3か月未満	28.4%	25.5%	29.9%
3か月以上6か月未満	8.0%	4.7%	9.5%
6か月以上	8.6%	16.0%	5.4%
取りたい(取ってもらいたい)という意向がなかった	16.1%	7.5%	19.9%
配偶者・パートナーはいなかった	1.4%	1.9%	0.8%
無回答	4.3%	1.9%	5.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

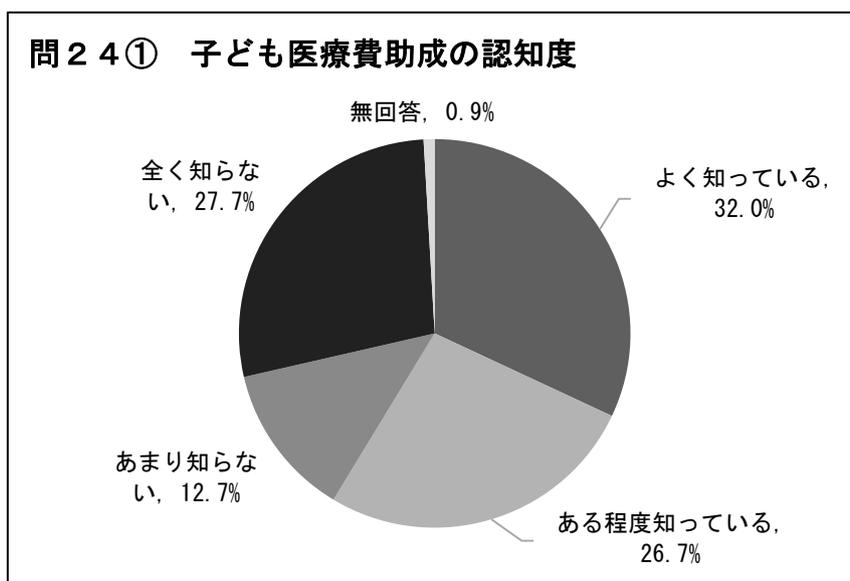


2-37 【問24】上越市では、小学校就学前の子どもに係る医療費の一部負担金を無料、それ以外の高校卒業相当までの子どもについては、通院 530 円/回、入院 1,200 円/日、調剤費無料となるよう助成を行っています。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の子ども医療費助成の取組について、どの程度評価していますか。

① 子ども医療費助成の認知度

「よく知っている」が 32.0%で最も高く、次いで、「全く知らない」が 27.7%、「ある程度知っている」が 26.7%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	32.0%	▲5.5%	24.2%	0.7%	37.3%	▲9.8%
ある程度知っている	26.7%	3.0%	21.9%	0.5%	29.6%	4.3%
あまり知らない	12.7%	▲1.5%	15.5%	▲6.5%	10.9%	2.0%
全く知らない	27.7%	3.6%	37.0%	5.1%	21.6%	2.9%
無回答	0.9%	0.4%	1.3%	0.1%	0.6%	0.6%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

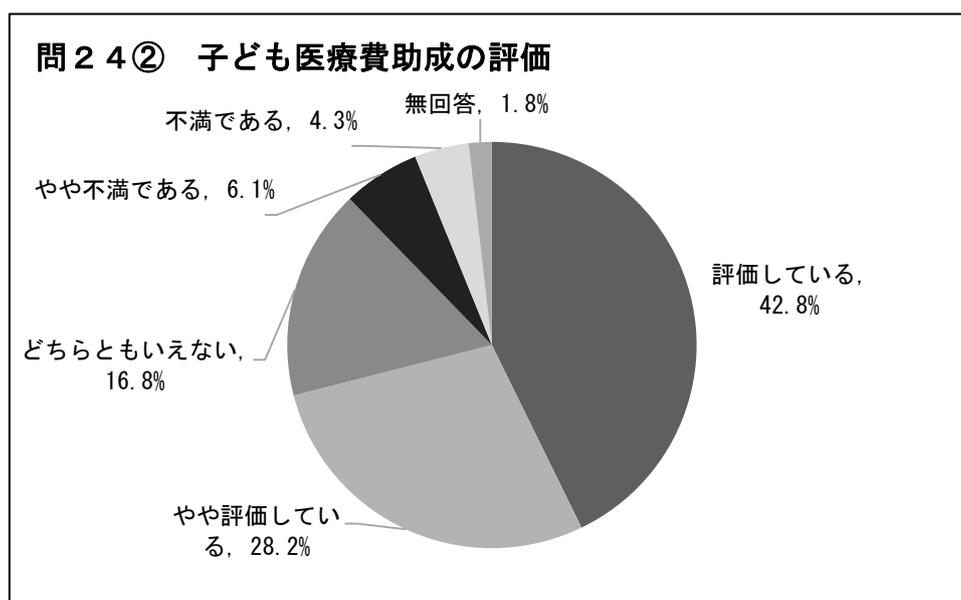


② 子ども医療費助成の評価

「評価している」が42.8%で最も高く、次いで、「やや評価している」が28.2%、「どちらともいえない」が16.8%という結果となった。

令和元年度調査と比較すると「評価している」が14.6%減少している。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	42.8%	▲14.6%	40.4%	▲9.1%	44.8%	▲18.1%
やや評価している	28.2%	2.0%	27.9%	▲2.4%	28.3%	4.9%
どちらともいえない	16.8%	6.4%	22.2%	9.5%	12.8%	4.3%
やや不満である	6.1%	3.9%	4.4%	1.6%	7.3%	5.4%
不満である	4.3%	1.7%	2.4%	▲0.1%	5.6%	2.9%
無回答	1.8%	0.6%	2.7%	0.5%	1.3%	0.7%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

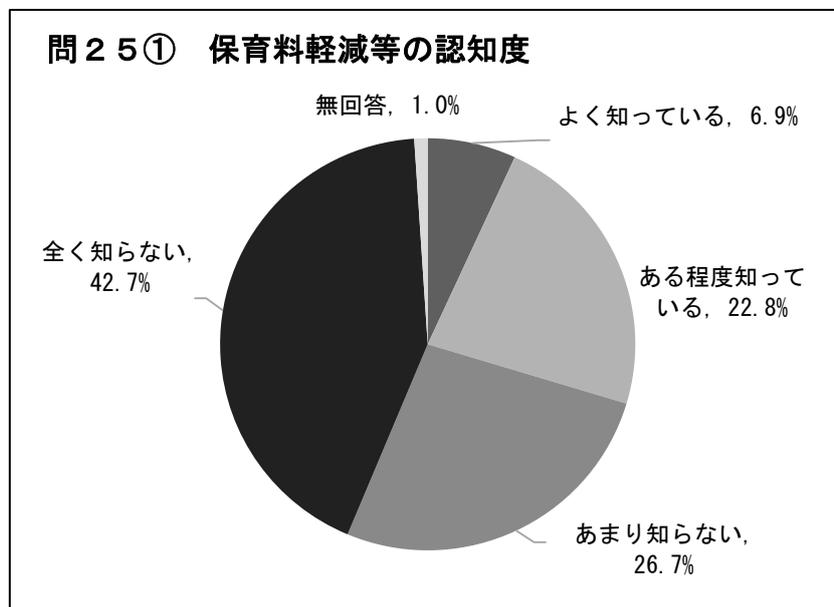


2-38 【問25】上越市では、市独自で年収 470 万円未満相当世帯や多
 子世帯などの保育料軽減等に取り組んでいます。あなたは、このこ
 についてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の保育料軽減等
 の取組についてどの程度評価していますか。

① 保育料軽減等の認知度

「全く知らない」が42.7%で最も高く、次いで、「あまり知らない」が26.7%、
 「ある程度知っている」が22.8%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	6.9%	▲0.6%	5.4%	1.4%	7.7%	▲2.3%
ある程度知っている	22.8%	1.9%	16.8%	0.4%	26.8%	2.9%
あまり知らない	26.7%	▲3.5%	25.6%	▲5.4%	27.4%	▲2.3%
全く知らない	42.7%	1.9%	50.5%	3.1%	37.5%	1.2%
無回答	1.0%	0.4%	1.7%	0.5%	0.6%	0.4%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

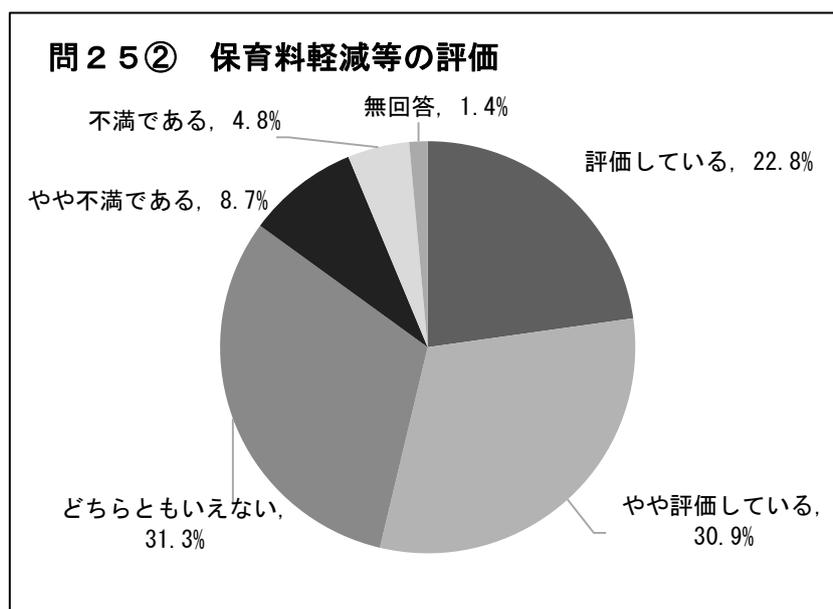


② 保育料軽減等の評価

「どちらともいえない」が31.3%で最も高く、次いで、「やや評価している」が30.9%、「評価している」が22.8%という結果となった。

令和元年度調査と比較すると「評価している」が9.5%減少している。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	22.8%	▲9.5%	22.6%	▲8.1%	22.9%	▲10.5%
やや評価している	30.9%	1.7%	23.9%	▲6.1%	35.5%	7.1%
どちらともいえない	31.3%	3.1%	36.7%	8.8%	27.6%	▲0.8%
やや不満である	8.7%	3.0%	9.4%	3.8%	8.4%	2.6%
不満である	4.8%	1.3%	5.4%	1.1%	4.5%	1.6%
無回答	1.4%	0.2%	2.0%	0.5%	1.1%	0.1%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



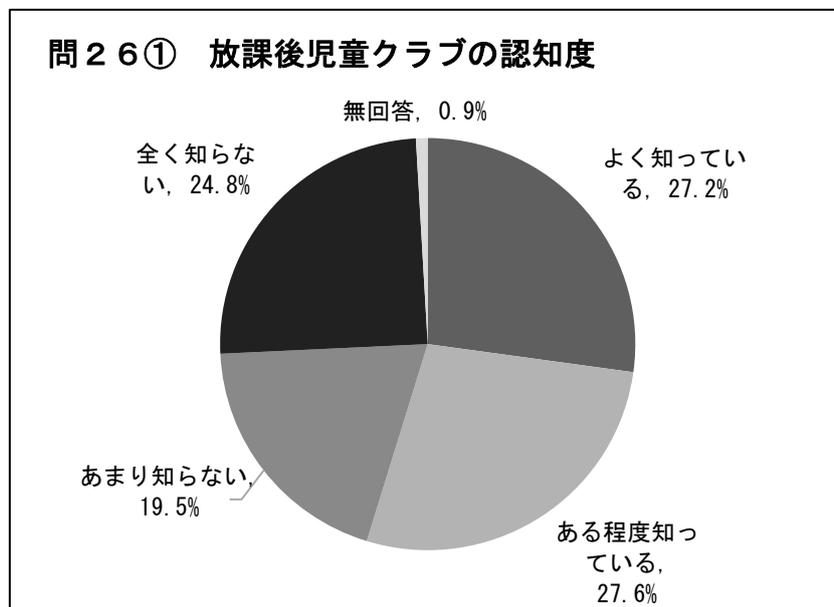
2-39 【問26】上越市では、平成 29 年度から全小学校区で放課後児童クラブを開設しています。あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、この取組についてどの程度評価していますか。

① 放課後児童クラブ開設の認知度

「ある程度知っている」が 27.6%で最も高く、次いで、「よく知っている」が 27.2%、「全く知らない」が 24.8%という結果となった。

令和元年度調査と比較すると「よく知っている」が 7.4%増加している。

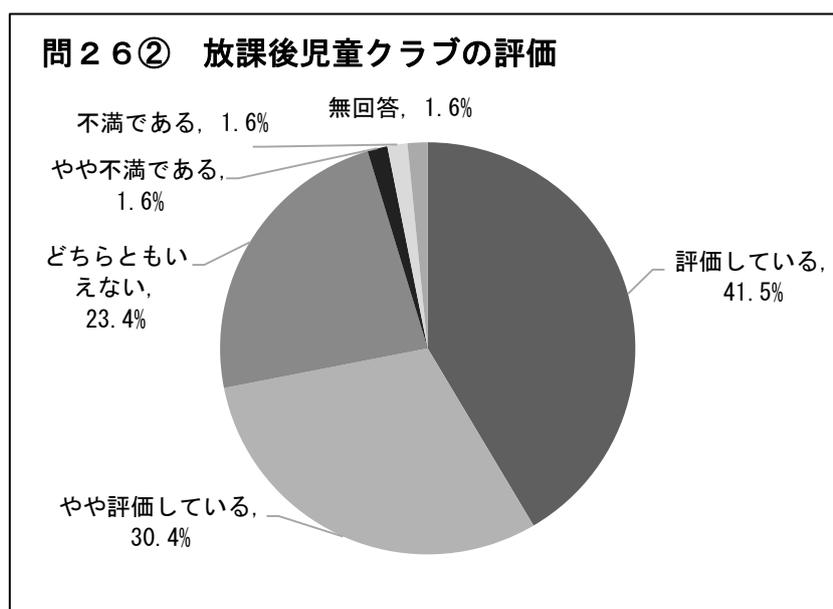
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
よく知っている	27.2%	7.4%	18.5%	3.9%	33.0%	9.8%
ある程度知っている	27.6%	0.2%	26.3%	4.3%	28.3%	▲2.8%
あまり知らない	19.5%	▲1.0%	21.5%	0.8%	18.4%	▲1.9%
全く知らない	24.8%	▲6.8%	32.0%	▲9.8%	19.9%	▲5.0%
無回答	0.9%	0.3%	1.7%	0.8%	0.4%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



② 放課後児童クラブ開設の評価

「評価している」が41.5%で最も高く、次いで、「やや評価している」が30.4%、「どちらともいえない」が23.4%という結果となった。

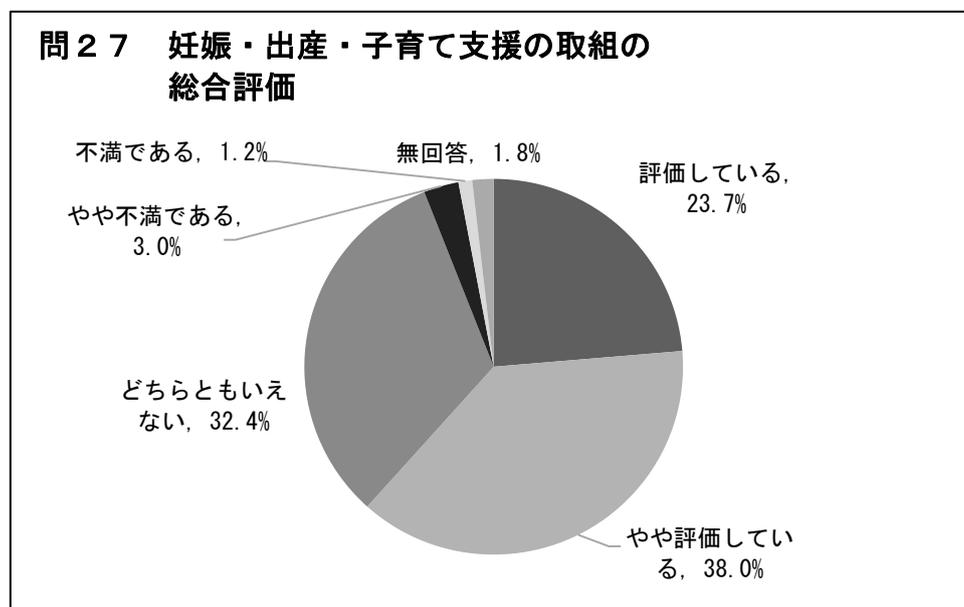
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	41.5%	▲3.7%	37.0%	▲2.0%	44.5%	▲5.1%
やや評価している	30.4%	2.2%	30.3%	▲1.9%	30.6%	5.1%
どちらともいえない	23.4%	2.0%	27.6%	3.5%	20.3%	1.0%
やや不満である	1.6%	0.5%	1.7%	0.8%	1.5%	0.3%
不満である	1.6%	▲0.6%	0.7%	▲1.5%	2.1%	▲0.2%
無回答	1.6%	▲0.1%	2.7%	1.2%	0.9%	▲1.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-40 【問27】上越市では、これまでの設問でお聞きした取組のほかにも、子育て等の不安や悩みのワンストップ相談窓口として、オーレンプラザこどもセンターを設置したり、妊娠期から切れ目のない支援体制を構築するなど、妊娠・出産・子育て支援の取組を積極的に行っています。あなたは、上越市が行っている妊娠・出産・子育てに関する支援の取組について、総合的にどの程度評価していますか。

「やや評価している」が38.0%で最も高く、次いで、「どちらともいえない」が32.4%、「評価している」が23.7%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
評価している	23.7%	▲2.0%	24.2%	1.0%	23.6%	▲4.0%
やや評価している	38.0%	1.4%	36.7%	0.2%	39.2%	2.5%
どちらともいえない	32.4%	▲0.6%	31.6%	▲4.6%	32.3%	1.6%
やや不満である	3.0%	1.1%	3.7%	2.8%	2.6%	0.3%
不満である	1.2%	▲0.5%	0.3%	▲1.9%	1.7%	0.2%
無回答	1.8%	0.7%	3.4%	2.5%	0.6%	▲0.6%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

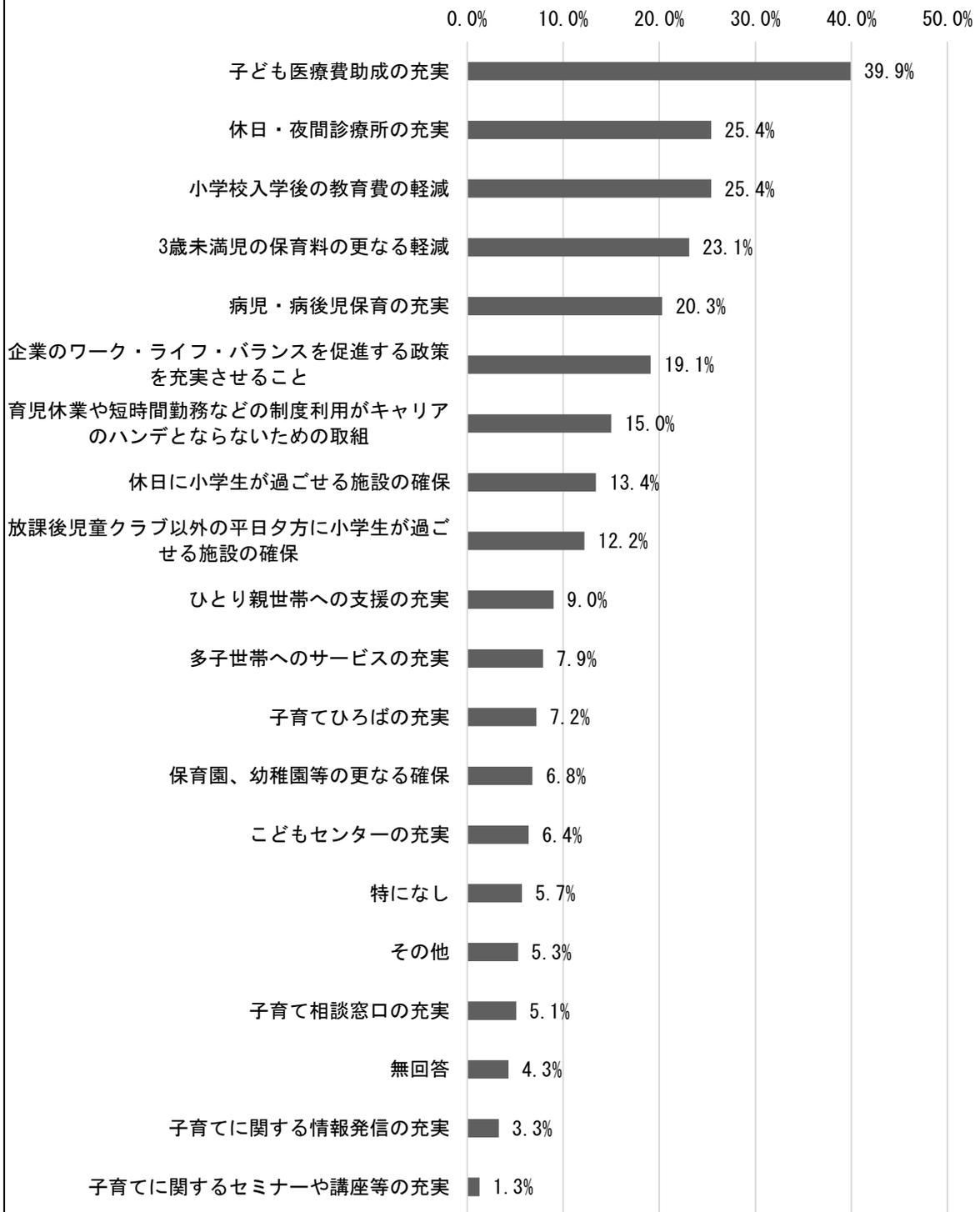


2-41 【問28】上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。(3つまで)

「子ども医療費助成の充実」が39.9%で最も高く、次いで、「休日・夜間診療所の充実」と「小学校入学後の教育費の軽減」がそれぞれ25.4%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
子ども医療費助成の充実	39.9%	5.9%	42.8%	2.2%	37.9%	8.0%
こどもセンターの充実	6.4%	▲0.5%	6.7%	▲0.1%	6.2%	▲0.9%
子育てひろばの充実	7.2%	▲1.8%	8.4%	▲0.6%	6.4%	▲2.5%
子育て相談窓口の充実	5.1%	▲1.5%	3.4%	▲2.2%	6.2%	▲1.1%
病児・病後児保育の充実	20.3%	0.5%	13.8%	1.4%	24.4%	▲0.5%
3歳未満児の保育料の更なる軽減	23.1%	1.5%	19.5%	0.0%	25.7%	2.7%
子育てに関するセミナーや講座等の充実	1.3%	▲2.4%	2.4%	▲1.9%	0.6%	▲2.5%
休日・夜間診療所の充実	25.4%	▲7.2%	24.6%	▲11.0%	25.9%	▲4.8%
多子世帯へのサービスの充実	7.9%	▲2.2%	10.4%	1.4%	6.4%	▲4.6%
ひとり親世帯への支援の拡充	9.0%	0.7%	7.4%	▲1.3%	9.9%	1.8%
保育園、幼稚園等の更なる確保	6.8%	▲2.2%	6.1%	▲1.3%	7.1%	▲3.1%
放課後児童クラブ以外の平日夕方小学生が過ごせる施設の確保	12.2%	▲1.1%	8.4%	▲1.8%	14.8%	▲0.8%
休日に小学生が過ごせる施設の確保	13.4%	▲1.7%	13.8%	0.5%	13.3%	▲2.9%
子育てに関する情報発信の充実	3.3%	▲0.9%	3.7%	0.3%	3.0%	▲1.6%
小学校入学後の教育費の軽減	25.4%	▲5.7%	25.6%	▲9.7%	25.5%	▲2.9%
企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること	19.1%	-	19.9%	-	18.6%	-
育児休業や短時間勤務などの制度利用がキャリアのハンデとならないための取組	15.0%	-	11.4%	-	17.1%	-
その他	5.3%	▲2.2%	4.4%	▲1.5%	6.0%	▲2.7%
特になし	5.7%	1.6%	9.8%	3.6%	3.0%	0.3%
無回答	4.3%	▲1.9%	3.4%	▲3.1%	4.7%	▲1.3%

問28 上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。（3つまで）



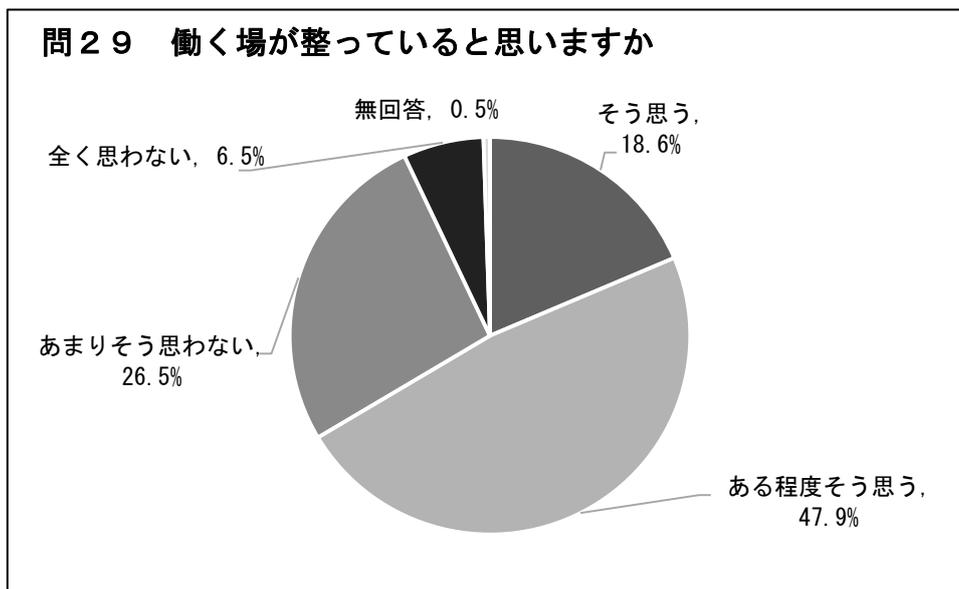
2-42 【問29】現在の生活実態・生活実感として、働く場が整っていると思いますか。

「ある程度そう思う」が47.9%で最も高く、次いで、「あまりそう思わない」が26.5%、「そう思う」が18.6%という結果となった。

令和元年度調査と比較すると「そう思う」と「ある程度そう思う」がそれぞれ約12%増加している。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
そう思う	18.6%	12.1%	18.9%	16.2%	18.2%	9.5%
ある程度そう思う	47.9%	12.2%	50.5%	18.4%	46.7%	8.4%
あまりそう思わない	26.5%	▲16.8%	23.2%	▲25.9%	28.7%	▲10.9%
全く思わない	6.5%	▲7.6%	6.7%	▲8.5%	6.2%	▲7.2%
無回答	0.5%	0.1%	0.7%	▲0.2%	0.2%	0.2%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

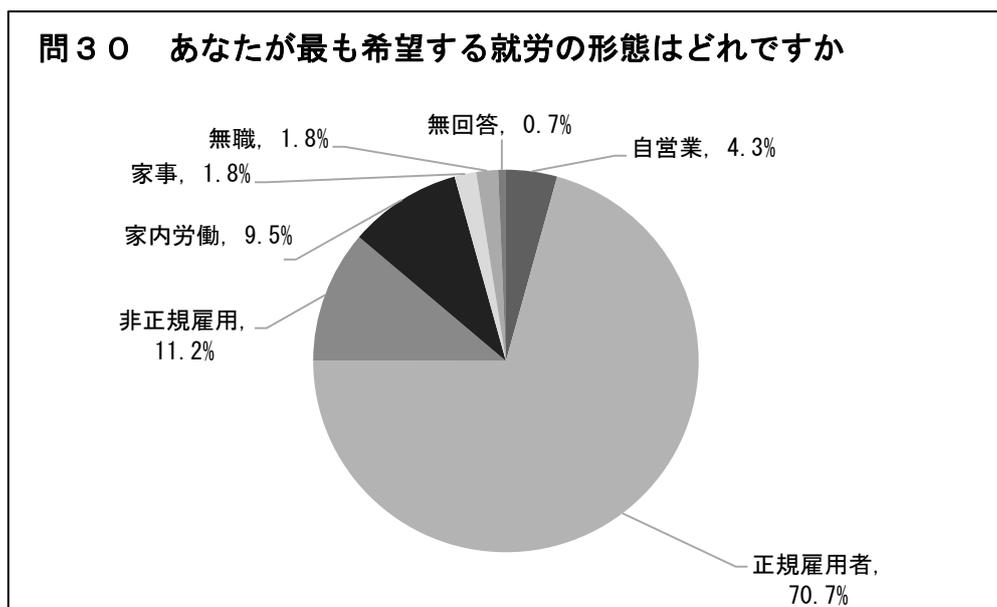
※前回は、「人口減少に関する市民アンケート」で調査



2-43 【問30】あなたが最も希望する就労の形態はどれですか。

「正規雇用者」が70.7%で最も高く、次いで、「非正規雇用」が11.2%、「家内労働」が9.5%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
自営業	4.3%	▲0.4%	7.7%	0.9%	2.1%	▲0.8%
正規雇用者	70.7%	▲2.6%	81.5%	▲5.2%	64.2%	▲0.3%
非正規雇用	11.2%	▲0.9%	2.4%	1.5%	16.5%	▲3.2%
家内労働	9.5%	5.1%	5.4%	2.6%	12.0%	6.4%
家事	1.8%	▲1.3%	0.0%	▲0.3%	3.0%	▲2.0%
無職	1.8%	0.6%	2.0%	0.5%	1.7%	0.7%
無回答	0.7%	▲0.3%	1.0%	0.1%	0.4%	▲0.6%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



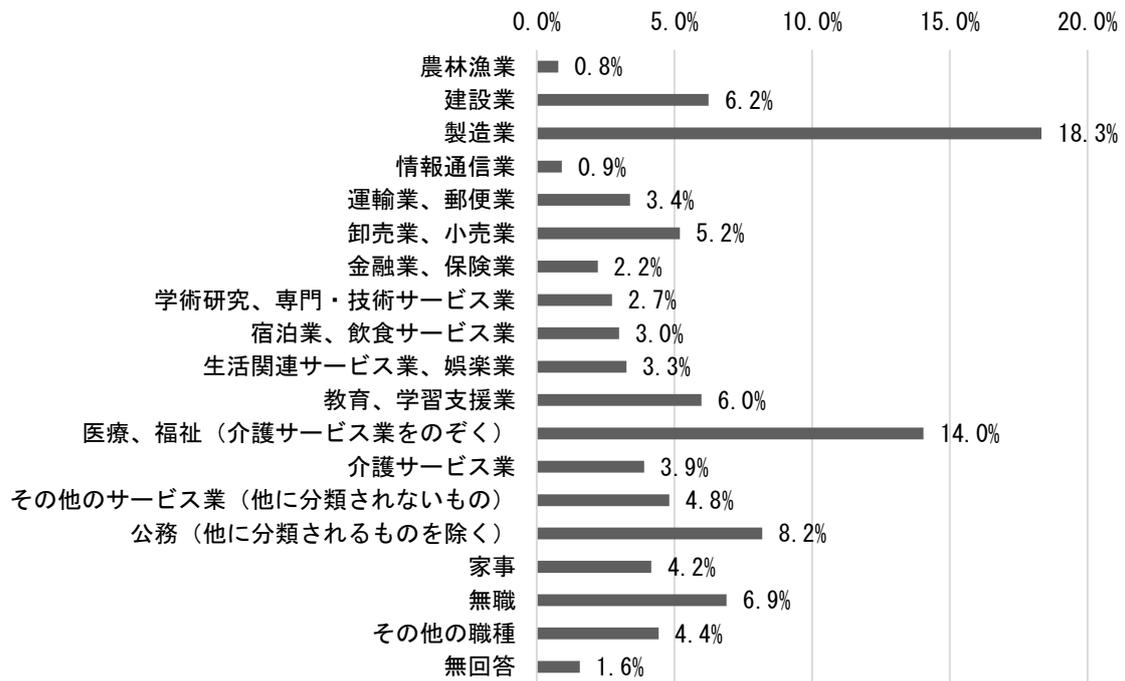
2-44 【問31】あなたの①「現在の職種」と②「最も希望する職種」は何ですか。

① 現在の職種

現在の職種では「製造業」が18.3%で最も高く、次いで、「医療、福祉（介護サービス業を除く）」が14.0%、「公務（他に分類されるものを除く）」が8.2%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
農林漁業	0.8%	0.3%	1.3%	0.1%	0.4%	0.4%
建設業	6.2%	▲1.2%	11.8%	▲2.1%	2.8%	▲0.3%
製造業	18.3%	2.6%	30.0%	6.2%	10.9%	0.5%
情報通信業	0.9%	▲0.1%	1.3%	0.1%	0.6%	▲0.2%
運輸業、郵便業	3.4%	1.3%	5.7%	2.6%	1.9%	0.4%
卸売業、小売業	5.2%	0.1%	4.4%	▲0.6%	5.8%	0.6%
金融業、保険業	2.2%	▲0.9%	1.3%	▲0.6%	2.8%	▲1.1%
学術研究、専門・技術サービス業	2.7%	▲1.1%	3.0%	▲2.6%	2.6%	▲0.1%
宿泊業、飲食サービス業	3.0%	▲0.2%	1.7%	0.5%	3.9%	▲0.7%
生活関連サービス業、娯楽業	3.3%	1.1%	1.3%	▲0.9%	4.1%	1.8%
教育、学習支援業	6.0%	▲1.3%	2.0%	▲2.0%	8.6%	▲0.7%
医療、福祉（介護サービス業を除く）	14.0%	0.4%	3.4%	▲1.6%	21.0%	1.9%
介護サービス業	3.9%	0.1%	3.0%	0.2%	4.5%	▲0.1%
その他のサービス業（他に分類されないもの）	4.8%	0.2%	3.4%	▲0.6%	5.8%	0.8%
公務（他に分類されるものを除く）	8.2%	0.9%	13.5%	2.7%	4.9%	0.1%
家事	4.2%	▲1.5%	0.7%	0.7%	6.2%	▲3.3%
無職	6.9%	1.6%	6.7%	1.7%	7.1%	1.5%
その他の職種	4.4%	0.3%	3.7%	▲1.6%	4.7%	1.4%
無回答	1.6%	▲2.6%	1.7%	▲2.3%	1.5%	▲2.9%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問3 1 ① あなたの現在の職種

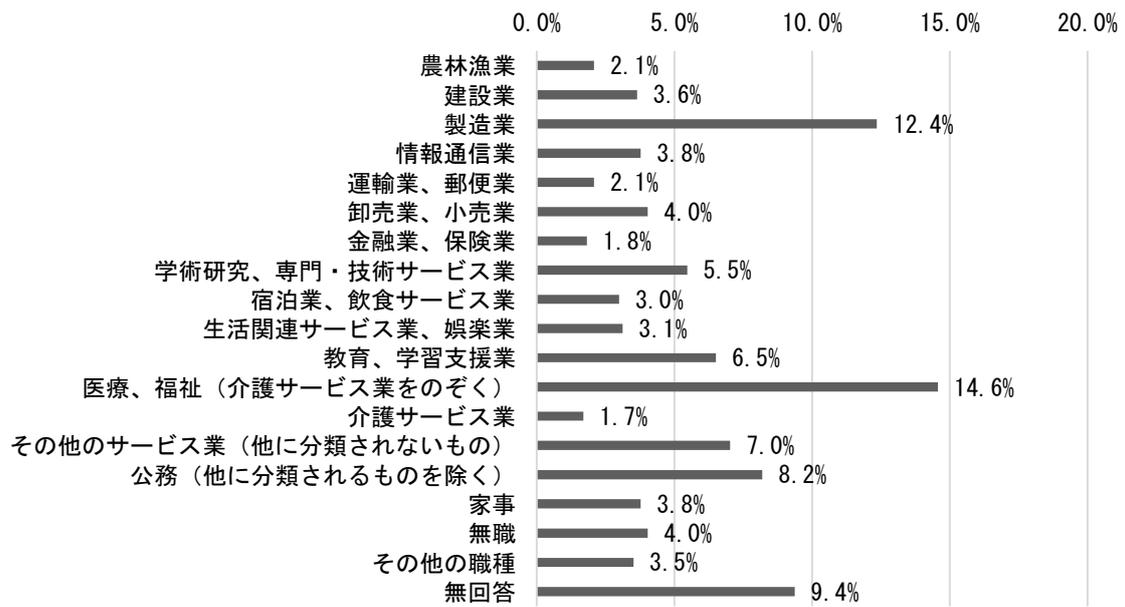


② 最も希望する職種

最も希望する職種では「医療、福祉（介護サービス業を除く）」が14.6%で最も高く、次いで、「製造業」が12.4%、「公務（他に分類されるものを除く）」が8.2%で続いた。

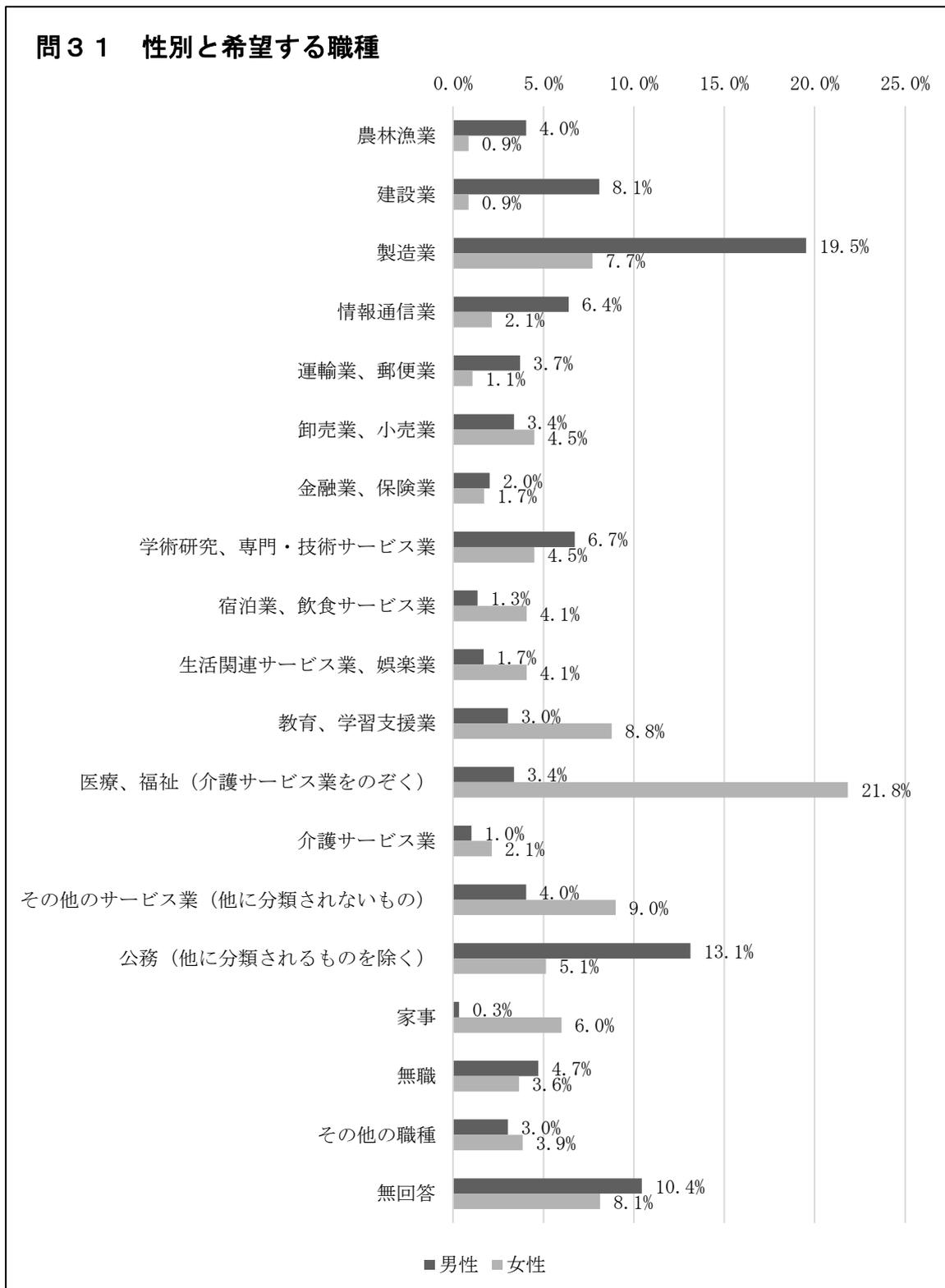
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
農林漁業	2.1%	1.2%	4.0%	2.8%	0.9%	0.3%
建設業	3.6%	▲1.3%	8.1%	▲1.8%	0.9%	▲0.8%
製造業	12.4%	1.4%	19.5%	2.8%	7.7%	0.4%
情報通信業	3.8%	0.3%	6.4%	2.1%	2.1%	▲0.8%
運輸業、郵便業	2.1%	▲0.4%	3.7%	▲1.3%	1.1%	0.3%
卸売業、小売業	4.0%	0.4%	3.4%	0.3%	4.5%	0.6%
金融業、保険業	1.8%	0.6%	2.0%	1.1%	1.7%	0.2%
学術研究、専門・技術サービス業	5.5%	▲1.2%	6.7%	▲2.6%	4.5%	▲0.3%
宿泊業、飲食サービス業	3.0%	0.0%	1.3%	▲0.9%	4.1%	0.8%
生活関連サービス業、娯楽業	3.1%	▲0.1%	1.7%	▲1.4%	4.1%	0.8%
教育、学習支援業	6.5%	▲1.8%	3.0%	▲1.6%	8.8%	▲1.8%
医療、福祉（介護サービス業を除く）	14.6%	0.0%	3.4%	▲1.9%	21.8%	1.1%
介護サービス業	1.7%	▲0.5%	1.0%	▲0.2%	2.1%	▲0.8%
その他のサービス業（他に分類されないもの）	7.0%	3.0%	4.0%	1.5%	9.0%	4.0%
公務（他に分類されるものを除く）	8.2%	▲3.8%	13.1%	▲3.0%	5.1%	▲4.2%
家事	3.8%	▲1.3%	0.3%	▲0.9%	6.0%	▲1.7%
無職	4.0%	1.3%	4.7%	1.0%	3.6%	1.5%
その他の職種	3.5%	▲1.3%	3.0%	▲1.3%	3.9%	▲1.3%
無回答	9.4%	3.5%	10.4%	5.1%	8.1%	1.7%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問3 1 ② あなたが最も希望する職種



クロス集計【性別×希望する職種】

男性では「製造業」(19.5%)や、「公務(他に分類されるものを除く)」(13.1%)が多く、女性では「医療、福祉(介護サービス業を除く)」(21.8%)や、「その他のサービス業(他に分類されないもの)」(9.0%)が多い。

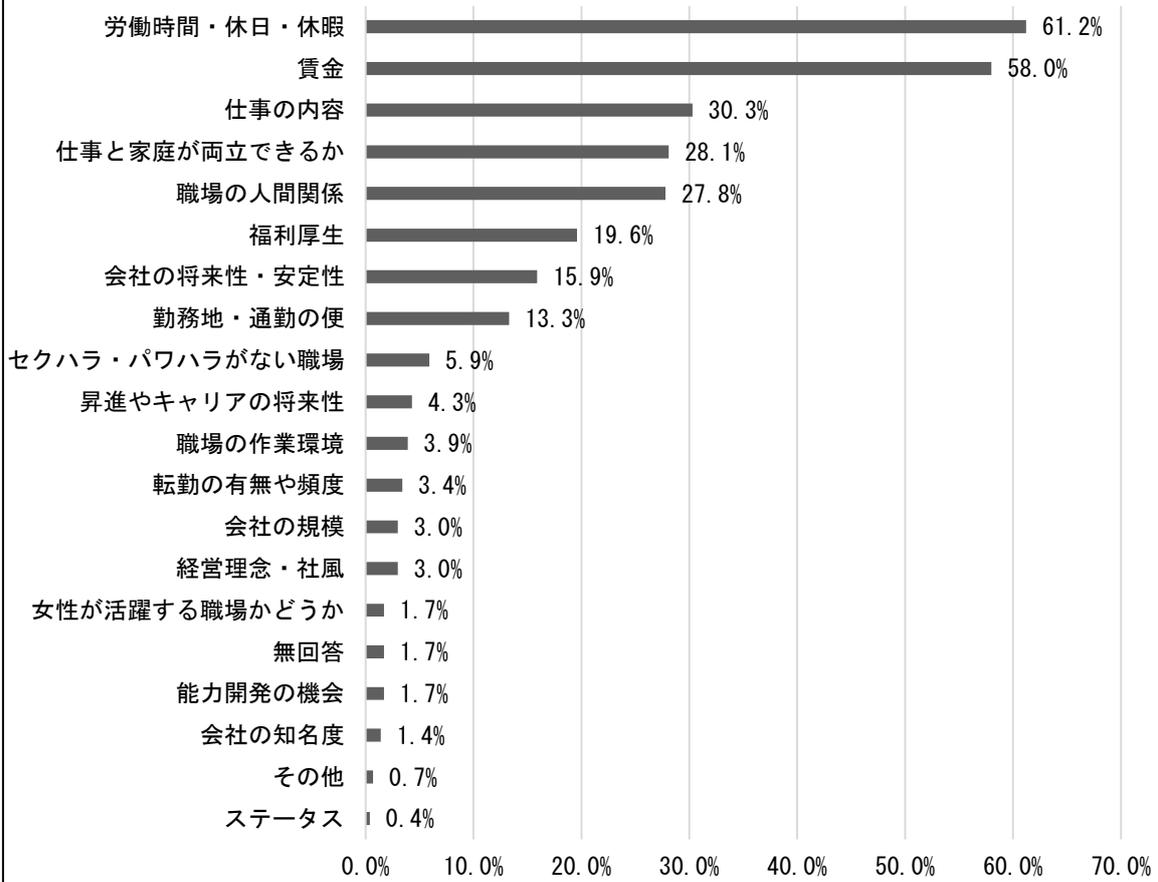


2-45 【問32】あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。(3つまで)

「労働時間・休日・休暇」が61.2%で最も高く、次いで、「賃金」が58.0%、「仕事の内容」が30.3%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
会社の規模	3.0%	0.2%	5.7%	1.1%	1.3%	▲0.4%
会社の知名度	1.4%	0.0%	2.7%	0.5%	0.6%	▲0.2%
経営理念・社風	3.0%	▲0.5%	4.7%	▲0.9%	1.9%	▲0.2%
会社の将来性・安定性	15.9%	▲0.9%	25.9%	▲0.4%	9.6%	▲1.0%
昇進やキャリアの将来性	4.3%	2.6%	6.7%	3.6%	2.8%	2.0%
能力開発の機会	1.7%	▲0.3%	2.7%	▲1.0%	1.1%	0.3%
女性が活躍する職場かどうか	1.7%	▲1.4%	0.3%	▲0.3%	2.6%	▲2.2%
仕事と家庭が両立できるか	28.1%	▲0.5%	14.8%	0.6%	36.8%	▲1.6%
仕事の内容	30.3%	▲6.9%	25.6%	▲11.9%	33.4%	▲3.5%
賃金	58.0%	3.4%	65.3%	0.0%	53.7%	6.4%
ステータス	0.4%	▲0.3%	0.7%	0.4%	0.2%	▲0.8%
労働時間・休日・休暇	61.2%	4.5%	56.9%	9.2%	63.6%	0.9%
福利厚生	19.6%	0.7%	19.5%	0.9%	19.7%	0.4%
勤務地・通勤の便	13.3%	▲1.3%	10.4%	▲0.7%	15.0%	▲2.0%
転勤の有無や頻度	3.4%	0.2%	4.7%	0.4%	2.6%	0.1%
職場の作業環境	3.9%	▲1.4%	4.0%	▲3.7%	3.9%	0.2%
職場の人間関係	27.8%	2.5%	21.2%	▲0.8%	31.7%	4.3%
セクハラ・パワハラがない職場	5.9%	2.4%	5.4%	2.3%	5.8%	2.1%
その他	0.7%	▲0.4%	0.3%	▲1.2%	0.9%	0.1%
無回答	1.7%	▲1.4%	1.0%	▲2.1%	2.1%	▲1.0%

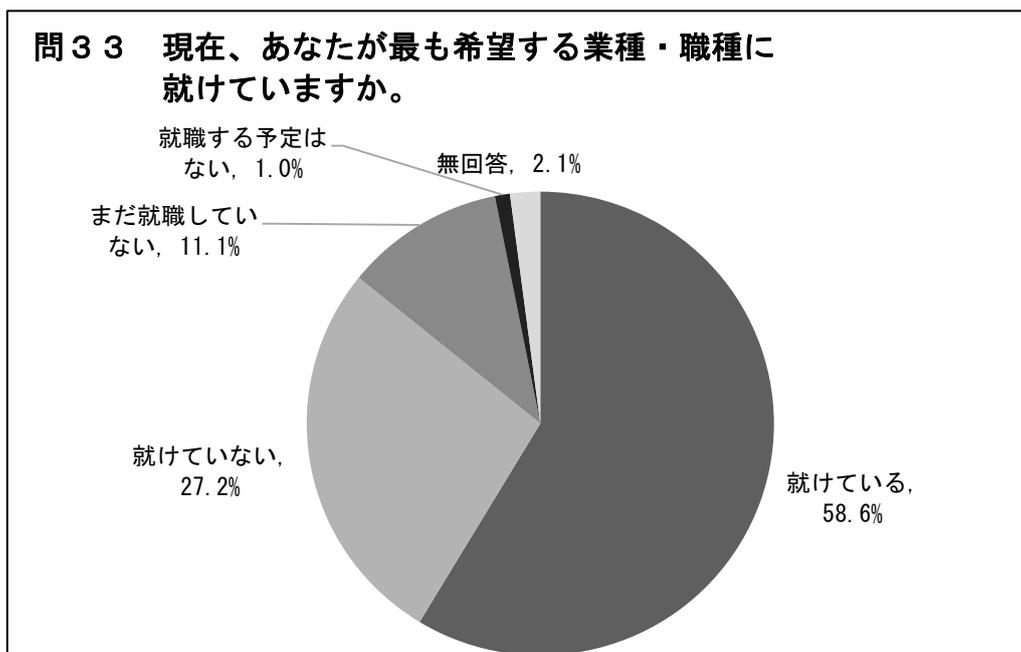
問32 あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。(3つまで)



2-46 【問33】現在、あなたが最も希望する業種・職種に就けていますか。

「就けている」が58.6%で最も高く、次いで、「就けていない」が27.2%という結果となった。

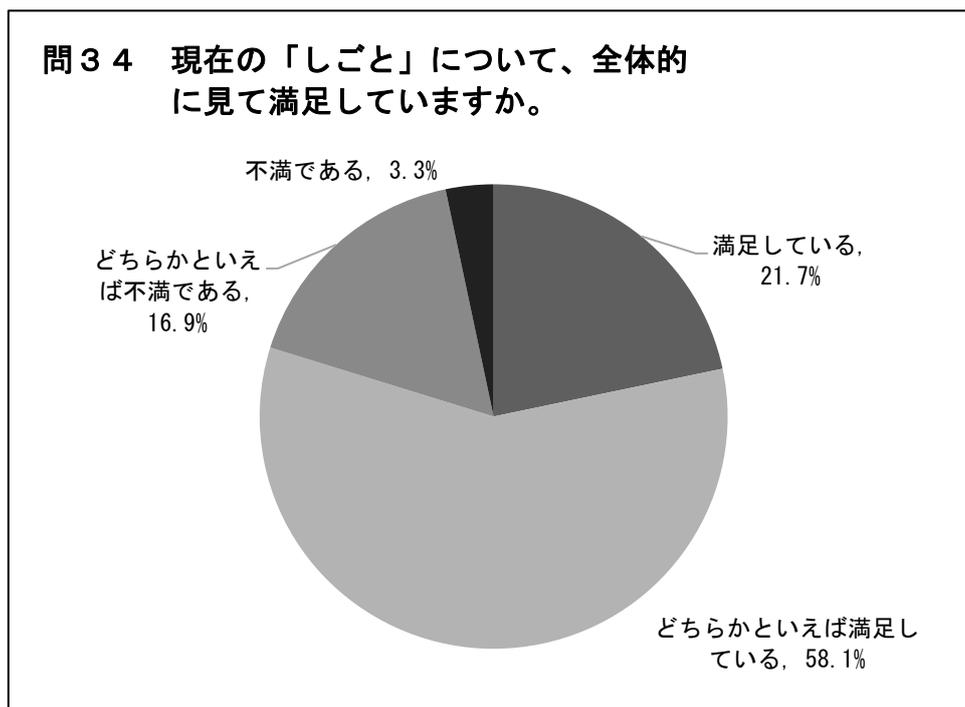
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
就けている	58.6%	1.4%	59.9%	▲0.8%	58.0%	3.0%
就けていない	27.2%	▲1.7%	28.3%	▲1.4%	26.3%	▲2.1%
まだ就職していない	11.1%	1.2%	8.8%	1.1%	12.6%	1.2%
就職する予定はない	1.0%	▲1.2%	0.3%	▲0.3%	1.5%	▲1.6%
無回答	2.1%	0.4%	2.7%	1.5%	1.5%	▲0.6%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-47 【問34】現在の「しごと」について、全体的に見て満足していますか。

「どちらかといえば満足している」が58.1%で最も高く、次いで、「満足している」が21.7%という結果となった。

選択項目	全体 n=451		男性 n=178		女性 n=271	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
満足している	21.7%	▲0.1%	23.0%	3.6%	20.3%	▲3.5%
どちらかといえば満足している	58.1%	1.9%	59.6%	1.4%	57.6%	3.3%
どちらかといえば不満である	16.9%	▲0.2%	15.2%	▲2.1%	18.1%	1.1%
不満である	3.3%	▲0.8%	2.2%	▲1.4%	4.1%	▲0.4%
無回答	0.0%	▲0.9%	0.0%	▲1.5%	0.0%	▲0.4%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



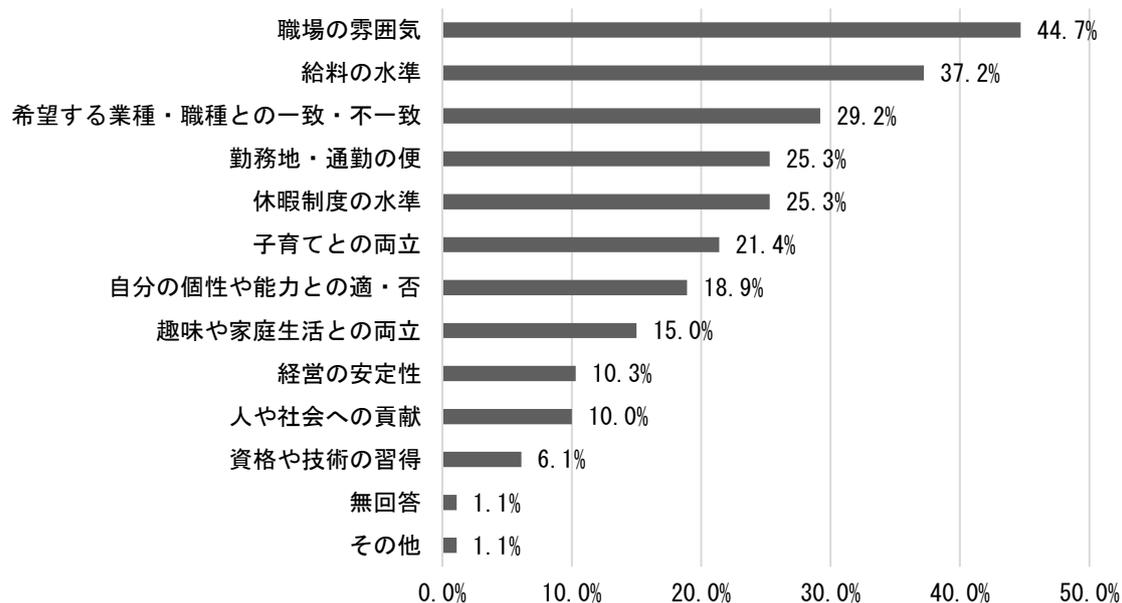
2-48 【問35】問34の理由は何ですか。(3つまで)

「満足している」または「どちらかといえば満足している」と回答した人では、「職場の雰囲気」が44.7%で最も高く、次いで、「給与の水準」が37.2%、「希望する業種・職種との一致」が29.2%で続いた。

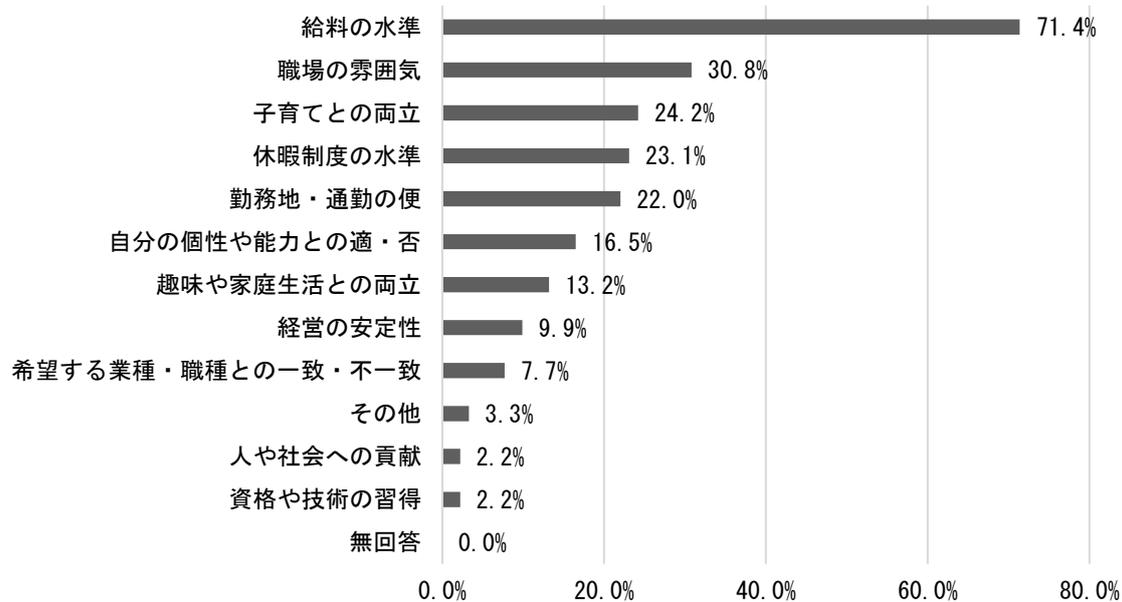
一方、「不満である」または「どちらかといえば不満である」と回答した人では、その理由として「給与の水準」が71.4%で最も高く、次いで、「職場の雰囲気」が30.8%、「子育てとの両立」が24.2%で続いた。

選択項目	問34での選択			
	「満足している」または「どちらかといえば満足している」 n=360		「不満である」または「どちらかといえば不満である」 n=91	
	構成比	前回比	構成比	前回比
希望する業種・職種との一致・不一致	29.2%	0.9%	7.7%	▲2.5%
給与の水準	37.2%	0.6%	71.4%	4.1%
職場の雰囲気	44.7%	9.2%	30.8%	1.2%
自分の個性や能力との適・否	18.9%	▲3.8%	16.5%	0.2%
経営の安定性	10.3%	▲3.0%	9.9%	▲3.4%
休暇制度の水準	25.3%	▲2.7%	23.1%	▲6.5%
趣味や家庭生活との両立	15.0%	3.6%	13.2%	2.0%
子育てとの両立	21.4%	▲0.2%	24.2%	1.8%
資格や技術の習得	6.1%	▲2.5%	2.2%	▲6.0%
勤務地・通勤の便	25.3%	0.4%	22.0%	8.7%
人や社会への貢献	10.0%	▲3.9%	2.2%	0.2%
その他	1.1%	▲0.6%	3.3%	▲8.9%
無回答	1.1%	▲0.8%	0.0%	0.0%

問35 問34の理由は何ですか。（「満足している」または「どちらかといえば満足している」と回答）（3つまで）



問35 問34の理由は何ですか。（「満足している」または「どちらかといえば満足している」と回答）（3つまで）



2-49 【問36】現在、あなたが最も希望する業種・職種に就けていない理由は何ですか。(複数回答)

「希望する業種・職種で働くための技術・資格・知識等が足りない(足りなかった)」が34.9%で最も高く、次いで、「希望する業種・職種の条件が悪い(悪かった)」が29.2%、「上越市内で働きたいが、上越市内には希望する業種・職種がない(なかった)」が26.8%で続いた。

また「上越市内で働きたいが、上越市内には希望する業種・職種がない(なかった)」の回答は、前回比で13.1%増加している。

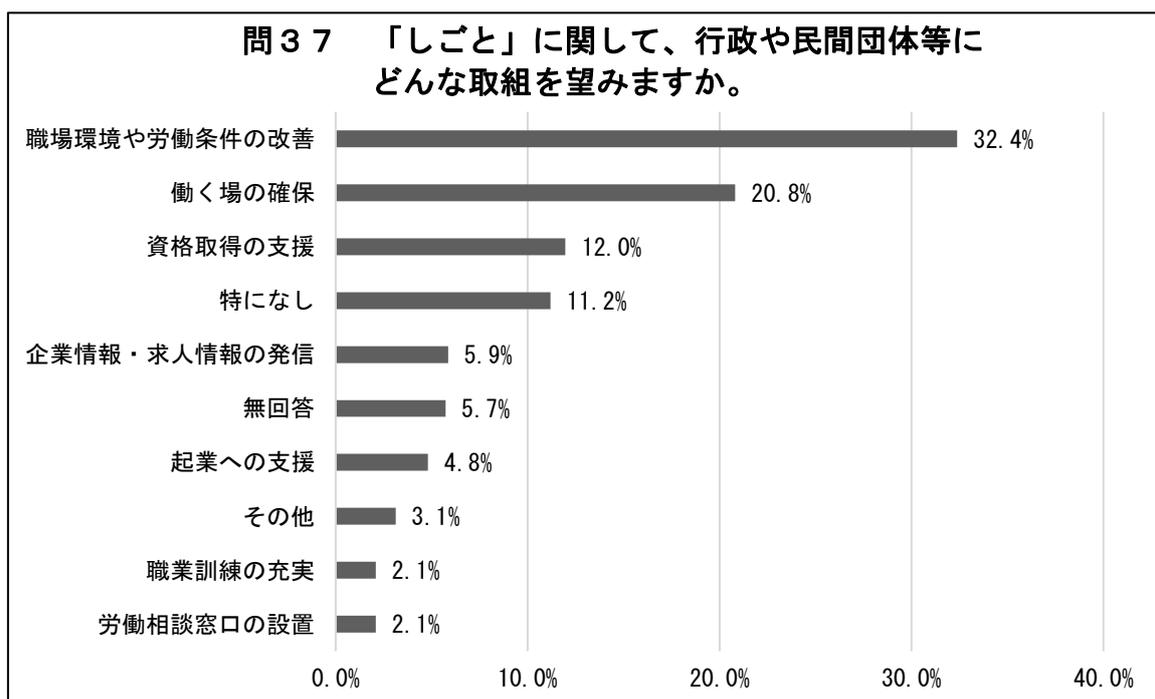
選択項目	全体 n=209		男性 n=84		女性 n=123	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
上越市内で働きたいが、上越市内には希望する業種・職種がない(なかった)	26.8%	13.1%	28.6%	13.0%	25.2%	12.8%
家族や親族の都合	13.4%	▲4.5%	9.5%	1.2%	16.3%	▲8.5%
希望する業種・職種の条件が悪い(悪かった)	29.2%	3.6%	23.8%	▲8.5%	32.5%	11.3%
希望する業種・職種で働くための技術・資格・知識等が足りない(足りなかった)	34.9%	▲7.4%	39.3%	▲5.5%	32.5%	▲7.6%
採用されなかった	3.8%	▲5.2%	6.0%	▲5.5%	2.4%	▲4.9%
その他	16.3%	0.5%	16.7%	2.1%	16.3%	▲0.5%
無回答	1.0%	▲1.1%	2.4%	▲0.7%	0.0%	▲1.5%

2-50 【問37】「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望みますか。

「職場環境や労働条件の改善」が32.4%で最も高く、次いで、「働く場の確保」が20.8%、「資格取得の支援」が12.0%が続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
働く場の確保	20.8%	3.0%	22.2%	3.3%	20.1%	2.9%
起業への支援	4.8%	▲0.9%	7.1%	▲1.6%	3.4%	▲0.1%
職業訓練の充実	2.1%	▲1.0%	1.3%	▲2.4%	2.6%	▲0.1%
資格取得の支援	12.0%	1.2%	12.8%	0.1%	11.3%	1.8%
職場環境や労働条件の改善	32.4%	▲6.4%	30.6%	▲5.0%	33.8%	▲7.1%
企業情報・求人情報の発信 ※	5.9%	2.9%	5.7%	1.4%	5.6%	3.5%
労働相談窓口の設置	2.1%	-	0.7%	-	3.0%	-
その他	3.1%	▲0.9%	3.0%	0.5%	3.2%	▲1.6%
特になし	11.2%	1.3%	12.1%	4.7%	10.5%	▲1.1%
無回答	5.7%	▲1.3%	4.4%	▲1.8%	6.4%	▲1.3%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

※ 前回調査時は、「企業説明会の実施」



2-51 【問38】インターネットを利用したサービスについて、あなたが普段利用しているものは何ですか。

「ほとんど毎日利用」するサービスとして、「メッセージングサービス（LINE等）」が87.1%で最も高く、次いで、「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」が72.3%、「情報検索・ニュース」が70.0%となっている。

「利用していない」サービスでは、「株取引・オンラインバンキング」が70.1%で最も高く、次いで「公的サービス」が62.0%で続いた。

1 ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	72.3%	-	62.6%	-	78.8%	-
ときどき利用	15.5%		21.2%		12.0%	
利用していない	11.6%		15.8%		8.6%	
無回答	0.7%		0.3%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

2 メッセージングサービス（LINE等）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	87.1%	-	79.1%	-	92.5%	-
ときどき利用	10.7%		17.5%		6.4%	
利用していない	1.4%		2.4%		0.6%	
無回答	0.8%		1.0%		0.4%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

3 インターネットショッピング、オークション・フリマ

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	19.9%	-	24.9%	-	16.5%	-
ときどき利用	68.5%		63.6%		72.4%	
利用していない	10.8%		10.8%		10.5%	
無回答	0.8%		0.7%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

4 情報検索・ニュース

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	70.0%	-	72.1%	-	69.2%	-
ときどき利用	26.9%		23.9%		28.5%	
利用していない	2.3%		3.0%		1.9%	
無回答	0.8%		1.0%		0.4%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

5 ソーシャルゲーム・オンラインゲーム

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	32.2%	-	44.4%	-	24.4%	-
ときどき利用	25.7%		25.6%		25.9%	
利用していない	41.1%		29.3%		48.8%	
無回答	0.9%		0.7%		0.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

6 音楽配信

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	37.6%	-	34.7%	-	39.4%	-
ときどき利用	32.4%		37.0%		29.8%	
利用していない	29.3%		27.6%		30.2%	
無回答	0.8%		0.7%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

7 動画配信

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	59.2%	-	65.0%	-	55.5%	-
ときどき利用	29.5%		26.6%		31.5%	
利用していない	10.1%		7.7%		11.8%	
無回答	1.2%		0.7%		1.3%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

8 地図・ナビゲーション

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	17.3%	-	23.2%	-	13.3%	-
ときどき利用	73.3%		66.7%		78.2%	
利用していない	8.6%		9.4%		7.9%	
無回答	0.8%		0.7%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

9 株取引・オンラインバンキング

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	4.9%	-	7.4%	-	3.2%	-
ときどき利用	24.1%		31.3%		19.7%	
利用していない	70.1%		60.6%		76.2%	
無回答	0.9%		0.7%		0.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

10 チケット予約

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	2.7%	-	3.4%	-	2.1%	-
ときどき利用	56.7%		53.2%		59.3%	
利用していない	39.8%		42.8%		37.9%	
無回答	0.8%		0.7%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

11 健康管理・運動記録

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	14.0%	-	11.1%	-	15.8%	-
ときどき利用	32.0%		28.6%		34.3%	
利用していない	52.8%		58.9%		49.0%	
無回答	1.2%		1.3%		0.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

1 2 QRコード決済、支払い・決済（クレジットカード・デビットカード）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	44.3%	-	47.5%	-	42.4%	-
ときどき利用	41.9%		38.4%		44.5%	
利用していない	13.1%		13.8%		12.4%	
無回答	0.7%		0.3%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

1 3 予定管理・カレンダー

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	38.6%	-	33.7%	-	42.0%	-
ときどき利用	36.4%		39.4%		34.5%	
利用していない	24.2%		26.3%		22.9%	
無回答	0.8%		0.7%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

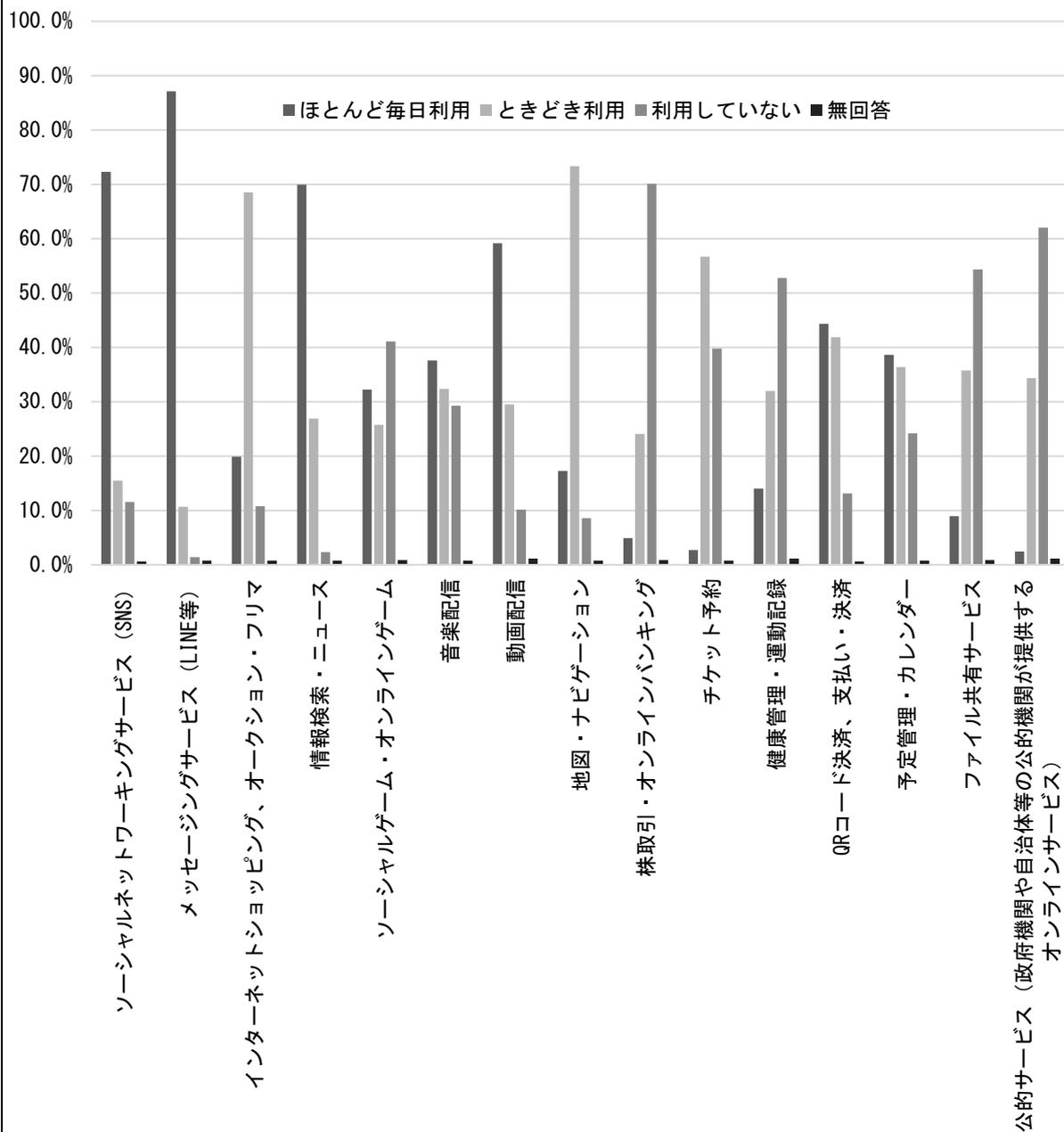
1 4 ファイル共有サービス

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	9.0%	-	9.4%	-	8.8%	-
ときどき利用	35.8%		35.4%		36.2%	
利用していない	54.4%		54.5%		54.2%	
無回答	0.9%		0.7%		0.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

1 5 公的サービス（政府機関や自治体等の公的機関が提供するオンラインサービス）

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
ほとんど毎日利用	2.5%	-	2.7%	-	2.4%	-
ときどき利用	34.3%		37.4%		32.3%	
利用していない	62.0%		59.3%		64.0%	
無回答	1.2%		0.7%		1.3%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

問38 インターネットサービスの利用状況

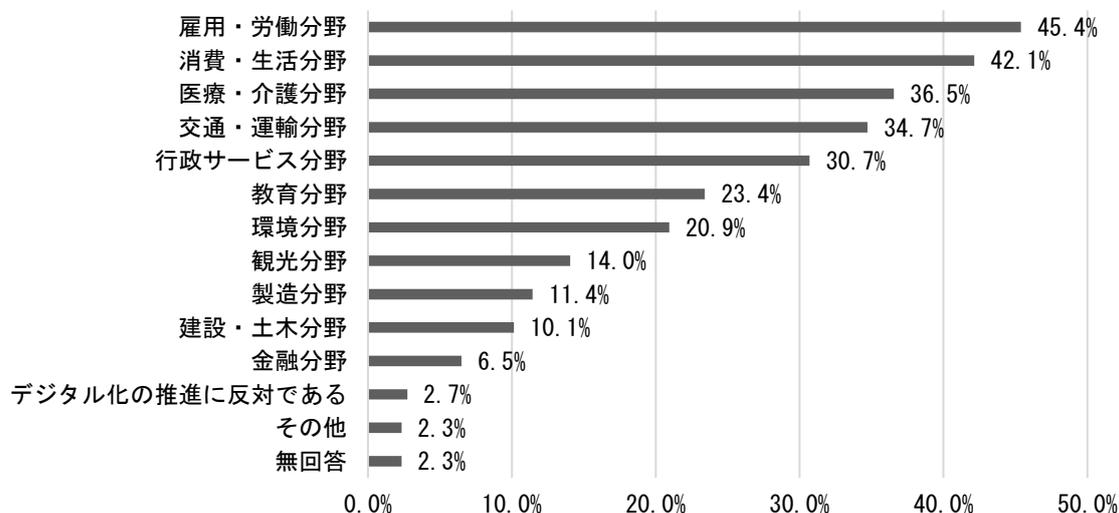


2-52 【問39】あなたは、今後、上越市においてどのような分野でデジタル化がもっと進んだ方がよいと思いますか。（複数回答）

「雇用・労働分野」が45.4%で最も高く、次いで、「消費・生活分野」が42.1%、「医療・介護分野」が36.5%で続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
雇用・労働分野	45.4%		43.8%		46.3%	
消費・生活分野	42.1%		47.8%		38.8%	
教育分野	23.4%		23.2%		23.6%	
医療・介護分野	36.5%		33.3%		39.0%	
製造分野	11.4%		18.2%		7.3%	
建設・土木分野	10.1%		15.5%		6.9%	
観光分野	14.0%		18.5%		11.3%	
交通・運輸分野	34.7%	-	39.7%	-	31.7%	-
金融分野	6.5%		11.1%		3.6%	
環境分野	20.9%		23.2%		19.7%	
行政サービス分野	30.7%		33.7%		29.1%	
その他	2.3%		2.4%		2.4%	
デジタル化の推進に反対である	2.7%		2.7%		2.8%	
無回答	2.3%		0.7%		3.2%	

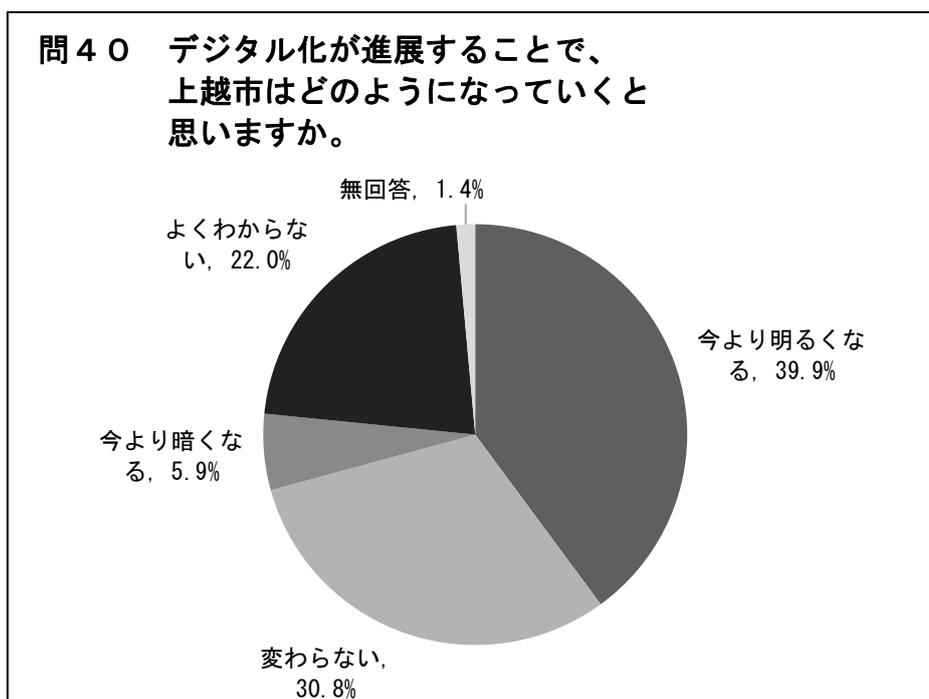
問39 上越市においてどのような分野でデジタル化がもっと進んだ方がよいと思いますか（複数回答）



2-53 【問40】今後デジタル化が進展することによって、例えば、5年後を想像して、上越市はどのようになっていくと思いますか。
また、「今より明るくなる」「今より暗くなる」と回答した方は、その理由は何ですか。

「今より明るくなる」が39.9%で最も高く、次いで、「変わらない」が30.8%、「よくわからない」が22.0%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
今より明るくなる	39.9%		45.5%		36.8%	
変わらない	30.8%		31.0%		30.4%	
今より暗くなる	5.9%	-	5.7%	-	6.0%	-
よくわからない	22.0%		16.8%		25.3%	
無回答	1.4%		1.0%		1.5%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

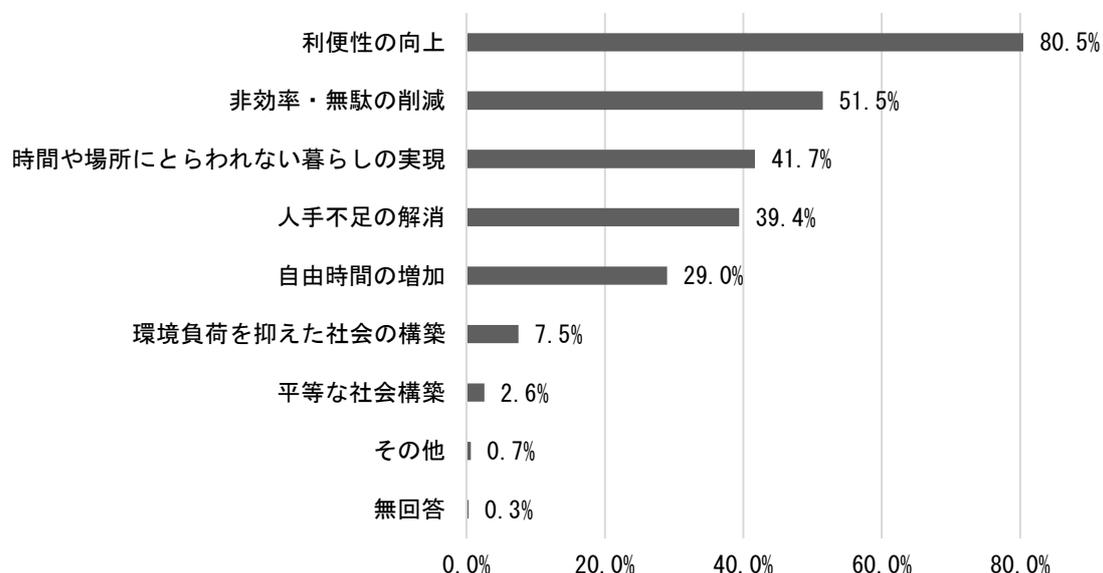


A デジタル化の推進により「今より明るくなる」と思う理由（複数回答）

「利便性の向上」が80.5%で最も高く、次いで、「非効率・無駄の削減」が51.5%で、「時間や場所にとらわれない暮らしの実現」が41.7%で続いた。

選択項目	全体 n=307		男性 n=135		女性 n=172	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
利便性の向上	80.5%		82.2%		79.1%	
非効率・無駄の削減	51.5%		58.5%		45.9%	
人手不足の解消	39.4%		42.2%		37.2%	
自由時間の増加	29.0%		31.1%		27.3%	
時間や場所にとらわれない暮らしの実現	41.7%	-	41.5%	-	41.9%	-
環境負荷を抑えた社会の構築	7.5%		11.1%		4.7%	
平等な社会構築	2.6%		3.0%		2.3%	
その他	0.7%		0.7%		0.6%	
無回答	0.3%		0.0%		0.6%	

問40A 「今より明るくなる」と思う理由

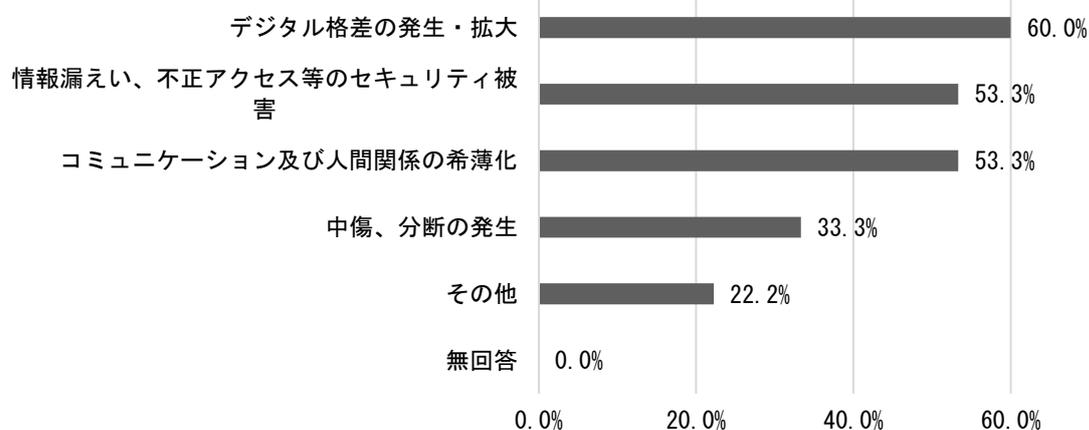


B デジタル化の推進により「今より暗くなる」と思う理由（複数回答）

「デジタル格差の発生・拡大」が60.0%で最も高く、次いで、「コミュニケーション及び人間関係の希薄化」と「情報漏えい、不正アクセス等のセキュリティ被害」が53.3%で続いた。

選択項目	全体 n=45		男性 n=17		女性 n=28	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
コミュニケーション及び人間関係の希薄化	53.3%	-	58.8%	-	50.0%	-
デジタル格差の発生・拡大	60.0%	-	64.7%	-	57.1%	-
情報漏えい、不正アクセス等のセキュリティ被害	53.3%	-	64.7%	-	46.4%	-
中傷、分断の発生	33.3%	-	52.9%	-	21.4%	-
その他	22.2%	-	17.6%	-	25.0%	-
無回答	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-

問40B 「今より暗くなる」と思う理由

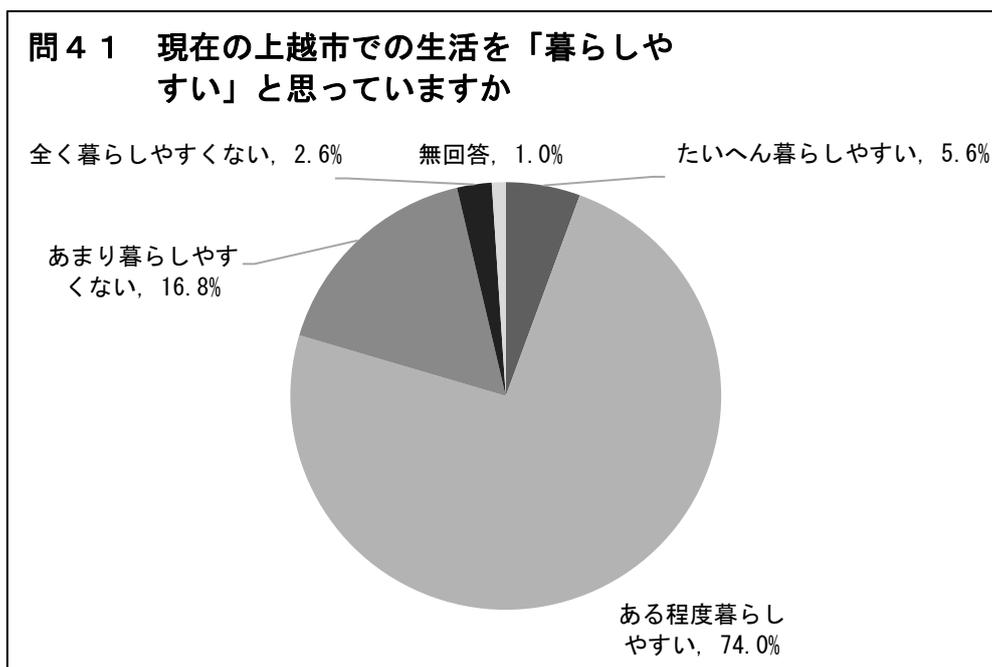


2-54 【問41】現在の上越市での生活を「暮らしやすい」と思っていますか。

「ある程度暮らしやすい」が74.0%で最も高く、次いで、「あまり暮らしやすくない」が16.8%、「たいへん暮らしやすい」が5.6%という結果となった。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
たいへん暮らしやすい	5.6%	▲1.6%	5.4%	▲1.7%	5.8%	▲1.6%
ある程度暮らしやすい	74.0%	3.7%	71.4%	1.8%	75.6%	5.1%
あまり暮らしやすくない	16.8%	▲1.8%	19.5%	0.7%	15.2%	▲3.6%
全く暮らしやすくない	2.6%	▲1.2%	3.0%	▲1.5%	2.4%	▲1.0%
無回答	1.0%	1.0%	0.7%	0.7%	1.1%	1.1%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

※前回は、「人口減少に関する市民アンケート」で調査

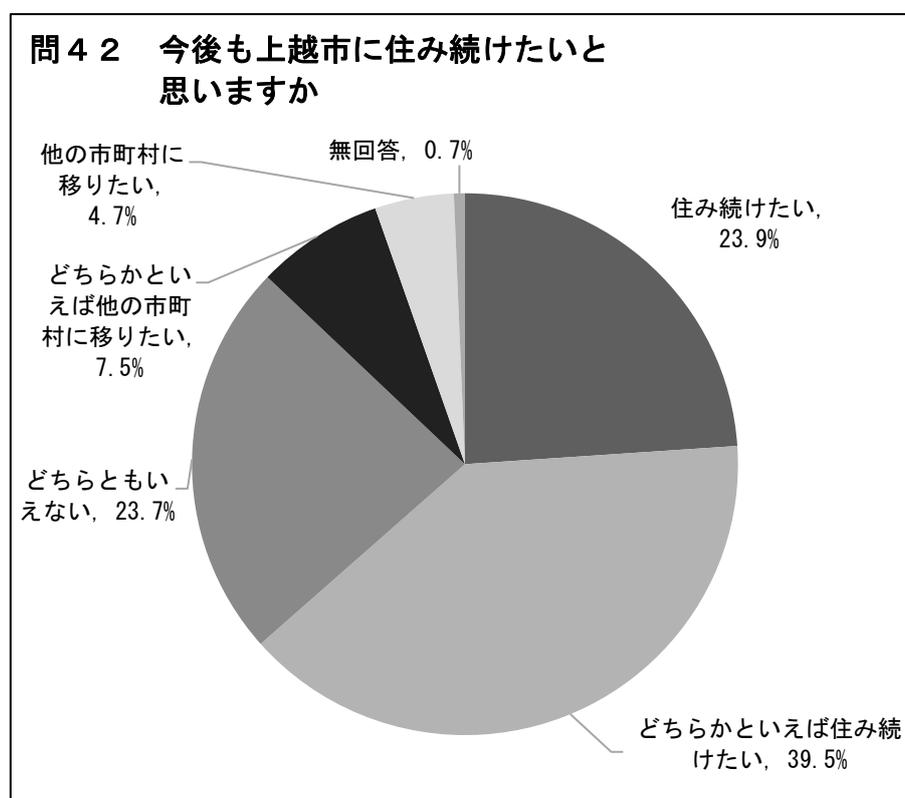


2-55 【問42】今後も、上越市に住み続けたいと思いますか。

「どちらかといえば住み続けたい」が39.5%で最も高く、次いで、「住み続けたい」が23.9%、「どちらともいえない」が23.7%と続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
住み続けたい	23.9%	▲1.2%	23.2%	▲8.1%	24.6%	3.8%
どちらかといえば住み続けたい	39.5%	4.1%	34.3%	3.0%	42.6%	5.0%
どちらともいえない	23.7%	▲1.4%	27.3%	4.1%	21.4%	▲5.4%
どちらかといえば他の市町村に移りたい	7.5%	▲2.4%	8.1%	▲1.7%	7.3%	▲2.8%
他の市町村に移りたい	4.7%	0.1%	5.7%	1.2%	4.1%	▲0.6%
無回答	0.7%	0.7%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-

※前回は、「人口減少に関する市民アンケート」で調査

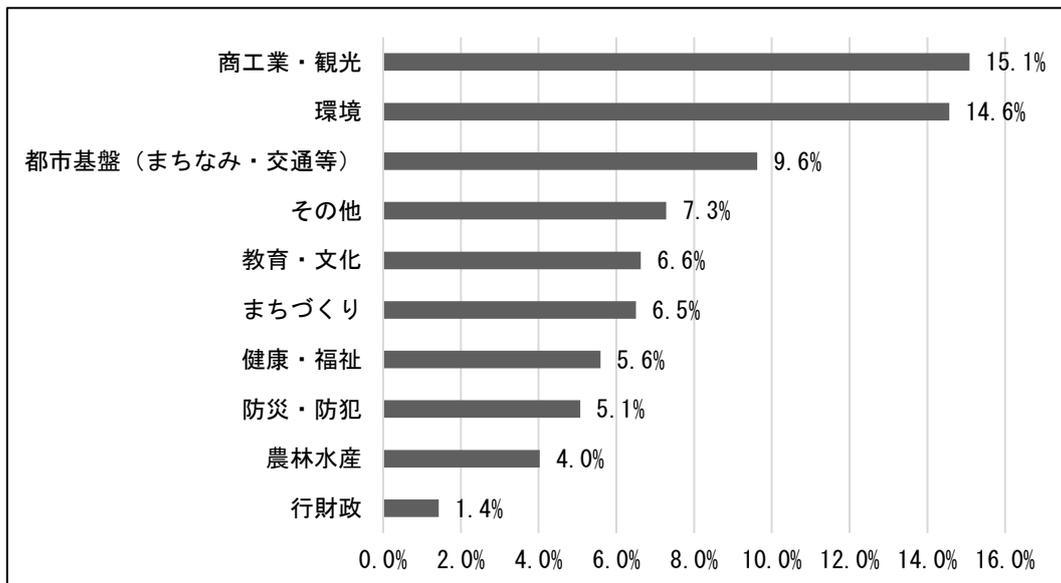


2-56 【問43】上越市のこれからのまちづくりについて、次の点について、お考えや提案がありましたらご自由にお書きください。

(複数回答)

- ①上越市での暮らしの中で、特に気に入っていること。(まちの特色や行事・場所など)
- ②皆さまのような若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと・もの。
- ③皆さまのような若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと。

問43① 上越市での暮らしの中で特に気に入っていること(まちの特色や行事・場所など) (複数回答)



●内容

「商工業・観光」が15.1%で最も多く、「高田城址公園(観桜会)」や「上越市立水族博物館うみがたり」が多く挙げられた。次いで、「環境」が14.6%で、海や山など「自然・風土」に関することが多く、「都市基盤(まちなみ・交通等)」が9.6%で、都心へのアクセスの良さや、道路が整備されていることによる、自動車での移動のしやすさなどが挙げられた。

●主な意見

<商工業・観光>

- ・観桜会、レルヒ祭、日帰り温泉施設が身近に沢山あること(30~34歳、女性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している)
- ・水族館や高田城址公園の観桜会(25~29歳、女性、市内出身で転出したが戻っていない、結婚していない)

- ・だいたい市内で欲しいものが揃うこと（35～39歳、男性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）

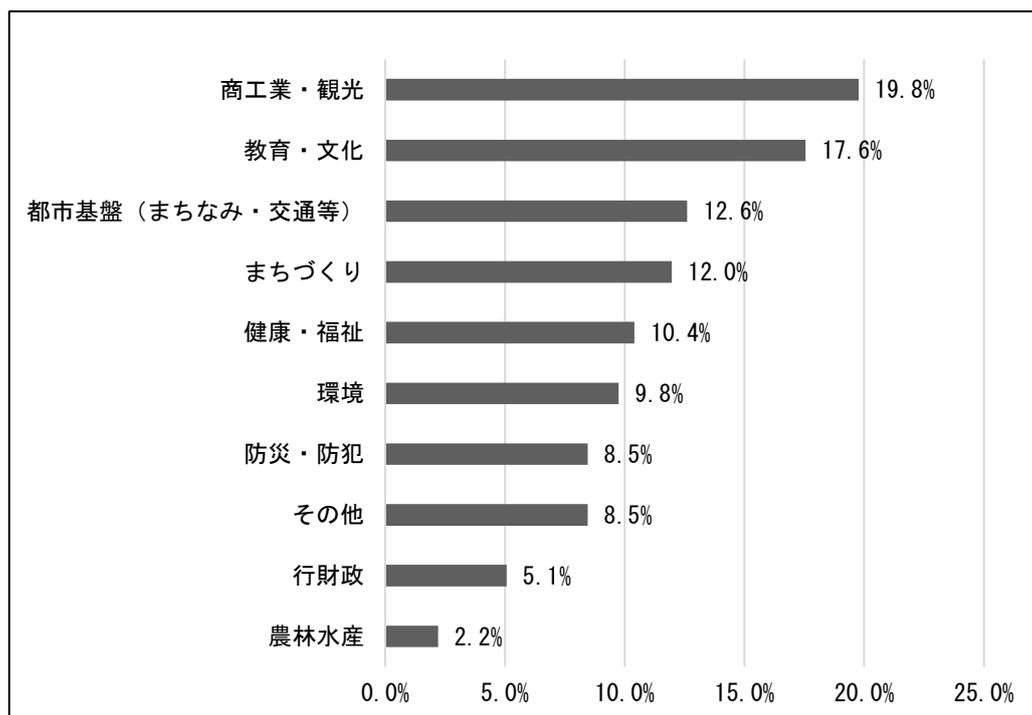
<環境>

- ・海、山が近くにあり、レジャーが楽しめること（35～39歳、男性、市外出身、結婚していない）
- ・海も山もあり、自然豊かで、長野や新潟市などにも行きやすい（18～24歳、女性、市内出身でずっと上越、結婚していない）
- ・子どもがのびのび遊べる環境があること（公園が多い、科学館の催しなど）（35～39歳、女性、市外出身、結婚している）
- ・都会過ぎず、田舎過ぎないところ（30～34歳、男性、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない）

<都市基盤（まちなみ・交通等）>

- ・車での移動が楽（18～24歳、女性、市内出身でずっと上越、結婚していない）
- ・北陸新幹線など、都会へのアクセスが容易（18～24歳、男性、市内出身でずっと上越、結婚している）

問43② 若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと・必要なもの



●内容

「商工業・観光」が19.8%で最も多く、新たな観光スポット等に関する意見や、雇用につながる企業誘致等が挙げられた。次いで、「教育・文化」が17.6%で、多様な教育環境の確保等が挙げられた。

●主な意見

<商工業・観光>

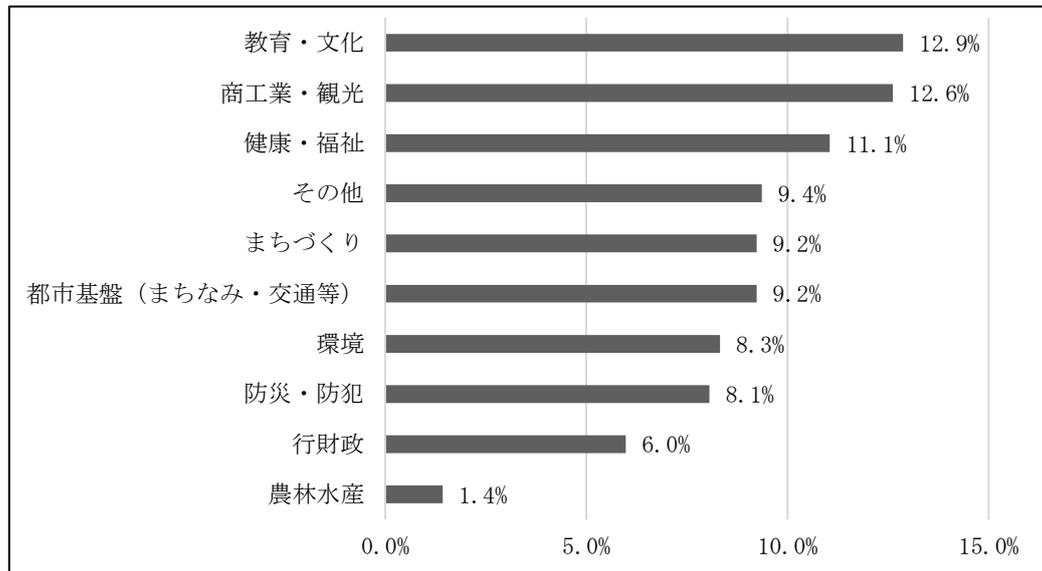
- ・鉄道や歴史、スキーなどあるが「上越といえば〇〇!!」みたいな強い印象が大事。例えば、「上越といえば桜!!」→観桜会のような花見会場を市内に複数作る。(18~24歳、男性、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない)
- ・外国人が魅力を感じる観光が必要。(30~34歳、女性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している)
- ・質の高い企業・規模の大きい企業など他地域に比べて魅力的で大規模な雇用を確保すること。(25~29歳、男性、市外出身、結婚していない)

<教育・文化>

- ・年齢関係なく、国籍関係なく、障害の有無関係なく、誰もが安心して共に過ごせるコミュニティがあるとよい。(35~39歳、女性、市外出身、結婚していない)
- ・デジタル化にとらわれず、自然の中でのびのびと学べる場。(30~34歳、女性、市外出身、結婚している)

- ・教育にもっとお金をかけてほしい。30人以下学級にしてほしい。先生の数を増やしてほしい。（35～39歳、女性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）

問43③ 若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために、特に重視してほしいこと



●内容

「教育・文化」が12.9%で最も多く、保育料や給食費の無償化などの経済的な内容が多く挙げられた。次いで、「商工業・観光」が12.6%で、商業施設の誘致や遊ぶ場所の充実、働く場の充実が多く挙げられた。

●代表的な意見

<教育・文化>

- ・経済的不安がなく安心して子育てできる制度。（30～34歳、男性、市内出身でずっと上越、結婚している）
- ・給食費無償化、放課後の子どもたちの居場所（3年生以上）。（35～39歳、女性、市外出身、結婚している）
- ・少人数クラスにし、先生の目が行き届くようにしてほしい。（35～39歳、女性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）
- ・保育料無償化、教育資金の軽減。（30～34歳、男性、市内出身で転出したが戻っている、結婚している）

<商工業・観光>

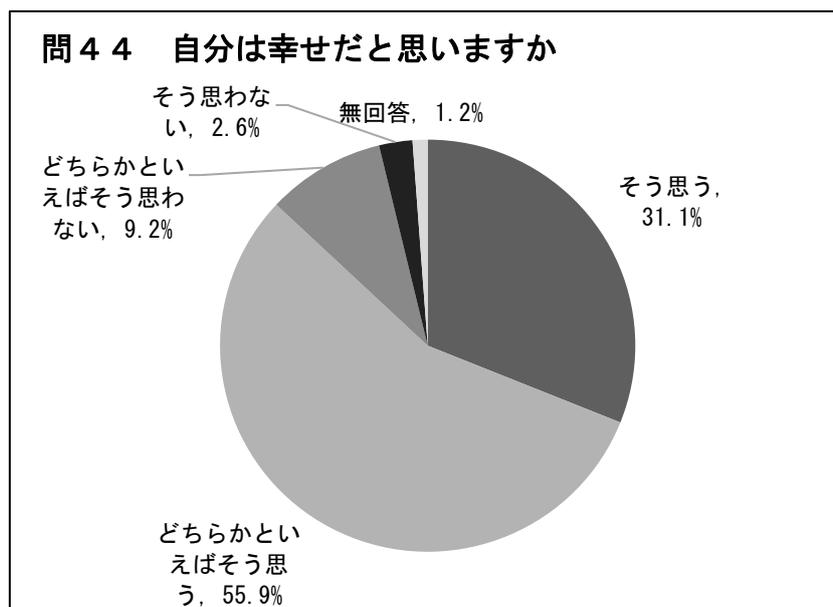
- ・子どもが遊べる施設を増やす。ショッピングモールなど、全国的に人気な店舗を増やす。（30～34歳、女性、市内出身で転出したが戻っている、過去結婚していた）
- ・若者は大きな商業施設へ買い物に行くことが観光だと考えていると思うので、市内にイオンモールやコストコなどの商業施設を誘致する。（35～39歳、女性、市内出身でずっと上越、結婚している）

- 子供達ともっと遊べる場所を作ってほしい。(35～39歳、女性、市外出身、結婚している)
- 企業を誘致し人口を増やし、経済活動を向上させる。(30～34歳、男性、市内出身で転出したが戻っている、結婚していない)

2-57 【問44】自分は幸せだと思いますか。

「どちらかといえばそう思う」が55.9%で最も高く、次いで、「そう思う」が31.1%、「どちらかといえばそう思わない」が9.2%という結果となった。

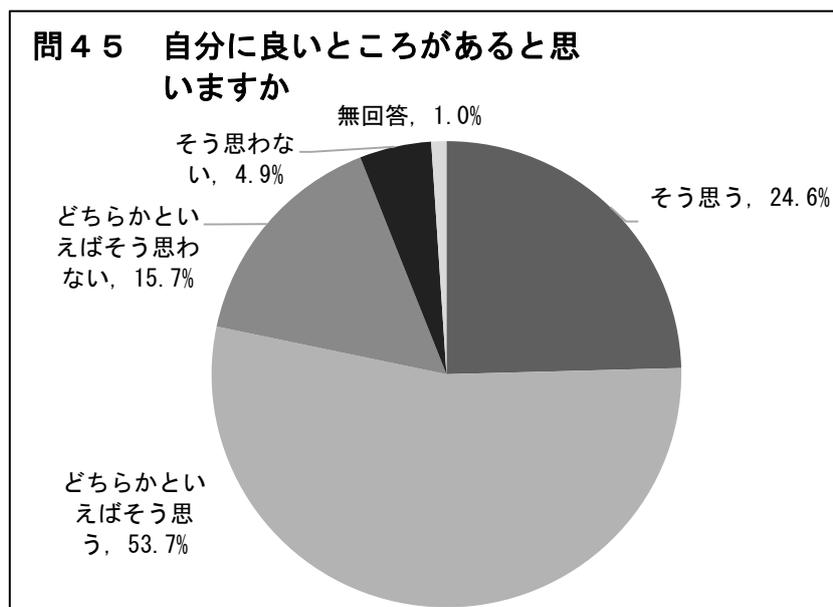
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
そう思う	31.1%	-	31.3%	-	31.3%	-
どちらかといえば そう思う	55.9%		53.2%		57.6%	
どちらかといえば そう思わない	9.2%		10.4%		8.4%	
そう思わない	2.6%		3.7%		1.9%	
無回答	1.2%		1.3%		0.9%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-58 【問45】自分には良いところがあると思いますか。

「どちらかといえばそう思う」が53.7%で最も高く、次いで、「そう思う」が24.6%、「どちらかといえばそう思わない」が15.7%という結果となった。

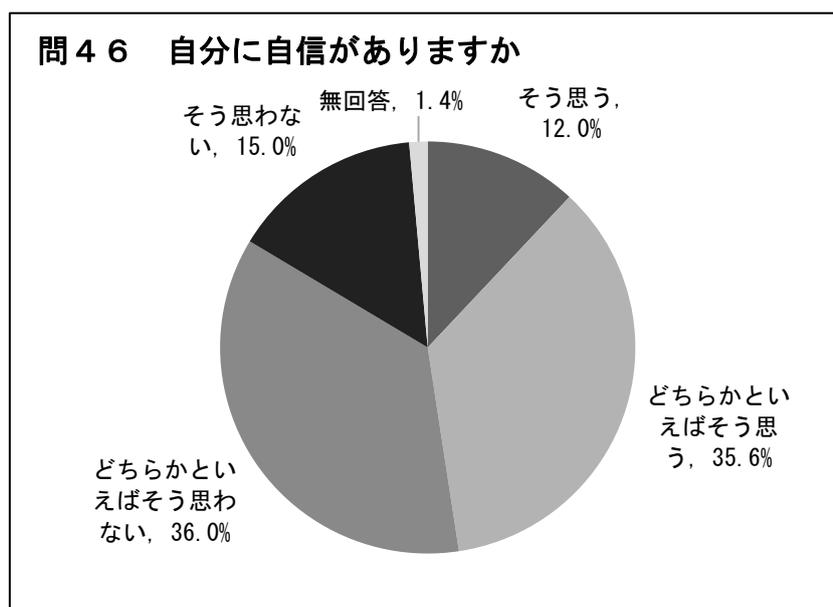
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
そう思う	24.6%	-	25.6%	-	24.2%	-
どちらかといえばそう思う	53.7%		54.9%		53.1%	
どちらかといえばそう思わない	15.7%		13.1%		17.1%	
そう思わない	4.9%		5.1%		4.9%	
無回答	1.0%		1.3%		0.6%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-59 【問46】自分に自信がありますか。

「どちらかといえばそう思わない」が36.0%で最も高く、次いで、「どちらかといえばそう思う」が35.6%、「そう思わない」が15.0%という結果となった。

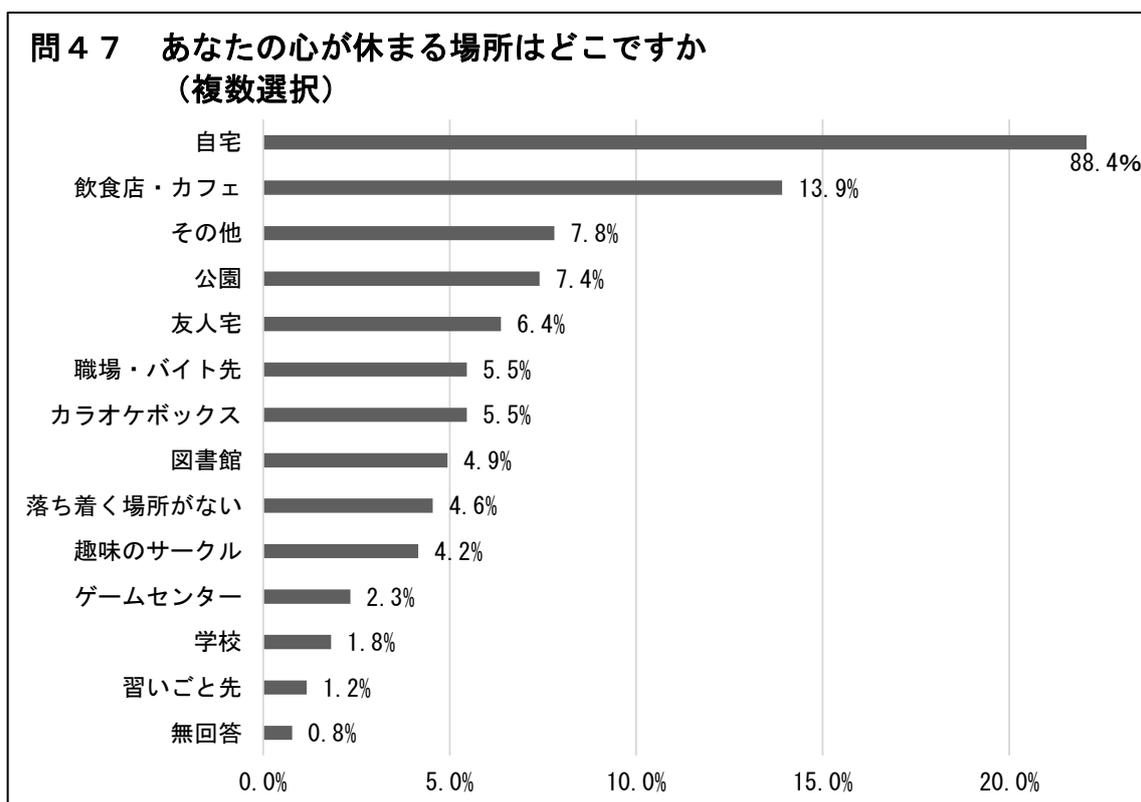
選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
そう思う	12.0%	-	16.5%	-	9.2%	-
どちらかといえばそう思う	35.6%		41.8%		31.9%	
どちらかといえばそう思わない	36.0%		29.6%		39.8%	
そう思わない	15.0%		10.8%		17.8%	
無回答	1.4%		1.3%		1.3%	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-



2-60 【問47】あなたの心が休まる場所はどこですか。

「自宅」が88.4%で最も高く、次いで、「飲食店・カフェ」が13.9%、「公園」が7.4%と続いた。

選択項目	全体		男性		女性	
	構成比	前回比	構成比	前回比	構成比	前回比
自宅	88.4%		88.2%		88.7%	
友人宅	6.4%		6.7%		6.0%	
学校	1.8%		3.0%		1.1%	
職場・バイト先	5.5%		6.1%		4.9%	
習いごと先	1.2%		1.3%		1.1%	
図書館	4.9%		3.7%		5.8%	
趣味のサークル	4.2%	-	5.7%	-	3.0%	-
飲食店・カフェ	13.9%		9.8%		16.5%	
カラオケボックス	5.5%		5.7%		5.4%	
ゲームセンター	2.3%		3.7%		1.5%	
公園	7.4%		7.7%		7.3%	
落ち着く場所がない	4.6%		4.0%		4.9%	
その他	7.8%		7.7%		7.9%	
無回答	0.8%		1.3%		0.2%	



3 資料(アンケート調査票)

若者世代・子育て世代の 市民アンケート調査について（お願い）



ご協力をお願い
します！

日頃から、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

上越市の人口は、現在約18万2千人です。しかし、長期的な人口減少が続いているため、25年後には今の7割となる約12万7千人に減少することが推計されています。

市では、人口減少が進む中でも、まちの魅力や活力が持続するまちづくりを目指しており、人口減少対策に関する各取組の一層の推進に向けて、次代を担う若者世代や子育て世代の皆さまの「結婚」「出産」「子育て」「しごと」などに対する意識や希望、課題などをお聞きするアンケート調査を実施いたします。

質問項目は、皆さまのプライベートな事項に関わる内容となっておりますが、他の全国的な調査と当市の傾向を比較・分析するために設定したものであり、まちづくりの参考とするものですので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご記入いただいた内容は、集計して市ホームページなどで公表しますが、個人の情報が公表されることは一切ありませんので、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

令和6年4月

上越市長 中川 幹太

《回答していただくにあたってのお願い》

このアンケートは、市内にお住まいの満18歳以上40歳未満の方の中から、3,000人を無作為に選ばせていただき、調査票をお送りしています。（令和6年4月9日現在）

設問は全部で62問、所要時間約15分です。

若者・子育て世代の意識等を把握し全国と比較分析する大事な調査ですので、全問回答にご協力をお願いいたします。

なお、ウェブ回答の方は途中で中断・保存することができませんので、ご承知おきください。

○ 回答いただく方

- ・ 封筒のあて名のご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、家族の方などが、ご本人のお考えを聞きながら、代わりに記入いただいても結構です。）

○ 回答の方法

①または②のいずれかの方法でご回答ください。

①ウェブサイトから回答いただく場合

- ・ 以下のウェブサイトから、ご回答ください。

<URL>https://apply.e-tumo.jp/city-joetsu-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10959

- ・ 選択肢で「その他」を選んだ場合は、次の設問欄へその具体的な内容を入力ください。

②郵送で回答いただく場合

- ・ 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
- ・ 選択肢で「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的な内容をお書きください。
- ・ 記入が終わりましたら、この調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて投函ください。

なお、調査票や封筒にお名前等を記入いただく必要はありません。

○ 回答期限

令和6年5月8日（水） ※郵送の場合は期日までに投函ください。



〈回答ページ〉

ご不明な点やご質問がございましたら、こちらへお問合せください。
上越市 総合政策部 総合政策課 企画政策係 担当：草間、岡田
TEL:025-520-5624 FAX:025-526-8363
E-mail:sou-seisaku@city.joetsu.lg.jp

(10) 現在の勤務形態

<(10)は、(9)で1~4(就労している)と答えた方のみへ伺います。>

※フルタイム・・・1週間の労働時間が40時間程度の勤務(1日8時間で週5日など)

※短時間勤務・・・フルタイムと比べ、1週間の労働時間が短い勤務

(1日6時間で週4日、または1日8時間で週3日など)

1	フルタイムで残業が非常に多い(月46時間以上残業)仕事
2	フルタイムで残業が多い(月25時間~45時間残業)仕事
3	フルタイムで残業がある程度ある(月10時間~24時間残業)仕事
4	フルタイムで残業はほとんどない(月9時間以下残業)仕事
5	時間を調整・融通がきく(裁量労働、フレックスタイム、自営業、アルバイトなど)仕事で週64時間を超える仕事
6	時間を調整・融通がきく(裁量労働、フレックスタイム、自営業、アルバイトなど)仕事で週64時間以下の仕事
7	短時間勤務(週30時間以上40時間未満)
8	短時間勤務(週20時間以上30時間未満)
9	短時間勤務(週20時間未満)

(11) 現在の通勤先・通学先

1	上越市内	2	上越市外の県内	3	県外
---	------	---	---------	---	----

(12) あなたの年収(税込)

1	収入なし	2	50万円未満
3	50万円~100万円未満	4	100万円~150万円未満
5	150万円~200万円未満	6	200万円~250万円未満
7	250万円~300万円未満	8	300万円~350万円未満
9	350万円~400万円未満	10	400万円~550万円未満
11	550万円~700万円未満	12	700万円~850万円未満
13	850万円~1,000万円未満	14	1,000万円以上
15	わからない		

(13) あなたの世帯の令和5年中の世帯全員の収入の合計額(働いて得た収入、養育費、年金収入、児童手当、児童扶養手当等を含む全て)

1	収入なし	2	50万円未満
3	50万円~100万円未満	4	100万円~150万円未満
5	150万円~200万円未満	6	200万円~250万円未満
7	250万円~300万円未満	8	300万円~350万円未満
9	350万円~400万円未満	10	400万円~550万円未満
11	550万円~700万円未満	12	700万円~850万円未満
13	850万円~1,000万円未満	14	1,000万円以上
15	わからない		

■結婚について

<問1から問6までは、現在結婚していない方のみに伺います。>

問1 将来結婚したいと考えていますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 すぐにでも結婚したい | 2 2～3年以内に結婚したい |
| 3 いずれは結婚したい | 4 結婚するつもりはない |

問2 現在、結婚していない理由は何ですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|---|---------------------|
| 1 すでに具体的な結婚の予定がある | 2 適当な相手にめぐり合っていないから |
| 3 自由や気楽さを失いたくないから | 4 結婚資金が足りないから |
| 5 結婚後の生活資金が足りないと思うから | 6 必要性を感じないから |
| 7 趣味や娯楽を楽しみたいから | 8 仕事（学業）にうちこみみたいから |
| 9 異性とうまくつきあえないから | 10 まだ若すぎるから |
| 11 仕事が忙しすぎるから | 12 住宅のめどが立たないから |
| 13 親や周囲が同意しないから | |
| 14 「男は仕事、女は家庭」「家事や育児は主に女性が担う」など、性別により役割を分けるような地域の慣習等で自分らしく生きられないと思うから | |
| 15 その他（ | ） |

問3 将来、結婚生活を送るとした場合に不安に思うことは何ですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 配偶者との関係の変化 | 2 配偶者との家事分担 |
| 3 配偶者の親族とのつきあい | 4 配偶者や自分の親の介護 |
| 5 経済的に十分な生活ができるかどうか | 6 今までの仕事が続けられるかどうか |
| 7 雇用が安定していない | 8 自分の自由時間が取れなくなる |
| 9 出産・子育て | 10 子どもの教育やしつけ |
| 11 子どもを授かるかどうか | 12 不安に思っていることはない |
| 13 わからない | 14 結婚するつもりはない |
| 15 その他（ | ） |

問4 交際相手との出会いを求めるときに、今までどんなことを行ってきましたか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1 友人に紹介を頼む | 2 職場の人に紹介を頼む |
| 3 合コンやパーティーに行く | 4 インターネットの婚活サイトを利用する |
| 5 趣味のサークルに入る | 6 習い事に通う |
| 7 親や親せきに紹介を頼む | 8 マッチングアプリを利用する |
| 9 お見合いをする | 10 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）を利用する |
| 11 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する | |
| 12 特に何もしなかった | 13 交際相手を求めていない |
| 14 その他（ | ） |

問5 今後、交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを新たに行いたいと思いますか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

1 友人に紹介を頼む	2 職場の人に紹介を頼む
3 合コンやパーティーに行く	4 インターネットの婚活サイトを利用する
5 趣味のサークルに入る	6 習い事に通う
7 親や親せきに紹介を頼む	8 マッチングアプリを利用する
9 お見合いをする	10 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）を利用する
11 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	
12 特に何もしない	13 交際相手を求めている
14 その他（	）

問6 結婚したい人に対する支援について、どんな取組があったらよいと思いますか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

1 出会いの場づくり	2 結婚に関する相談窓口
3 身だしなみや異性との接し方に関する講座・セミナー	
4 結婚について考える講座・セミナー	
5 町内や職場など身近で結婚を仲介する人を増やす取組	
6 企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること	
7 特になし	
8 その他（	）

<問7・問8は、現在結婚している方のみに伺います。>

問7 配偶者との出会いのきっかけを教えてください。当てはまる番号1つに○を付けてください。

1 友人の紹介	2 職場の人の紹介	3 職場や仕事を通じて
4 合コンやパーティー	5 インターネットの婚活サイト	6 趣味のサークル
7 習い事	8 親や親せきの紹介	9 マッチングアプリ
10 お見合い	11 民間の結婚支援事業（結婚相談所など）	
12 地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業	13 学校	
14 街なかや旅先	15 幼なじみ・隣人	16 SNS
17 その他（		）

問8 あなたが結婚を決めたきっかけは何ですか。当てはまる番号最大3つまで○を付けてください。

1 結婚資金の準備ができた	2 結婚生活のための経済的基盤ができた
3 自分または相手の仕事の事情	4 できるだけ早く一緒に暮らしたいと思った
5 年齢的に適当な時期だと感じた	6 できるだけ早く子どもがほしいと思った
7 妊娠	8 友人や同年代の人たちの結婚
9 親や周囲のすすめ	
10 その他（	）

<問9は、全ての方に伺います。>

問9 あなたの身近な状況（結婚している方は、結婚前までの身近な状況）についてお伺いします。以下の①～③について、それぞれ当てはまる番号1つに○を付けてください。質問項目に該当する相手がいない（いなかった）場合は、5に○を付けてください。

- | |
|---|
| ① 両親のような夫婦関係をうらやましく思う（思っていた） |
| 1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない 5 該当しない |
| ② 結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだと思う（思っていた） |
| 1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない 5 該当しない |
| ③ 赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくある（よくあった） |
| 1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない 5 該当しない |

■出産について

<問10から問16までは、全ての方に伺います。>

問10 現在の生活実態・生活実感として、出産や子育てがしやすいと思いますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | |
|--|
| 1 そう思う 2 ある程度そう思う |
| 3 あまりそう思わない 4 全く思わない |

問11 あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | |
|--|
| 1 子どもはもたない 2 1人 3 2人 |
| 4 3人 5 4人 6 5人以上 |

問12 あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。（すでに子どもがいる方は、現在の子ども数を含めて回答してください）

- | |
|--|
| 1 子どもはもたない 2 1人 3 2人 |
| 4 3人 5 4人 6 5人以上 |

問13 あなたが理想とする数の子どもをもつ上で問題になると感じている（感じていた）ことは何ですか。当てはまる番号全てに○をつけ、その中で最も重要な理由の番号には◎を付けてください。

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎる | 2 家が狭い |
| 3 自分の仕事に差し支える | 4 子どもがのびのび育つ社会ではない |
| 5 自分や夫婦の生活を大切にしたい | 6 年齢を考慮すると身体的に困難 |
| 7 子育ての心理的・肉体的な負担に耐えられない | |
| 8 身体・健康上の理由 | |
| 9 配偶者・パートナーの子育て・家事への協力が得られない | |
| 10 配偶者・パートナーが望まない | |
| 11 その他（ | |
| 12 特になし | |

問14 上越市では、妊産婦の医療費が、所得金額にかかわらず全ての妊産婦を対象として、通院費・入院費ともに無料になります。

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、妊産婦の医療費が無料になることに對し、どの程度評価していますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|----------------|-------------|
| ① どの程度ご存知でしたか | |
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 あまり知らない | 4 全く知らない |
| ② どの程度評価していますか | |
| 1 評価している | 2 やや評価している |
| 3 どちらともいえない | 4 やや不満である |
| 5 不満である（理由： | |

問15 上越市では、不妊治療費や不育治療費に対して助成があることをご存知でしたか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 あまり知らない | 4 全く知らない |

問16 行政や民間団体等による妊娠・出産支援について、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。優先順位が高いと思う番号最大3つまで○を付けてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1 妊娠・出産に伴う費用の補助 | 2 妊娠・出産に関する医療サービスの向上 |
| 3 妊娠・出産に関するセミナーや講座等の充実 | |
| 4 妊娠・出産に関する情報発信の充実 | 5 不妊不育治療に関する取組の充実 |
| 6 ベビーシッターや家事代行サービスなどの取組の充実 | |
| 7 産前・産後休暇の充実 | 8 特になし |
| 9 その他（ | |

■子育てについて

<問17・問18は、全ての方に伺います。>

問17 子育てをする上で、現在、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。（子育てをしていない方は、不安だと思われるものを選択してください。）

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 身体の疲れが大きい | 2 精神的な疲れが大きい |
| 3 子育ての方法がよくわからず、自信が持てない | |
| 4 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 5 自分の子育てについて、まわりの見目が気になる | |
| 6 子どもと接する時間を十分に取れない | 7 自分や夫婦の自由な時間が持てない |
| 8 配偶者・パートナーの協力が少ない | |
| 9 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない | |
| 10 配偶者・パートナー以外で子育てを手伝ってくれる人がいない | |
| 11 子育てで出費がかさむ | 12 住宅が狭い |
| 13 仕事と子育ての両立が図れない | 14 特に不安に思うことはない |
| 15 その他（ | ） |

問18 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。（現在仕事をしていない方、また、子育てをしていない方は大変そうだと思うものを選択してください。）

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1 子どもの迎えの時刻に合わせて、仕事を切り上げなければならない | |
| 2 子どもにかかわる行事が多く、仕事を休まなければならない | |
| 3 急な残業に対応できない | 4 子どもと接する時間が少ない |
| 5 病気等の時に面倒をみる人がいない | 6 睡眠時間が短くなり、身体的につらい |
| 7 職場の理解が得られない | 8 家事や子育てで家族の協力を得られない |
| 9 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる | |
| 10 条件に見合う保育園・幼稚園などがみつからない | |
| 11 特に大変だと感じることはない | |
| 12 その他（ | ） |

<問19から問23までは、子どもがいる方のみに伺います。>

問19 一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。
（男性に）あなたは出産・育児に関する休暇を取りましたか。
（女性に）あなたの配偶者・パートナーは出産・育児に関する休暇を取りましたか。
当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1 取った 【→問20・問23をお答えください。】 |
| 2 取らなかった 【→問21・問22・問23をお答えください。】 |
| 3 配偶者・パートナーはいなかった 【→問23をお答えください。】 |

問20 【問19で「1 取った」と回答した方に】

(男性に) どのくらいの期間、出産・育児に関する休暇を取りましたか。

(女性に) どのくらいの期間、あなたの配偶者・パートナーは出産・育児に関する休暇を取りましたか。

当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | | | | | |
|---|------------|---|------------|---|-------|
| 1 | 2週間未満 | 2 | 2週間以上1か月未満 | | |
| 3 | 1か月以上3か月未満 | 4 | 3か月以上6か月未満 | 5 | 6か月以上 |

問21 【問19で「2 取らなかった」と回答した方に】

(男性に) 出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。

(女性に) あなたの配偶者・パートナーが出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。

当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1 | 出産・育児に関する休暇制度がなかったから |
| 2 | 出産・育児に関する休暇制度は存在したが、対象外だったから |
| 3 | 出産・育児に関する休暇制度があると知らなかったから |
| 4 | 有給休暇など、別の休暇で対応できたから |
| 5 | 業務が繁忙で休むことが難しかったから |
| 6 | 上司・同僚の理解が得られなかったから |
| 7 | 昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから |
| 8 | 休むことによる、減収が懸念されたから |
| 9 | 自宅での仕事(在宅勤務も含む)が多かったから |
| 10 | 配偶者・パートナーからの要望がなかった、または反対されたから |
| 11 | 休む必要を感じなかったから(親や兄弟姉妹が付き添ってくれた等) |
| 12 | 出産・育児は女性の役割だと思っていたから |
| 13 | その他() |

問22 【問19で「2 取らなかった」と回答した方に】

(男性に) 出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。

(女性に) あなたの配偶者・パートナーは、出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。

当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | | | |
|---|---------------------------|---|--------------------|
| 1 | 業務が繁忙でなければ | 2 | 上司・同僚の理解が得られれば |
| 3 | 昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ | | |
| 4 | 休むことによる減収等の心配がなければ | 5 | 配偶者・パートナーからの要望があれば |
| 6 | 男性が家事・育児に参加する意義がわかれば | | |
| 7 | 法的強制力のある仕組みや制度があれば | | |
| 8 | その他() | | |

問23 一番下のお子さんが生まれたときの、出産・育児に関する休暇の取得意向について教えてください。当てはまる番号1つに○を付けてください。

(男性に) 出産・育児に関する休暇を取りたかったとっていた場合、どのくらいの期間、取りたかったですか。

(女性に) あなたの配偶者・パートナーに出産・育児に関する休暇を取ってもらいたかったとっていた場合、どのくらいの期間、取ってもらいたかったですか。

- | | | | | | |
|---|--------------------------|---|------------|---|-------|
| 1 | 2週間未満 | 2 | 2週間以上1か月未満 | | |
| 3 | 1か月以上3か月未満 | 4 | 3か月以上6か月未満 | 5 | 6か月以上 |
| 6 | 取りたい(取ってもらいたい)という意向がなかった | | | | |
| 7 | 配偶者・パートナーはいなかった | | | | |

<問24から問28までは、全ての方に伺います。>

問24 上越市では、小学校就学前の子どもに係る医療費の一部負担金を無料、それ以外の高校卒業相当までの子どもについては、通院 530 円/回、入院 1,200 円/日、調剤費無料となるよう助成を行っています。

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の子ども医療費助成の取組について、どの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号1つに○を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか

- | | | | |
|---|---------|---|-----------|
| 1 | よく知っている | 2 | ある程度知っている |
| 3 | あまり知らない | 4 | 全く知らない |

②どの程度評価していますか

- | | | | |
|---|-------------|---|----------|
| 1 | 評価している | 2 | やや評価している |
| 3 | どちらともいえない | 4 | やや不満である |
| 5 | 不満である(理由:) | | |

問25 上越市では、市独自で、保育料や給食費の軽減対象範囲を年収 470 万円未満相当世帯まで拡充しているほか、多子世帯や 2 歳児の保育料に対する軽減措置を拡充し、子育て家庭の経済的負担を軽減しています。

あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、上越市の保育料軽減等の取組についてどの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号1つに○を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか

- | | | | |
|---|---------|---|-----------|
| 1 | よく知っている | 2 | ある程度知っている |
| 3 | あまり知らない | 4 | 全く知らない |

②どの程度評価していますか

- | | | | |
|---|-------------|---|----------|
| 1 | 評価している | 2 | やや評価している |
| 3 | どちらともいえない | 4 | やや不満である |
| 5 | 不満である(理由:) | | |

問26 上越市では、平成29年度から全小学校区で放課後児童クラブを開設しています。
あなたは、このことについてどの程度ご存知でしたか。また、この取組についてどの程度評価していますか。それぞれ当てはまる番号**1つに○**を付けてください。

①どの程度ご存知でしたか	
1 よく知っている	2 ある程度知っている
3 あまり知らない	4 全く知らない
②どの程度評価していますか	
1 評価している	2 やや評価している
3 どちらともいえない	4 やや不満である
5 不満である（理由：	）

問27 上越市では、これまでの設問でお聞きした取組のほかにも、子育て等の不安や悩みのワンストップ相談窓口として、オーレンプラザこどもセンターを設置したり、妊娠期から切れ目のない支援体制を構築するなど、妊娠・出産・子育て支援の取組を積極的に行っています。（詳細は別紙をご覧ください）

あなたは、上越市が行っている妊娠・出産・子育てに関する支援の取組について、総合的にどの程度評価していますか。当てはまる番号**1つに○**を付けてください。

1 評価している	2 やや評価している
3 どちらともいえない	4 やや不満である
5 不満である（理由：	）

問28 上越市の子育て環境の充実のために、今後さらに取組を強化してほしいと感じているのはどんなことですか。優先順位が高いと思う番号**最大3つまで○**を付けてください。

1 子ども医療費助成の充実	2 こどもセンターの充実
3 子育てひろばの充実	4 子育て相談窓口の充実
5 病児・病後児保育の充実	6 3歳未満児の保育料の更なる軽減
7 子育てに関するセミナーや講座等の充実	
8 休日・夜間診療所の充実	9 多子世帯へのサービスの充実
10 ひとり親世帯への支援の拡充	11 保育園、幼稚園等の更なる確保
12 放課後児童クラブ以外の平日夕方に小学生が過ごせる施設の確保	
13 休日に小学生が過ごせる施設の確保	14 子育てに関する情報発信の充実
15 小学校入学後の教育費の軽減	
16 企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること	
17 育児休業や短時間勤務などの制度利用がキャリアのハンデとならないための取組	
18 その他（	）
19 特になし	

■しごとについて

<問29から問32までは、全ての方に伺います。>

問29 現在の生活実態・生活実感として、働く場が整っていると思いますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 そう思う | 2 ある程度そう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 全く思わない |

問30 あなたが最も希望する就労の形態はどれですか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | | |
|------------------------------|---------|-----------------------|
| 1 自営業 | 2 正規雇用者 | 3 非正規雇用（パートタイマー、派遣など） |
| 4 家内労働（内職、パソコンによる自宅でのビジネスなど） | 5 家事 | 6 無職 |

問31 あなたの①「現在の業種」と②「最も希望する業種」は何ですか。当てはまる番号1つをご記入ください。（18 その他の業種の場合は、具体的な業種名をご記入ください）

- | | | |
|---------------------|--------------------------|-----------|
| 1 農林漁業 | 2 建設業 | 3 製造業 |
| 4 情報通信業 | 5 運輸業、郵便業 | 6 卸売業、小売業 |
| 7 金融業、保険業 | 8 学術研究、専門・技術サービス業 | |
| 9 宿泊業、飲食サービス業 | 10 生活関連サービス業、娯楽業 | |
| 11 教育、学習支援業 | 12 医療、福祉（介護サービス業を除く） | |
| 13 介護サービス業 | 14 その他のサービス業（他に分類されないもの） | |
| 15 公務（他に分類されるものを除く） | 16 家事 | |
| 17 無職 | 18 その他の業種（ | ） |

①現在の業種	②最も希望する業種

問32 あなたが「しごと」を選ぶ上で重視する条件は何ですか。優先順位が高いと思う番号最大3つまで○を付けてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 会社の規模 | 2 会社の知名度 |
| 3 経営理念・社風 | 4 会社の将来性・安定性 |
| 5 昇進やキャリアの将来性 | 6 能力開発の機会 |
| 7 女性が活躍する職場かどうか | 8 仕事と家庭が両立できるか |
| 9 仕事の内容 | 10 賃金 |
| 11 ステータス | 12 労働時間・休日・休暇 |
| 13 福利厚生 | 14 勤務地・通勤の便 |
| 15 転勤の有無や頻度 | 16 職場の作業環境 |
| 17 職場の人間関係 | 18 セクハラ・パワハラがない職場 |
| 19 その他（ | ） |

<問33から問37までは、該当する設問にお答えください。>

問33 現在、あなたが最も希望する業種・職種に就けていますか。

- | |
|-----------------------------|
| 1 就けている【→問34、35、37をお答えください】 |
| 2 就けていない【→問36、37をお答えください】 |
| 3 まだ就職していない【→問37をお答えください】 |
| 4 就職する予定はない【→問37をお答えください】 |

問34 現在の「しごと」について、全体的に見て満足していますか。当てはまる番号1に○を付けてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足している |
| 3 どちらかといえば不満である | 4 不満である |

問35 問34の理由は何ですか。満足または不満である点を最大3つまで○を付けてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 希望する業種・職種との一致・不一致 | 2 給与の水準 |
| 3 職場の雰囲気 | 4 自分の個性や能力との適・否 |
| 5 経営の安定性 | 6 休暇制度の水準 |
| 7 趣味や家庭生活との両立 | 8 子育てとの両立 |
| 9 資格や技術の習得 | 10 勤務地・通勤の便 |
| 11 人や社会への貢献 | |
| 12 その他（ | ） |

問36 現在、あなたが最も希望する業種・職種に就けていない理由は何ですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | |
|---|---|
| 1 上越市内で働きたいが、上越市内には希望する業種・職種がない（なかった） | |
| 2 家族や親族の都合 | |
| 3 希望する業種・職種の条件が悪い（悪かった） | |
| 4 希望する業種・職種で働くための技術・資格・知識等が足りない（足りなかった） | |
| 5 採用されなかった | |
| 6 その他（ | ） |

問37 「しごと」に関して、行政や民間団体等にどんな取組を望みますか。今後、特に強化が必要だと思うもの1つに○を付けてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 働く場の確保 | 2 起業への支援 |
| 3 職業訓練の充実 | 4 資格取得の支援 |
| 5 職場環境や労働条件の改善 | 6 企業情報・求人情報の発信 |
| 7 労働相談窓口の設置 | |
| 8 その他（ | ） |
| 9 特になし | |

■デジタル環境について

<問38から問40までは、全ての方に伺います。>

問38 インターネットを利用したサービスについて、あなたが普段利用しているものは何ですか。利用の頻度について、それぞれ **A、B、C** のいずれかに○を付けてください。

インターネットを利用したサービス	利用の頻度		
	A ほとんど毎日利用	B ときどき利用	C 利用していない
1 ソーシャルネットワーキングサービス (SNS)	A	B	C
2 メッセージングサービス (LINE 等)	A	B	C
3 インターネットショッピング、オークション・フリマ	A	B	C
4 情報検索・ニュース	A	B	C
5 ソーシャルゲーム・オンラインゲーム	A	B	C
6 音楽配信	A	B	C
7 動画配信	A	B	C
8 地図・ナビゲーション	A	B	C
9 株取引・オンラインバンキング	A	B	C
10 チケット予約	A	B	C
11 健康管理・運動記録	A	B	C
12 QR コード決済、支払い・決済 (クレジットカード・デビットカード)	A	B	C
13 予定管理・カレンダー	A	B	C
14 ファイル共有サービス	A	B	C
15 公的サービス (政府機関や自治体等の公的機関が提供するオンラインサービス)	A	B	C

問39 あなたは、今後、上越市においてどのような分野でデジタル化がもっと進んだ方がよいと思いますか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- 1 雇用・労働分野（リモートワークやテレワークの推進、労務管理システムの活用など）
- 2 消費・生活分野（キャッシュレス決済、地域ポイントの活用、ライフログアプリによる生活習慣の改善など）
- 3 教育分野（オンライン学習環境の整備、VRを用いた実地体験型学習など）
- 4 医療・介護分野（オンライン診療、ICTを活用した在宅ケアなど）
- 5 製造分野（IoTによる生産ラインの最適化、AIによる品質管理など）
- 6 建設・土木分野（3D測量、重機の遠隔操作、ドローンを用いた土地調査など）
- 7 観光分野（VRによる仮想観光、AIチャットボットによる観光案内など）
- 8 交通・運輸分野（電子マネーやQRコードによる運賃支払い、AIによる自動運転技術、ドローン配送など）
- 9 金融分野（デジタル地域通貨、AIを活用したロボアドバイザーなど）
- 10 環境分野（ごみ分別アプリ、IoTによる資源・エネルギー管理など）
- 11 行政サービス分野（行政手続のオンライン化、AIチャットボットによる問合せ対応など）
- 12 その他（）
- 13 デジタル化の推進に反対である

問40 今後デジタル化が進展することによって、上越市はどのようになっていくと思いますか。例えば、5年後を想像して、当てはまる番号1つに○を付けてください。

また、「今より明るくなる」「今より暗くなる」と回答した方は、その理由について、当てはまる番号全てに○を付けてください。

- 1 今より明るくなる【→その理由について、問Aをお答えください。】
- 2 変わらない
- 3 今より暗くなる【→その理由について、問Bをお答えください。】
- 4 よくわからない

【問A】デジタル化の推進により「今より明るくなる」と思う理由

- 1 利便性の向上
- 2 非効率・無駄の削減
- 3 人手不足の解消
- 4 自由時間の増加
- 5 時間や場所にとらわれない暮らしの実現
- 6 環境負荷を抑えた社会の構築
- 7 平等な社会構築
- 8 その他（）

【問B】デジタル化の推進により「今より暗くなる」と思う理由

- 1 コミュニケーション及び人間関係の希薄化
- 2 デジタル格差の発生・拡大
- 3 情報漏えい、不正アクセス等のセキュリティ被害
- 4 中傷、分断の発生
- 5 その他（）

■これからのまちづくりについて

<問41から問43までは、全ての方に伺います。>

問41 現在の上越市での生活を「暮らしやすい」と思っていますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 たいへん暮らしやすい | 2 ある程度暮らしやすい |
| 3 あまり暮らしやすすくない | 4 全く暮らしやすすくない |

問42 今後も、上越市に住み続けたいと思えますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 住み続けたい | 2 どちらかといえば住み続けたい |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば他の市町村に移りたい |
| 5 他の市町村に移りたい | |

問43 上越市のこれからのまちづくりについて、次の点について、お考えや提案がありましたら、当てはまる分野の番号全てに○を付け、()内にご自由にお書きください。

① 上越市での暮らしの中で、特に気に入っていること。(まちの特色や行事・場所など)

- | |
|----------------------|
| 1 防災・防犯 () |
| 2 環境 () |
| 3 健康・福祉 () |
| 4 農林水産 () |
| 5 商工業・観光 () |
| 6 教育・文化 () |
| 7 都市基盤(まちなみ・交通等) () |
| 8 行財政 () |
| 9 まちづくり () |
| 10 その他 () |

② 皆さまのような若者・子育て世代にとって、上越市が魅力的なまちになるために、今後、特に必要なこと・必要なもの。

- | |
|----------------------|
| 1 防災・防犯 () |
| 2 環境 () |
| 3 健康・福祉 () |
| 4 農林水産 () |
| 5 商工業・観光 () |
| 6 教育・文化 () |
| 7 都市基盤(まちなみ・交通等) () |
| 8 行財政 () |
| 9 まちづくり () |
| 10 その他 () |

③ 皆さまのような若者・子育て世代が、住みたい・住み続けたいと思うために特に重視してほしいこと。

1 防災・防犯 ()
2 環境 ()
3 健康・福祉 ()
4 農林水産 ()
5 商工業・観光 ()
6 教育・文化 ()
7 都市基盤(まちなみ・交通等) ()
8 行財政 ()
9 まちづくり ()
10 その他 ()

■現在の気持ちについて

<問44から問47までは、全ての方に伺います。>

問44 自分は幸せだと思いますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない |

問45 自分には良いところがあると思いますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない |

問46 自分に自信がありますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない |

問47 あなたの心が休まる場所はどこですか。当てはまる番号全てに○を付けてください。

- | | | | |
|------------|------------|-----------|--------------|
| 1 自宅 | 2 友人宅 | 3 学校 | 4 職場・バイト先 |
| 5 習いごと先 | 6 図書館 | 7 趣味のサークル | 8 飲食店・カフェ |
| 9 カラオケボックス | 10 ゲームセンター | 11 公園 | 12 落ち着く場所がない |
| 13 その他 (|) | | |

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



上越市 若者世代・子育て世代の市民アンケート 調査報告書

令和6年9月

発行 新潟県 上越市

編集 上越市 総合政策部 総合政策課

〒943-8601

新潟県上越市木田一丁目1番3号

TEL 025-520-5624

e-mail sou-seisaku@city.joetsu.lg.jp
